

# 田川市一般廃棄物処理基本計画

平成 26 年 3 月

田 川 市



# 目 次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 第1章 計画の位置付け .....            | 1  |
| 第1節 計画の位置付け .....            | 1  |
| 第2節 計画目標年 .....              | 2  |
| 第3節 計画対象廃棄物 .....            | 3  |
| 第4節 計画の進行管理 .....            | 4  |
| <br>                         |    |
| 第2章 廃棄物処理の現状と課題 .....        | 5  |
| 第1節 ごみの分別区分に関する現状 .....      | 5  |
| 1. 本計画におけるごみの種類の定義 .....     | 5  |
| 2. 収集・運搬形態 .....             | 5  |
| 第2節 廃棄物処理の流れ .....           | 6  |
| 第3節 ごみ排出量の現状 .....           | 7  |
| 1. ごみ排出量の実績 .....            | 7  |
| 2. ごみの減量及び再資源化に関する施策概要 ..... | 13 |
| 3. ごみの減量化・再資源化のまとめ .....     | 17 |
| 第4節 ごみ処理・処分の状況 .....         | 18 |
| 1. ごみ処理施設の概要 .....           | 18 |
| 2. 資源回収施設等の概要 .....          | 19 |
| 3. 最終処分場施設の概要 .....          | 20 |
| 第5節 組織体制及びごみ処理経費 .....       | 21 |
| 1. ごみ処理等に関する組織体制 .....       | 21 |
| 2. ごみ処理経費 .....              | 21 |
| 第6節 ごみ処理の評価 .....            | 22 |
| 第7節 上位計画 .....               | 23 |
| 1. 循環型社会形成推進基本計画 .....       | 23 |
| 2. 福岡県廃棄物処理計画 .....          | 25 |
| 3. 田川市第5次総合計画 .....          | 26 |
| 第8節 課題の整理 .....              | 27 |

|      |                             |    |
|------|-----------------------------|----|
| 第3章  | ごみ処理基本計画                    | 28 |
| 第1節  | 基本理念                        | 28 |
| 第2節  | ごみ発生量及び処理量の見込み              | 30 |
| 1.   | 将来推計の方法                     | 30 |
| 2.   | 減量化及び資源化に関する目標値の設定          | 31 |
| 第3節  | ごみの減量化・資源化に向けた基本方針          | 35 |
| 第4節  | ごみの排出抑制のための方策に関する事項         | 36 |
| 1.   | ごみ発生抑制のための基本方針              | 36 |
| 2.   | ごみ排出抑制・再資源化施策               | 37 |
| 第5節  | 分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分   | 41 |
| 第6節  | ごみの適正な処理及びこれを実施する者に関する基本的事項 | 42 |
| 1.   | 基本方針                        | 42 |
| 2.   | 収集・運搬計画                     | 42 |
| 3.   | 中間処理計画                      | 43 |
| 4.   | 最終処分計画                      | 44 |
| 第7節  | 不法投棄防止対策                    | 45 |
| 第8節  | 温室効果ガス削減対策                  | 46 |
| 第9節  | 適正処理困難物への対応                 | 47 |
| 第10節 | 災害廃棄物への対応                   | 48 |
| 1.   | 計画の基本方針                     | 48 |
| 第11節 | ごみの処理施設の整備に関する事項            | 51 |
| 1.   | 処理対象物                       | 51 |
| 2.   | 計画目標年度                      | 51 |
| 3.   | 施設整備基本方針                    | 52 |
| 4.   | 施設規模                        | 52 |
| 5.   | 施設整備スケジュール                  | 54 |

|     |                       |    |
|-----|-----------------------|----|
| 第4章 | 生活排水処理の実態             | 55 |
| 第1節 | 生活排水処理の体系             | 55 |
| 第2節 | 生活排水処理の状況             | 56 |
| 1.  | 生活排水処理の状況             | 56 |
| 2.  | し尿及び浄化槽汚泥の排出状況        | 58 |
| 3.  | し尿及び浄化槽汚泥の排出原単位の推移    | 59 |
| 4.  | し尿及び浄化槽汚泥の収集・運搬に関する状況 | 60 |
| 5.  | 中間処理の状況               | 60 |
| 第3節 | その他の動向                | 61 |
| 第4節 | 生活排水処理の課題             | 63 |
| 第5章 | 生活排水処理基本計画            | 64 |
| 第1節 | 基本事項                  | 64 |
| 第2節 | し尿及び浄化槽汚泥の排出量の見込み     | 65 |
| 1.  | 生活排水処理人口の見込み          | 65 |
| 第3節 | 生活排水処理の目標             | 68 |
| 第4節 | し尿及び浄化槽汚泥の処理計画        | 69 |
| 1.  | 収集・運搬計画               | 69 |
| 2.  | 中間処理・最終処分計画           | 69 |
| 第5節 | 住民に対する広報・啓発活動計画       | 70 |
| 1.  | 住民・事業者に対する啓発活動        | 70 |
| 2.  | 地域に関する諸計画との関係         | 70 |
| 第6章 | 地域特性                  | 71 |
| 第1節 | 自然環境                  | 71 |
| 1.  | 位置・面積                 | 71 |
| 2.  | 気象概要                  | 72 |
| 第2節 | 社会環境の把握               | 75 |
| 1.  | 人口及び世帯数               | 75 |
| 2.  | 年齢別人口                 | 76 |
| 3.  | 産業概要                  | 76 |
| 4.  | 観光                    | 78 |
| 第4節 | 生活環境                  | 79 |
| 1.  | 上水道                   | 79 |
| 第5節 | 都市環境                  | 80 |
| 1.  | 土地利用                  | 80 |
| 2.  | 住宅                    | 81 |



# 第1章 計画の位置付け

## 第1節 計画の位置付け

本計画の策定は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和 45 年法律第 137 号）の第 6 条第 1 項において義務付けられています。

本市では、上記の法律に基づいて長期的・総合的な視点から排出される一般廃棄物を適正に処理するための施策や事業に対する基本方針を示す「田川市一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

なお、本計画は図 1-1 に示すように、田川市第 5 次総合計画、福岡県廃棄物処理計画などの上位計画を踏まえ計画を立案しています。

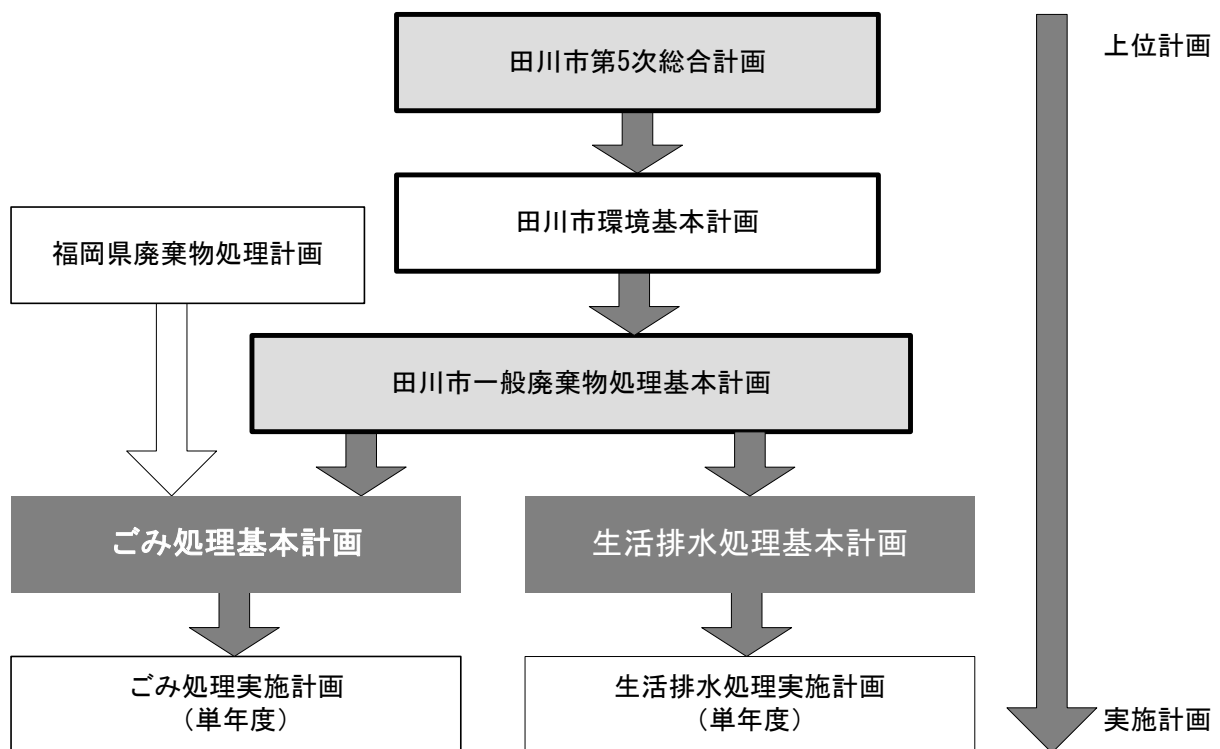


図1-1 本計画の位置付け

## 第2節 計画目標年

本計画は長期的視点に立脚した検討が必要であることから、計画目標年は15年後の平成40年度として設定し、今後15年間のごみ処理に関する基本方針を示すものとします。

本計画については、概ね5年毎の改訂のほか、各種関係法令及び本市の処理体系に大きな変更があった場合に見直しを行うものとします。

計画対象地域：本市全域  
計画期間：平成26年度～平成40年度（15年間）  
計画目標年：平成40年度

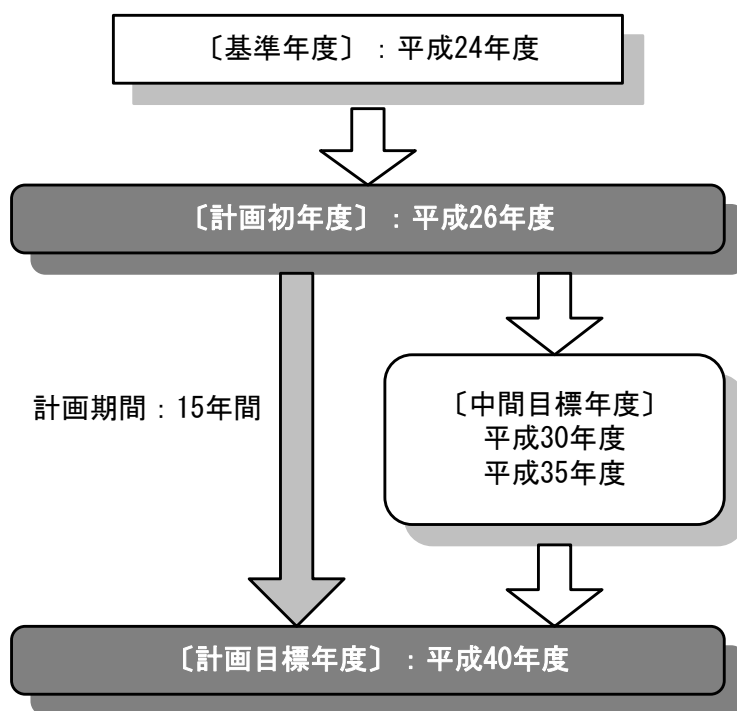


図1-2 本計画の期間

### 第3節 計画対象廃棄物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に示された廃棄物のうち、本計画の対象とする廃棄物は図 1-3 に示すとおり、一般廃棄物のうち固形状のもの（ごみ）の一般ごみ及び、液状のもの（生活排水）とします。

なお、本計画の対象外の廃棄物は、表 1-1 に示すとおりとします。

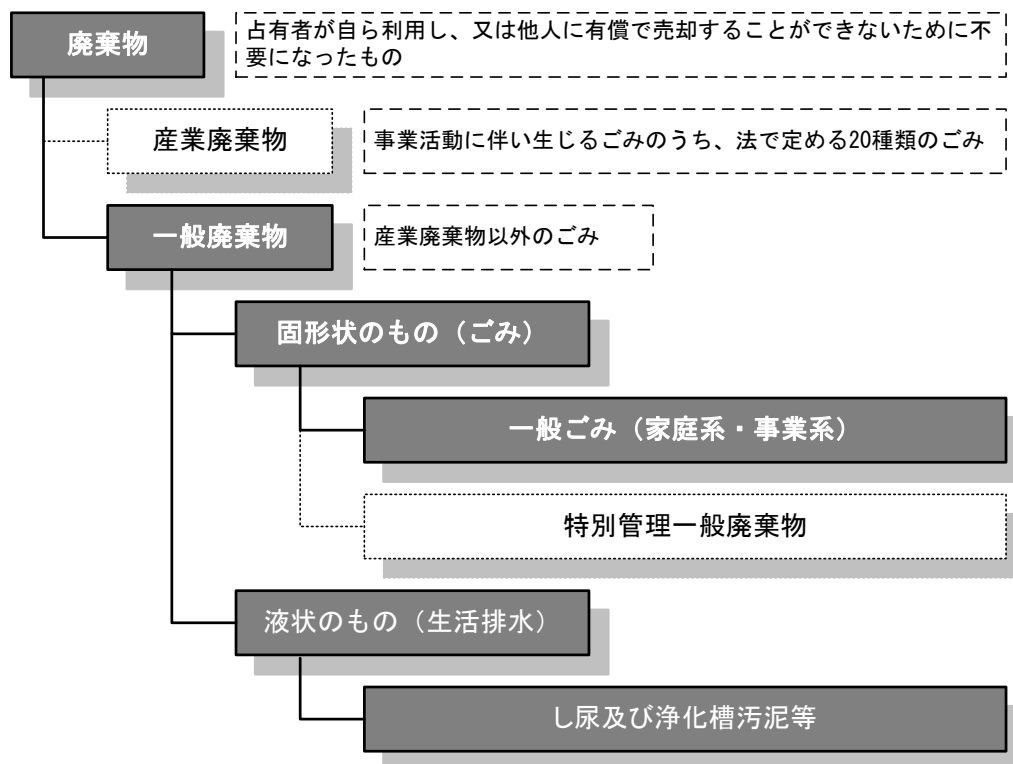


図1-3 計画対象廃棄物

表1-1 収集対象外の廃棄物の取り扱い

| 区分           | 処理・処分先   |
|--------------|--|
| 家電リサイクル対象物※  | 取り扱い小売店などの引き取り   |
|              | テレビ（ブラウン管、液晶、プラズマテレビ）、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン   |
| パソコンリサイクル対象物 | メーカーでの引き取り（PCリサイクルマークがあるもの）  |
|              | デスクトップパソコン本体、ノートパソコン、液晶ディスプレイ、液晶ディスプレイ一体形パソコン、CRTディスプレイ、CRTディスプレイ一体形パソコン、デスクトップパソコン本体＋CRTディスプレイ、デスクトップパソコン＋液晶ディスプレイ、標準付属品  |
| 収集・処理困難物     | 販売店、専門業者、かかりつけの病院に依頼<br>油（機械用）、ガスボンベ（LP・プロパンガスボンベ含む）、ガソリン、瓦、金庫（耐火金庫含む）、殺虫剤、自動車、消火器、タイヤ、注射器（医療用）、灯油、塗料、農薬、バイク（50ccを超えるもの）、廃油、発煙筒、バッテリー、ボート（ゴムボート以外）、薬品（家庭医薬品以外）、冷凍ストッカー、レンガなど |

※表中に示す義務品以外の家電製品についても、小売店などで引き取りをお願いしていますが、引き取りができないものについては本市が収集しています。

出典：「家庭ごみの分け方・出し方」

## 第4節 計画の進行管理

本計画では、Plan（計画の策定）、Do（施策の実行）、Check（評価）、Act（見直し）を行うPDCAサイクルの概念を導入し、計画の進行管理を行うものとします。

計画の進行管理の内容は、表1-2に示すとおりとし、PDCAサイクルのイメージは図1-4に示すとおりとします。

表1-2 計画の進行管理

| 項目          | 内容  |
|-------------|---|
| Plan（計画の策定） | 本計画の「目標」や「施策」などを広く市民や事業者に周知する。                              |
| Do（施策の実行）   | 本計画に基づいた実施計画を作成し、実行する。                                      |
| Check（評価）   | 計画の進捗状況を客観的に評価する。   |
| Act（見直し）    | 単年度単位での課題事項は、その都度改善する。<br>本計画の前提条件に大きな変動があった場合は、本計画の見直しを行う。 |

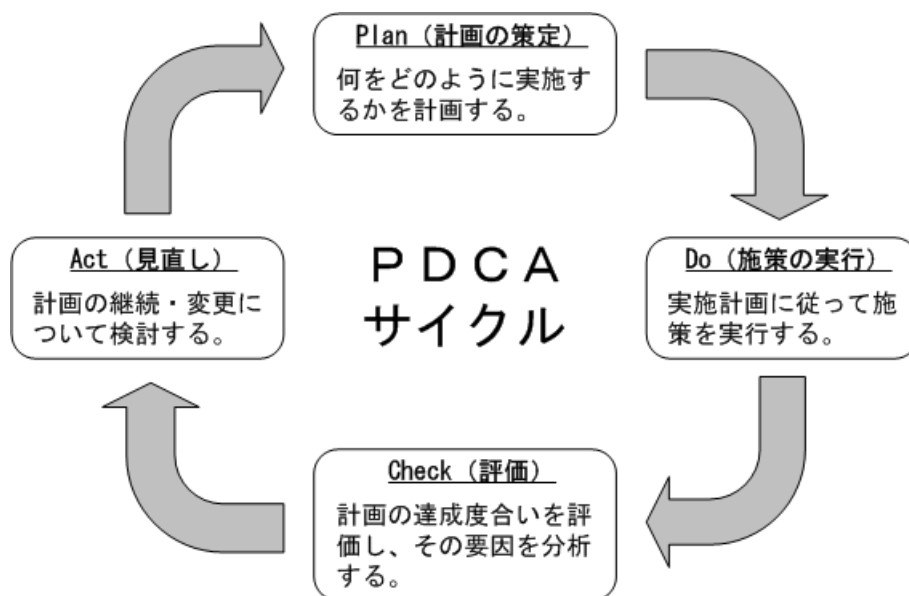


図1-4 PDCAサイクルのイメージ

## 第2章 廃棄物処理の現状と課題

### 第1節 ごみの分別区分に関する現状

#### 1. 本計画におけるごみの種類の定義

本計画では、「家庭系ごみ」と「直接搬入ごみ」の2種類の区分を用いて、ごみ排出状況の実態を整理しています。

「家庭系ごみ」は、直営収集によりごみ集積所又は市が指定する場所（大型ごみのみ）から収集したごみと定義し、「直接搬入ごみ」は、個人又は事業者が直接田川地区清掃施設組合の処理施設へ搬入するごみとして定義しています。

#### 2. 収集・運搬形態

本市のごみの収集・運搬形態は、表2-1に示すとおりです。

本市の分別区分としては、4種（可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、大型ごみ）、6分別（可燃ごみ、不燃ごみ、かん・びん、ペットボトル、その他プラスチック、大型ごみ）となっており、それぞれ市が直営で収集を行っています。

また、個人又は事業者が直接田川地区清掃施設組合の処理施設へ搬入することも可能となっています。

表2-1 収集・運搬形態

| 現況分別区分               |           | 収集回数        | 排出方法    | 集積場所            | 収集形態     |
|----------------------|-----------|-------------|---------|-----------------|----------|
| 可燃ごみ                 |           | 2回/週        | 指定袋（黄色） | ステーション          | 直営収集     |
| 不燃ごみ                 |           | 1～2回/月      | 指定袋（青色） |                 |          |
| 資源ごみ                 | かん・びん     | 3回/月        | 指定袋（赤色） |                 |          |
|                      | ペットボトル    | 2回/月        | 指定袋（緑色） |                 |          |
|                      | その他プラスチック | 2回/月        | 指定袋（透明） |                 |          |
| 大型ごみ                 |           | 随時<br>（予約制） | 大型ごみシール | 市が指示する場所        |          |
| 個人または事業者が施設へ直接搬入する場合 |           | 随時          | -       | 田川地区清掃施設組合の処理施設 | 個人または事業者 |

## 第2節 廃棄物処理の流れ

本市の廃棄物の処理の流れを、図2-1に整理しました。

本市から排出される「可燃ごみ」は、田川市川崎町清掃センター（焼却施設）において焼却処理しており、焼却残渣は田川市川崎町一般廃棄物最終処分場（最終処分場）にて埋立処分を行っています。

「不燃ごみ」、「大型ごみ」及び「かん・びん」は田川市川崎町清掃センター（粗大ごみ処理施設）又は、田川市川崎町清掃センター資源回収施設（資源化施設）にて、破碎・選別等の処理を行い、資源化を進めています。また、各施設にて発生する可燃残渣は焼却施設にて焼却処理、不燃残渣は最終処分場にて埋立処分を行っています。

「ペットボトル」及び「その他プラスチック」は、民間の資源化施設へ搬入後、選別処理を行い容器包装リサイクル協会の指定法人ルートで資源化処理を行っています。選別処理を行った際に発生する可燃残渣については、焼却施設にて焼却処理を行っています。

また、ごみの資源化施策の一環として、本市に登録している資源回収団体が「新聞紙・雑誌・ダンボール」を回収し、直接資源化を行っています。

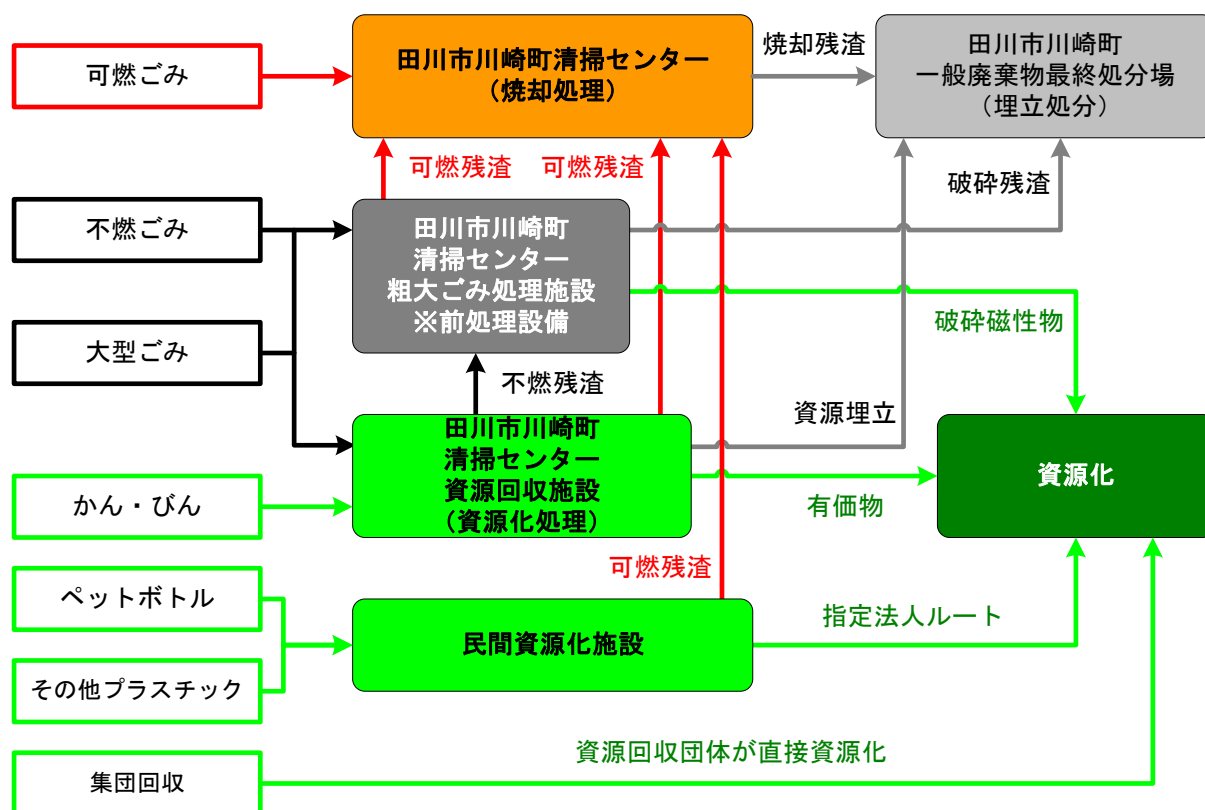


図2-1 ごみ処理・処分の流れ

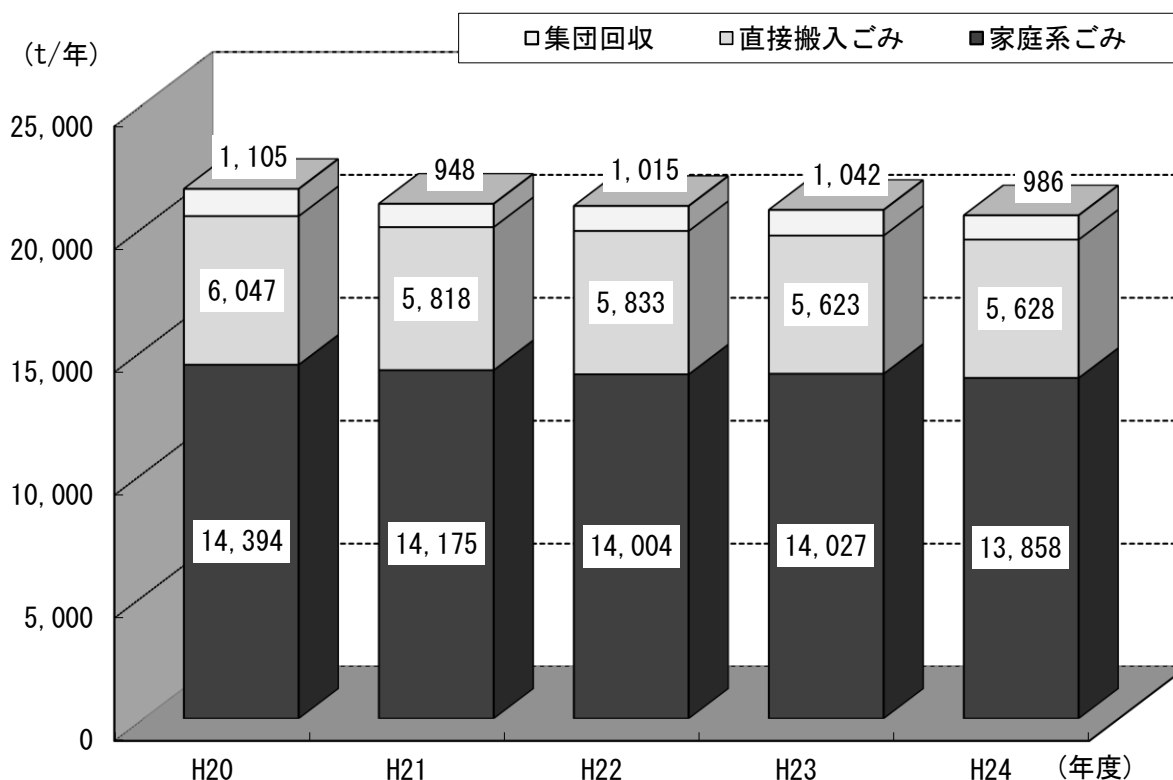
### 第3節 ごみ排出量の現状

#### 1. ごみ排出量の実績

##### (1) 総ごみ排出量

総ごみ排出量の推移を図2-2、表2-2に示しました。

総ごみ排出量は緩やかな減少傾向となっており、平成24年度では平成20年度と比較すると1,074t（5.0%）減少しています。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-2 総ごみ排出量の推移

表2-2 ごみ排出量の推移

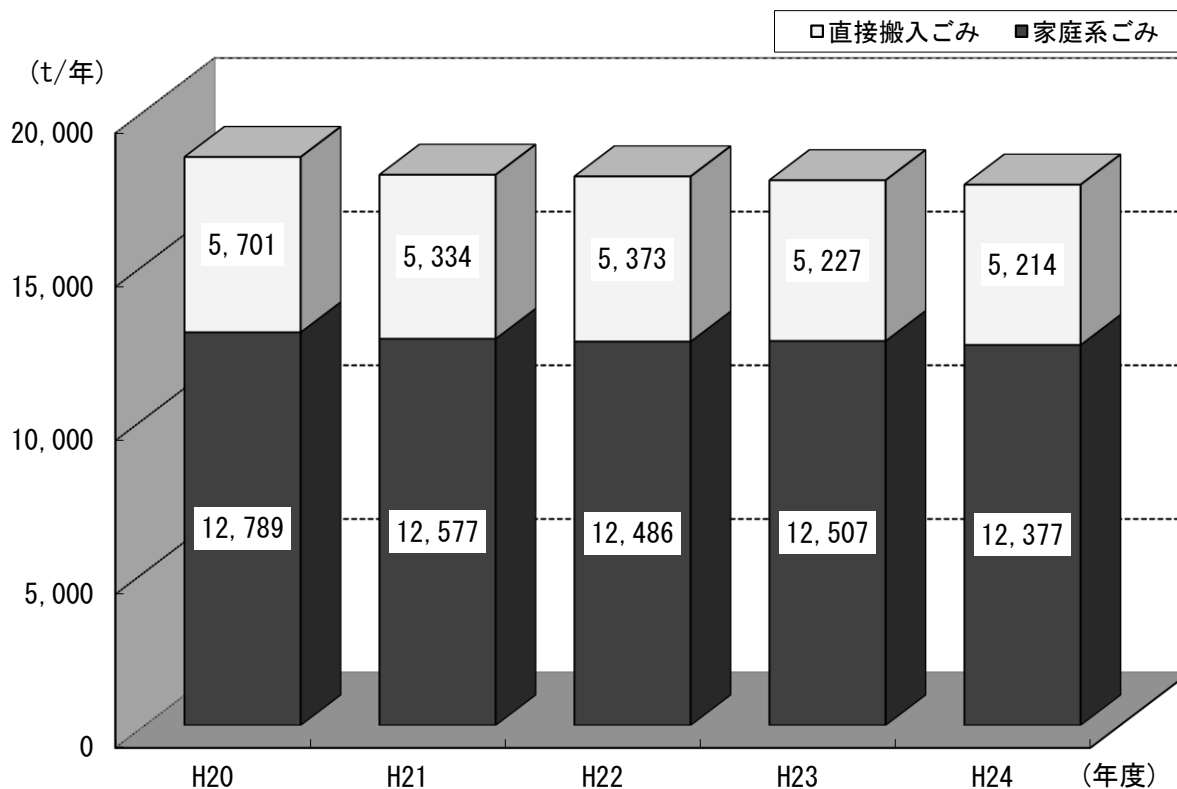
|        | 単位  | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    |
|--------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 家庭系ごみ  | t/年 | 14,394 | 14,175 | 14,004 | 14,027 | 13,858 |
| 直接搬入ごみ | t/年 | 6,047  | 5,818  | 5,833  | 5,623  | 5,628  |
| 集団回収   | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    |
| 合計     | t/年 | 21,546 | 20,941 | 20,852 | 20,692 | 20,472 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

## (2) 可燃ごみ

可燃ごみの排出量の推移を図 2-3、表 2-3 に示しました。

家庭系ごみ及び直接搬入ごみの合計値は、平成 21 年度に約 580t 減少（平成 20 年度比）して以降、概ね横ばい傾向です。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-3 可燃ごみの推移

表2-3 可燃ごみの推移

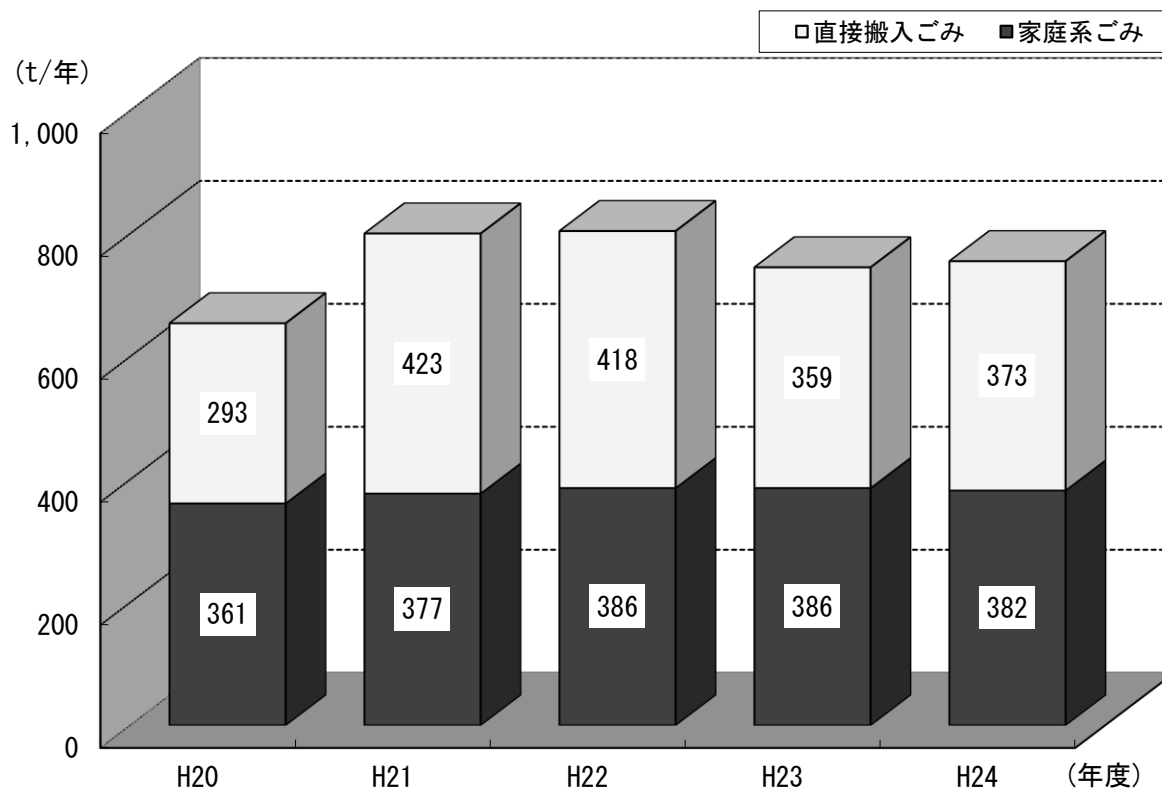
|        | 単位  | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    |
|--------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 家庭系ごみ  | t/年 | 12,789 | 12,577 | 12,486 | 12,507 | 12,377 |
| 直接搬入ごみ | t/年 | 5,701  | 5,334  | 5,373  | 5,227  | 5,214  |
| 合計     | t/年 | 18,490 | 17,911 | 17,859 | 17,734 | 17,591 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

### (3) 不燃ごみ

不燃ごみの排出量の推移を図2-4、表2-4に示しました。

直接搬入ごみの量は、平成20年度の施設補修等により一時的な受け入れ停止があったことから、平成21年度で大幅増（約130t）となっています。平成21年度以降の家庭系ごみ及び直接搬入ごみの合計値については、緩やかな減少傾向です。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-4 不燃ごみの推移

表2-4 不燃ごみの推移

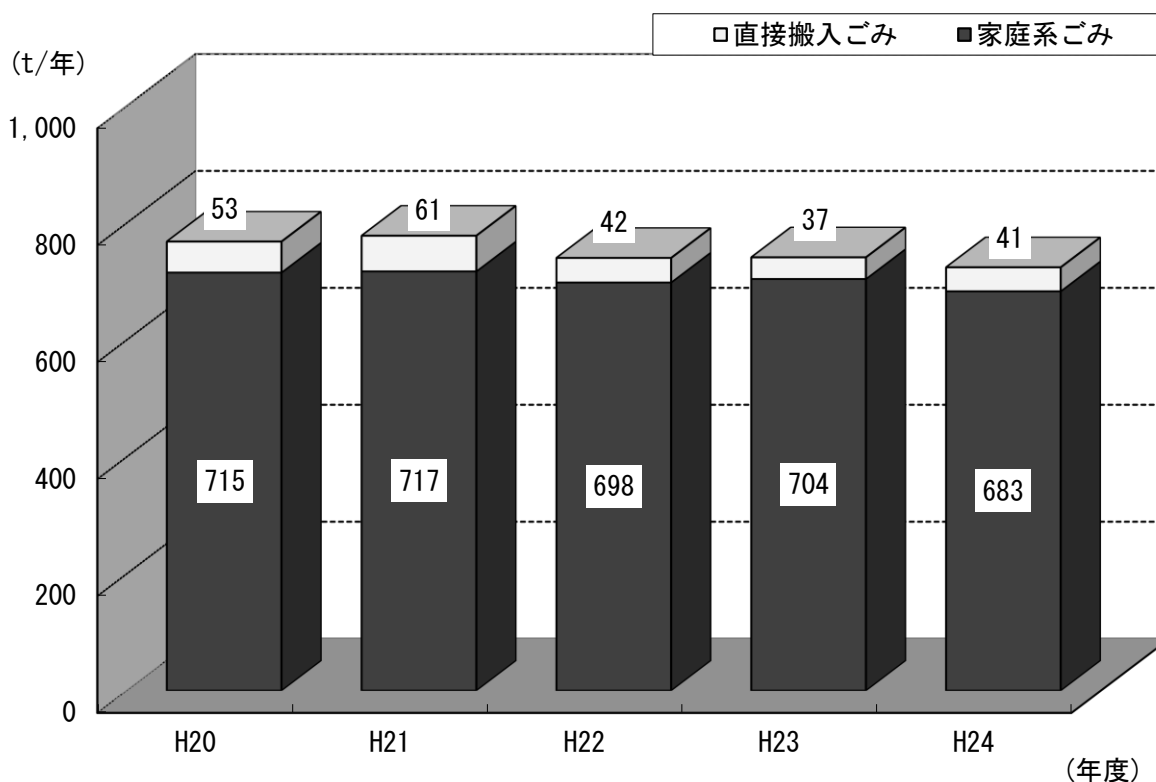
|        | 単位  | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 家庭系ごみ  | t/年 | 361 | 377 | 386 | 386 | 382 |
| 直接搬入ごみ | t/年 | 293 | 423 | 418 | 359 | 373 |
| 合計     | t/年 | 654 | 800 | 804 | 745 | 755 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

#### (4) かん・びん

かん・びんの排出量の推移を、図 2-5、表 2-5 に示しました。

家庭系ごみ及び直接搬入ごみの合計値は、概ね横ばい傾向です。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-5 かん・びんの推移

表2-5 かん・びんの推移

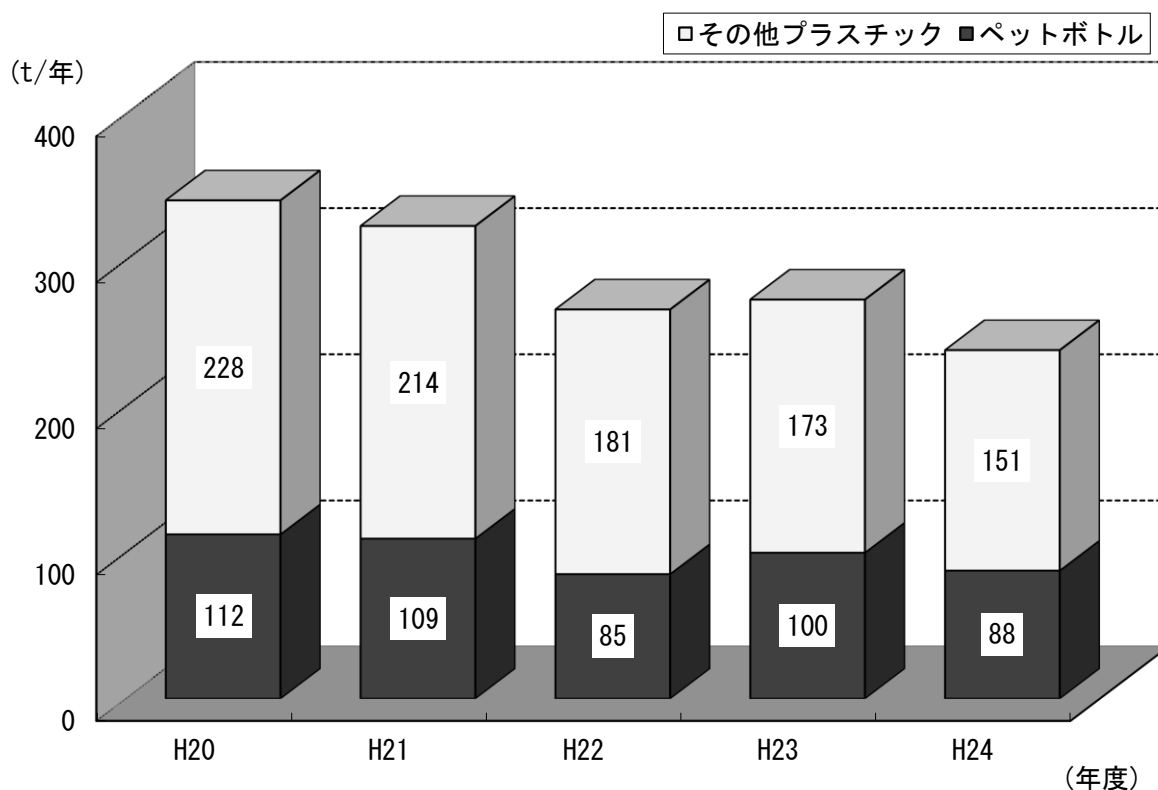
|        | 単位  | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 家庭系ごみ  | t/年 | 715 | 717 | 698 | 704 | 683 |
| 直接搬入ごみ | t/年 | 53  | 61  | 42  | 37  | 41  |
| 合計     | t/年 | 768 | 778 | 740 | 741 | 724 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

### (5) ペットボトル・その他プラスチック

ペットボトル及びその他プラスチックの排出量の推移を、図 2-6、表 2-6 に示しました。

ペットボトルの排出量は、平成 23 年度に 15t 増加（平成 22 年度比）したものの総体的には減少傾向です。一方、その他プラスチックは各年度で減少傾向です。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-6 ペットボトル・その他プラスチックの推移

表2-6 ペットボトル・その他プラスチックの推移

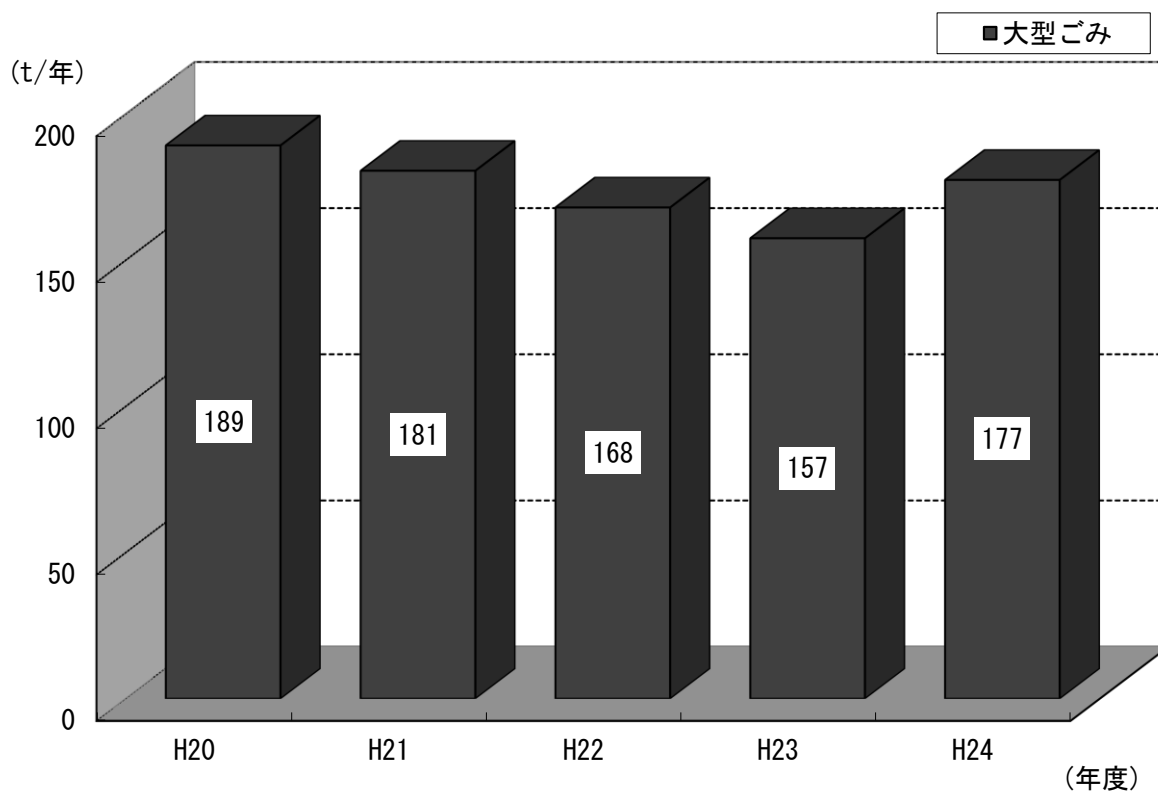
|           | 単位  | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ペットボトル    | t/年 | 112 | 109 | 85  | 100 | 88  |
| その他プラスチック | t/年 | 228 | 214 | 181 | 173 | 151 |
| 合計        | t/年 | 340 | 323 | 266 | 273 | 239 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

## (6) 大型ごみ

大型ごみの排出量の推移を、図 2-7、表 2-7 に示しました。

大型ごみの排出量は、平成 23 年度まで緩やかな減少傾向でしたが、平成 24 年度では 20t 増加（平成 23 年度比）しました。



参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

図2-7 大型ごみの推移

表2-7 大型ごみの推移

|      | 単位  | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 大型ごみ | t/年 | 189 | 181 | 168 | 157 | 177 |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票及び本市データ

## 2. ごみの減量及び再資源化に関する施策概要

ごみ減量及び再資源化の施策概要を、以下に整理しました。

### (1) 有料化の取り組み

ごみの有料化の取り組みは、ごみ排出量が増加傾向にあったことや、最終処分場の残余容量が逼迫していたことから、平成 8 年 4 月より、ごみ処理手数料について指定袋の導入と有料化を実施しています。なお、ごみ処理手数料については、平成 19 年 10 月より開始した「ペットボトル」及び「その他プラスチック」の分別区分の追加に伴い「かん・びん」の指定袋に関する手数料の引き下げ及び大型ごみの一部手数料の引き上げを行っています。

指定袋及び大型ごみシールは指定された販売店で購入が可能であり、手数料は表 2-8 に示すとおりです。

表2-8 指定袋等に関する手数料（平成26年3月現在）

| 現況分別区分 |           | 種類      | 大きさ   | 料金       |
|--------|-----------|---------|-------|----------|
| 可燃ごみ   |           | 指定袋（黄色） | 大：49L | 400円/10枚 |
|        |           |         | 中：30L | 300円/10枚 |
|        |           |         | 小：18L | 200円/10枚 |
| 不燃ごみ   |           | 指定袋（青色） | 大：30L | 300円/10枚 |
|        |           |         | 小：18L | 200円/10枚 |
| 資源回収品目 | かん・びん     | 指定袋（赤色） | 大：30L | 150円/10枚 |
|        |           |         | 小：18L | 100円/10枚 |
|        | ペットボトル    | 指定袋（緑色） | 49L   | 150円/10枚 |
|        | その他プラスチック | 指定袋（透明） | 49L   | 150円/10枚 |
| 大型ごみ   |           | 大型ごみシール | シール   | 100円/枚※1 |
|        |           |         |       | 300円/枚※2 |

※1：指定袋に入らないもので、一片の長さが1m以内で、重さが10kg以内の大型ごみ

※2：※1を超える大型ごみ（家具、寝具、電化製品、自転車など）

### (2) 生ごみ処理容器等購入補助金

ごみ減量化施策の一環として、平成 4 年 4 月より生ごみ処理容器、平成 15 年 8 月より生ごみ処理機の購入費用の一部を助成する取り組みを実施しています。

本取り組みについては、平成 23 年 4 月に交付要綱を改正し、平成 23 年 6 月 1 日より過去に補助金の交付を受けた方でも、「5 年を経過し故障等で使用できなくなり、新たに購入した場合」においても補助金の再申請が可能となりました。購入補助に関する金額は、表 2-9 に示すとおりです。

表2-9 購入補助に関する金額（平成26年3月現在）

| 項目      | 補助金の額                        | 補助金の上限額                           | 補助対象基数     |
|---------|------------------------------|-----------------------------------|------------|
| 生ごみ処理容器 | 購入金額（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の2分の1 | 1基当たり 3,000円以内<br>（100円未満の端数切捨て）  | 1世帯当たり2基まで |
| 生ごみ処理機  | 購入金額（消費税及び地方消費税相当額を含む。）の2分の1 | 1基当たり 20,000円以内<br>（100円未満の端数切捨て） | 1世帯当たり1基まで |

### （3）資源回収団体奨励金

ごみの資源化施策の一環として、平成6年4月より本市に登録している資源回収団体が「新聞紙・雑誌・ダンボール」の回収を行った際に、回収量に応じた奨励金を交付する取り組みを実施しています。本取り組みについては、平成15年7月に交付要綱を改正し、平成15年8月より奨励金の単価を1kg当たり5円から7円に引き上げました。資源回収奨励品目に関する交付金額は、表2-10に示すとおりです。

表2-10 資源回収奨励品目の交付金額（平成26年3月現在）

| 項目    | 補助金の額    |
|-------|----------|
| 新聞紙   | 1kg当たり7円 |
| 雑誌    | 1kg当たり7円 |
| ダンボール | 1kg当たり7円 |

### （4）収集用ごみ箱の補助金

公衆衛生の観点から、平成8年4月より本市の各地区のごみ集積所に、収集用ごみ箱を設置する場合、購入費の半分を助成する取り組みを実施しています。収集用ごみ箱の購入に関する補助金額は、表2-11に示すとおりです。

表2-11 収集用ごみ箱の補助金額（平成26年3月現在）

| 項目 | 金額      | 助成額     | 利用者負担額  | ごみ箱   |
|----|---------|---------|---------|---|
| 大  | 35,000円 | 17,500円 | 17,500円 |  |
| 中  | 33,000円 | 16,500円 | 16,500円 |   |
| 小  | 31,000円 | 15,500円 | 15,500円 |   |

#### (5) 使用済小型電子機器等回収事業

希少な金属（レアメタル）を部品に使用している小型電子機器等の回収を、平成 23 年 6 月よりモデル的に実施し、資源物の回収に取り組んでいます。

本事業については、環境省及び経済産業省の「使用済小型家電の回収モデル事業」等の一環として、平成 24 年度まで福岡県と連携して実施してきました。小型家電リサイクル法が施行された平成 25 年 4 月以降は、本市単独の事業として積極的に取り組んでいます。

#### (6) 家庭用の使用済みインクカートリッジの回収

家庭用の使用済みインクカートリッジについては、ブラザー工業株式会社、キャノン株式会社、デル株式会社、セイコーエプソン株式会社、日本ヒューレット・パッカー株式会社、レックスマークインターナショナル株式会社の 6 社と日本郵政グループが共同で「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」を行っています。

本市においても、後藤寺郵便局及び伊田郵便局内に回収箱を設置し、ごみ減量化及び資源化に貢献するプロジェクトに積極的に取り組んでいます。

#### (7) ペットボトルキャップの回収

平成 25 年 7 月より福岡県及び市内小中学校と共同で、ペットボトルキャップの回収及び再資源化に取り組んでいます。この取り組みは、ペットボトルの回収量に応じて、再資源化を行う事業者から二酸化炭素削減証明書の発行や、ペットボトルキャップからリサイクルされたプランター等が配布されるなど、ごみ減量化が目に見える形で評価される取り組みであることから、環境教育の一環として実施しています。

#### (8) 生ごみのリサイクル

平成 23 年度より市内小学校で、生ごみのリサイクルに取り組んでいます。この取り組みは、家庭等で出た生ごみの堆肥化を小学校の畑で行い、ごみの減量化と同時に野菜を育てるという取り組みで、環境教育の一環として実施しています。

## (9) 資源の持ち去り対策

ごみ集積所に出された資源ごみの抜き去り行為が横行したことを受け、平成 18 年 6 月に再生資源の持ち去り行為を禁止する条例の改正を行い、資源ごみの所有権が市に帰属することを明確化し、適正な資源ごみの回収に取り組んでいます。

## (10) 環境美化に対する取り組み

環境美化に対する取り組みの一環として、平成 19 年 12 月に「田川市人に優しくうつくしいまちづくり条例」を制定しました。

本条例においては、「人に優しくうつくしいまちづくりは、すべての市民が他人を思いやり、互いに譲り合う精神を持って、自主的かつ積極的に取り組まなければならない」、「人に優しくうつくしいまちづくりは、すべての市民がふるさと「たがわ」を愛するものの一人として、誇りを持って推進しなければならない」という 2 つの基本理念に基づいて市民等が安全で快適な環境の中で生活を営めるよう、清潔で人に優しくうつくしいまちづくりを目指しています。

## (11) 市民への周知

広報たがわやホームページを通して、分別の徹底、不法投棄の禁止、助成制度の紹介などの周知を行っています。

## (12) 福岡県との連携に関する情報提供

本市のホームページ上に、福岡県との連携に関する情報提供を行い、ごみ減量化・資源化、ごみの適正処理についての周知徹底を図っています。

### 【廃棄物関連の情報提供項目】

ごみゼロふくおか行動指針、エコ事業所応援事業、「3R の達人」派遣事業、福岡県リサイクル認定制度、PCB の適正処理、産業廃棄物管理票の交付状況の報告・・・等

## (13) マイバッグ運動・レジ袋対策

福岡県のマイバッグキャンペーン等と連携して、マイバッグ持参の促進やレジ袋の削減に努めています。

### 3. ごみの減量化・再資源化のまとめ

本市におけるごみの減量化及び再資源化の流れを、図 2-8 に示しました。

総排出量は、集団回収量も含めて 20,472t であり、再生利用される「総資源化量」は 2,060t、再資源化率（＝（直接資源化量＋処理後再生利用量＋集団回収量）÷総排出量）は 10.1%となっています。

焼却処理などの中間処理による減量化量は 15,222t であり、総排出量の概ね 74.3%が減量化されています。また、総排出量の 15.6%に当たる 3,190t が埋立処分されています。

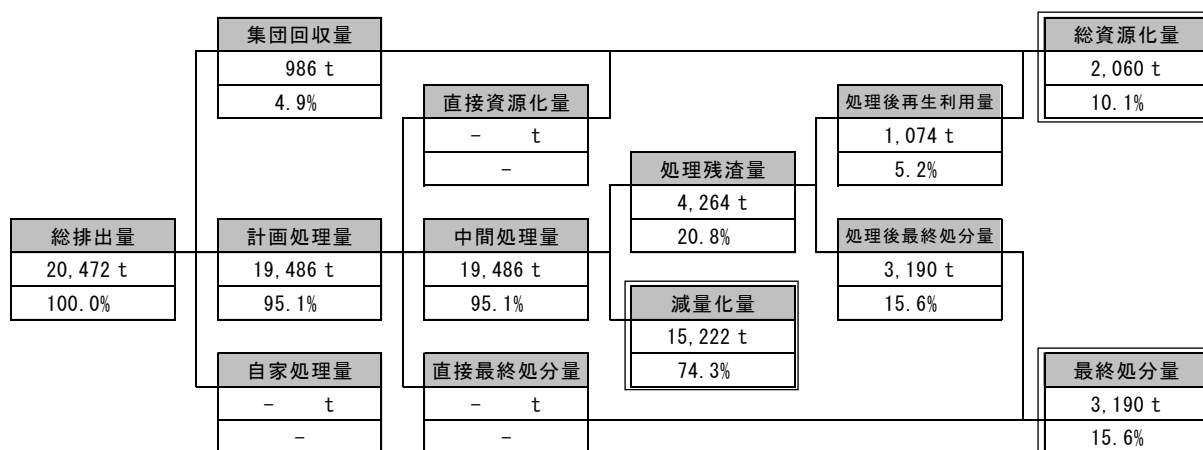


図2-8 ごみの減量化及び再資源化の流れ(平成24年度)

## 第4節 ごみ処理・処分の状況

### 1. ごみ処理施設の概要

田川市川崎町清掃センターの施設概要及び処理量の推移は、表 2-12～13 に示すとおりです。当該施設は、平成 25 年 4 月より全連続燃焼方式に大規模改修しています。

表2-12 施設概要

| 項目      | 概要   |
|---------|--|
| 施設名称    | 田川市川崎町清掃センター   |
| 所在地     | 田川郡川崎町大字川崎3419-3   |
| 敷地面積    | 約116,000m <sup>2</sup>   |
| 処理能力    | 90t/24h (45t/24h×2炉)   |
| 処理方式    | ストーカ式焼却炉   |
| 竣工年月    | 昭和61年度   |
| 大規模改修年度 | 平成23～24年度  |
| 処理設備    | 受入供給設備 : ピットアンドクレーン方式<br>燃焼設備 : ストーカ炉<br>燃焼ガス冷却設備 : 水噴射式<br>排ガス処理設備 : 乾式有害ガス除去装置+ろ過式集じん方式<br>給水設備 : 上水+池水設備<br>排水処理設備 : 凝集沈殿、ろ過方式(無放流)<br>余熱利用設備 : 空気予熱、場内給湯<br>通風設備 : 平衡通風方式<br>灰出し設備 : 灰ピット方式・飛灰キレート処理<br>前処理設備 : 破碎・選別方式(不燃・粗大ごみ処理) |

表2-13 田川市川崎町清掃センターの処理量の推移

|             |            | 単位  | H20                 | H21    | H22    | H23    | H24   |
|-------------|------------|-----|---------------------|--------|--------|--------|-------|
| 1号炉実績値      | 年間焼却量      | t/年 | 9,408               | 10,246 | 10,046 | 10,229 | 8,104 |
|             | 稼働日数       | 日/年 | 183                 | 225    | 223    | 208    | 190   |
|             | 1時間当たりの処理量 | t/h | 3.2                 | 2.8    | 2.8    | 3.1    | 2.7   |
| 計画処理能力      | 定格処理能力     | t/h | 4.1 (≒65t/日÷16時間/日) |        |        |        |       |
| 稼働状況(実績÷計画) |            | -   | 79%                 | 70%    | 69%    | 76%    | 66%   |
| 2号炉実績値      | 年間焼却量      | t/年 | 9,408               | 13,773 | 12,258 | 11,820 | 9,364 |
|             | 稼働日数       | 日/年 | 172                 | 245    | 236    | 206    | 186   |
|             | 1時間当たりの処理量 | t/h | 3.4                 | 3.5    | 3.2    | 3.6    | 3.1   |
| 計画処理能力      | 定格処理能力     | t/h | 4.1 (≒65t/日÷16時間/日) |        |        |        |       |
| 稼働状況(実績÷計画) |            | -   | 84%                 | 86%    | 80%    | 88%    | 77%   |

※1時間当たりの処理量は、年間焼却量÷稼働日数÷16時間として試算しています。  
 ※表中の年間焼却量は、川崎町の焼却量も含んでいます。

## 2. 資源回収施設等の概要

田川市川崎町清掃センターの資源回収施設等の施設概要及び処理量の推移は、表 2-14～15 に示すとおりです。

表2-14 施設概要 (1)

| 項目   | 概要                  |
|------|---------------------|
| 施設名称 | 田川市川崎町清掃センター 資源回収施設 |
| 所在地  | 田川郡川崎町大字川崎3344-1    |
| 処理方式 | 手選別                 |

表2-14 施設概要 (2)

| 項目   | 概要                    |
|------|-----------------------|
| 施設名称 | 田川市川崎町清掃センター 粗大ごみ処理施設 |
| 所在地  | 田川郡川崎町大字川崎3419-3      |
| 処理能力 | 30t/5h                |
| 処理方式 | 回転式                   |
| 竣工年月 | 昭和61年度                |

※粗大ごみ処理施設は、田川市川崎町清掃センターの前処理設備を示します。

表2-15 処理量の推移

|            |           | 単位  | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   |
|------------|-----------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 破砕対象ごみ処理量  |           | t/年 | 963   | 1,462 | 908   | 1,015 | 706   |
| 処理内訳       | 可燃物（焼却処理） | t/年 | 535   | 801   | 394   | 546   | 290   |
|            | 不燃物（埋立処分） | t/年 | 391   | 594   | 469   | 435   | 389   |
|            | 磁性物（資源化）  | t/年 | 37    | 67    | 45    | 34    | 27    |
| 資源化対象ごみ処理量 |           | t/年 | 1,740 | 1,761 | 1,944 | 1,767 | 2,208 |
| 処理内訳       | 可燃物（焼却処理） | t/年 | 215   | 192   | 194   | 204   | 233   |
|            | 破砕物（破砕処理） | t/年 | 550   | 895   | 652   | 633   | 706   |
|            | 不燃物（埋立処分） | t/年 | 235   | 197   | 194   | 195   | 180   |
|            | 有価物（資源化）  | t/年 | 740   | 477   | 904   | 735   | 1,089 |

※表中の年間処理内訳量は、川崎町の処理量も含んでいます。

### 3. 最終処分場施設の概要

田川市川崎町一般廃棄物処分場の施設概要及び処分量の推移は、表 2-16～17 に示すとおりです。

なお、当該施設は平成 22 年度に、埋立容量の増設工事を行っています。

表2-16 施設概要

| 項目   | 概要                    |
|------|-----------------------|
| 施設名称 | 田川市川崎町一般廃棄物最終処分場      |
| 所在地  | 田川郡川崎町大字川崎3102-1      |
| 埋立面積 | 15,800m <sup>2</sup>  |
| 埋立容量 | 133,150m <sup>3</sup> |
| 竣工年月 | 昭和61年度                |

表2-17 最終処分量の推移

|        | 単位  | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   |
|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 焼却残渣   | t/年 | 2,680 | 3,705 | 3,373 | 3,421 | 2,916 |
| 破碎処理残渣 | t/年 | 391   | 594   | 469   | 435   | 389   |
| 資源残渣   | t/年 | 235   | 197   | 194   | 195   | 180   |
| 最終処分量  | t/年 | 3,306 | 4,496 | 4,036 | 4,051 | 3,485 |

※表中の年間最終処分量の内訳は、川崎町の埋め立て処分量も含んでいます。

## 第5節 組織体制及びごみ処理経費

### 1. ごみ処理等に関する組織体制

本市のごみ処理等に関する組織体制を、図 2-9 に示しました。

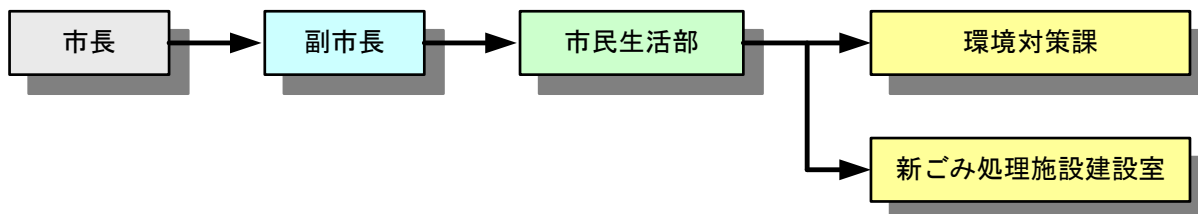


図2-9 廃棄物行政の組織体制（平成26年3月現在）

### 2. ごみ処理経費

本市のごみ処理経費の推移を、表 2-18 に整理しました。

平成 24 年度実績では、年間収集量に対するごみ 1t 当たりの処理経費は 25,010 円、行政区域内人口に対する 1 人当たりの処理経費は 9,685 円となっています。

表2-18 ごみ処理費用

| 項目        |            | 単位   | H20     | H21     | H22     | H23     | H24     |
|-----------|------------|------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 建設・改良費    |            | 千円/年 | 1,425   | 86,638  | 0       | 49,387  | 30,952  |
| 処理及び維持管理費 |            | 千円/年 | 614,714 | 387,083 | 451,624 | 432,730 | 456,385 |
| 年間費用      |            | 千円/年 | 616,139 | 473,721 | 451,624 | 482,117 | 487,337 |
| 経費<br>単価  | 年間収集量      | t/年  | 20,442  | 19,992  | 19,837  | 19,651  | 19,486  |
|           | 1t当たりの処理経費 | 円/t  | 30,140  | 23,696  | 22,767  | 24,534  | 25,010  |
|           | 行政区域内人口    | 人    | 51,543  | 51,373  | 51,176  | 50,772  | 50,317  |
|           | 1人当たりの処理経費 | 円/人  | 11,954  | 9,221   | 8,825   | 9,496   | 9,685   |

参考資料：一般廃棄物処理実態調査票

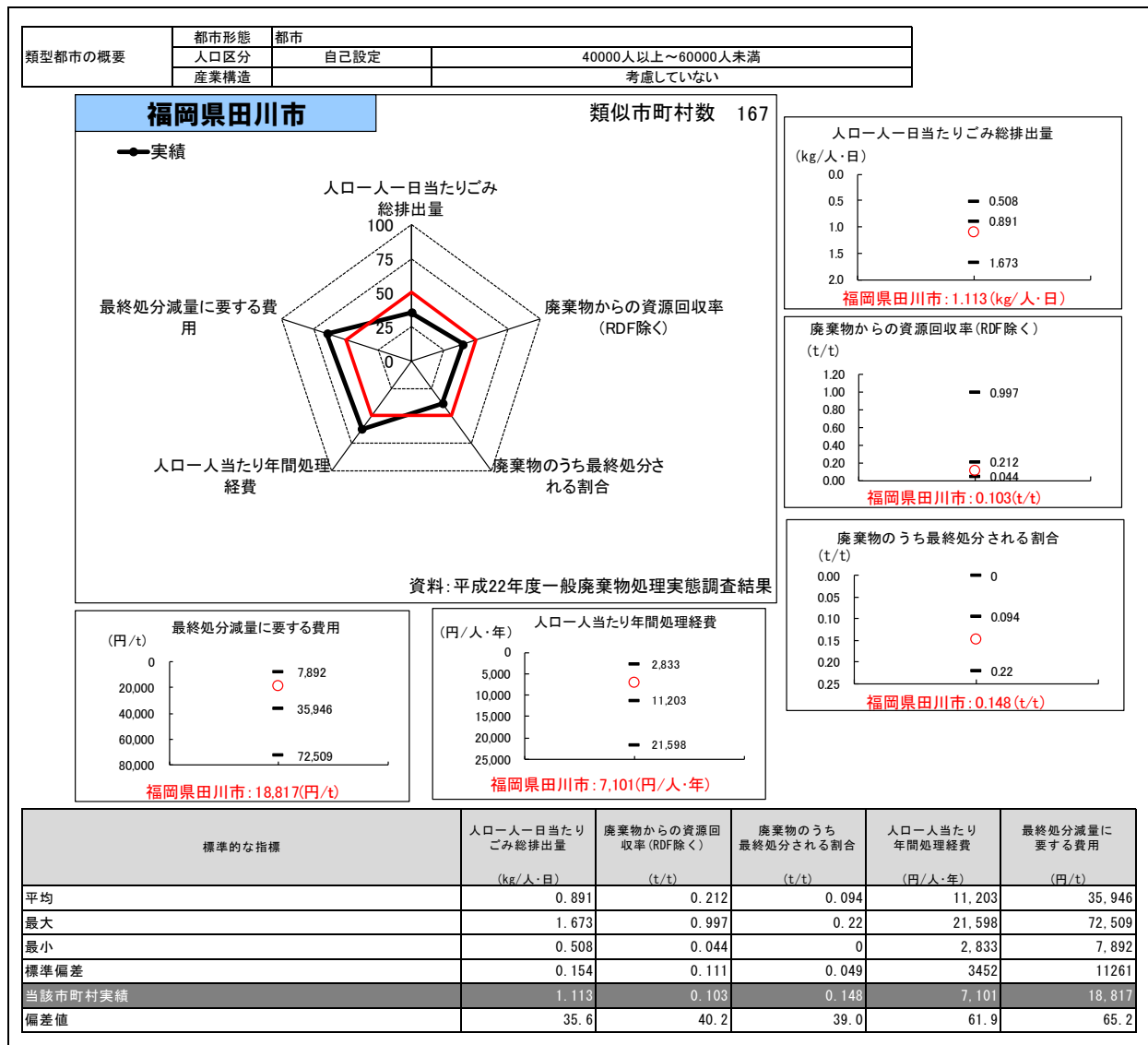
## 第6節 ごみ処理の評価

本市のごみ処理の評価については、環境省が公表している市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツールを利用して、本市と類似する全国的な状況と比較評価を行いました。

抽出状況としては、人口が4～6万人規模の自治体であり、産業構造を考慮しないものとして全国の167自治体のデータをもとに評価を行っています。

本評価としては、1人1日当たりのごみ総排出量、廃棄物からの資源回収率、廃棄物のうち最終処分される割合が、偏差値50を下回る状態となっていました。

一方で1人1日当たり年間処理経費及び最終処分減量に要する費用が、偏差値50を上回る状態となっていました。



出典：環境省HP：[http://www.env.go.jp/recycle/waste/tool\\_gwd3r/gl-mcs/index.html](http://www.env.go.jp/recycle/waste/tool_gwd3r/gl-mcs/index.html)

図2-10 ごみ処理の評価

## 第7節 上位計画

### 1. 循環型社会形成推進基本計画

国においては、循環型社会形成推進基本法に基づき、第3次循環型社会形成推進基本計画を平成25年5月に策定しています。本計画の概要は、以下に示すとおりです。

#### 循環型社会のイメージ

- ① 自然界における循環と経済社会における循環が調和する社会
- ② 3R型ライフスタイルと地域循環圏の構築
- ③ 資源効率性の高い社会経済システムの構築
- ④ 有害物質を含む廃棄物を適正に処理する体制が整備された安全・安心の実現
- ⑤ 国際的取組を通じた世界の環境負荷低減に貢献する社会

#### 数値目標

- ◆ 物質フロー（マテリアルフロー）目標（平成12年度→平成32年度）
  - ① 資源生産性 → 約46万円/t（平成12年度から約8割向上）
  - ② 循環利用率 → 約17%（平成12年度から約7割向上）
  - ③ 最終処分量 → 約17百万トン（平成12年度から約7割減少）
- ◆ 一般廃棄物の取組指標（平成12年度→平成32年度）
  - ① ごみ排出量 → 1人1日当たりの排出量を約25%削減
  - ② 家庭系ごみ排出量 → 1人1日当たりの排出量を約25%削減
  - ③ 事業系ごみ排出量 → 総量を約35%削減

#### 取組（I）

- ◆ 「質」にも着目した循環型社会の形成
  - ① 2Rの取組がより進む社会経済システムの構築
  - ② 使用済製品からの有用金属の回収
  - ③ 水平リサイクル等の高度なリサイクルの推進
  - ④ 有害物質を含む廃棄物等の適正処理システムの構築
  - ⑤ 災害時の廃棄物処理システムの強化
- ◆ 低炭素社会、自然共生社会づくりとの統合的取組
  - ① 3Rの取組を進め、なお残る廃棄物等は廃棄物発電の導入等による熱回収を徹底し、廃棄物部門由来の温室効果ガス排出量のより一層の削減とエネルギー供給の拡充を図る。
  - ② 化石燃料由来の温室効果ガスの排出を削減する。
  - ③ バイオマス資源の利活用を促進する。
  - ④ 新たな天然資源の消費の抑制、生物多様性や自然環境の保全に配慮する。
  - ⑤ 環境保全を重視した持続的な農林水産業を推進する。
  - ⑥ 太陽光パネルや風力発電に関する設備について、リユース・リサイクル等の検討を行う。
  - ⑦ リユースや長期使用による各種環境負荷の低減が効果的に実現されるよう、その参考となる指針の策定を検討する。
  - ⑧ 水質改善や生物多様性の確保など良好な海域環境の保全・再生・創出を推進する。

図2-11 循環型社会形成推進基本計画の概要（1）

## 取 組 (Ⅱ)

- ◆ 地域循環圏の高度化
  - ① 地域循環圏づくりの視点を盛り込み、地方公共団体、地域の事業者、NPO、市民等と連携して地域循環圏づくりの具体化と高度化を図る。
  - ② 自立・分散型エネルギーの導入やエネルギーの面的利用を促進し、地域資源を活用した適正で効果的な資源循環を実現する。
  - ③ 肥飼料化や再生可能エネルギー等として地域内で循環利用する取り組みを支援する。
  - ④ 広域認定制度・再生利用認定制度を適切に利用する。
  - ⑤ 東日本大震災による住民意識の変化や英検を踏まえて、東北地方において、地域の循環資源を最大限に活用した復興の取組を支援し、全国的なモデルとなる地域循環圏づくりを促進する。
  - ⑥ 地域資源の賦存量・循環資源のフローの把握支援、地域循環圏形成に係る先進事例の収集や提供、地域循環圏づくりに係る助言体制の整備等を推進する。
  
- ◆ 循環資源・バイオマス資源のエネルギー源への利用
  - ① 廃棄物発電における固定価格買取制度の活用可能性を高めるための環境整備を行う。
  - ② 焼却施設や産業工程から発生する中低温熱について、地域冷暖房に活用する。
  - ③ バイオ燃料の生産拡大、生ごみなどからのメタン回収を効率的に行うバイオガス化などを推進。
  - ④ バイオマスの混合消化・利用によるエネルギー回収効率の向上を推進する。
  
- ◆ 循環産業の育成
  - ① 廃棄物等の有効活用を図る優良事業者の育成
  - ② 静脈物流システムの構築
  
- ◆ 廃棄物の適正な処理
  - ① 不法投棄・不適正処理対策
  - ② 最終処分場の確保等
  
- ◆ 各個別法の対応
  - ① 廃棄物処理法
  - ② 資源有効利用促進法
  - ③ 容器包装リサイクル法
  - ④ 家電リサイクル法
  - ⑤ 小型家電リサイクル法
  - ⑥ 食品リサイクル法
  - ⑦ 建設リサイクル法
  - ⑧ 自動車リサイクル法
  - ⑨ PCB廃棄物特別措置法
  - ⑩ グリーン購入法
  
- ◆ 環境教育等の推進と的確な情報共有・普及啓発
  - ① 環境教育等の推進
  - ② 3Rに関する情報共有と普及啓発
  
- ◆ 国際的取組の推進
  - ① 3R国際協力の推進と我が国循環産業の海外展開の支援
  - ② 循環資源の輸出入に係る対応
  
- ◆ 東日本大震災への対応
  - ① 災害廃棄物の処理
  - ② 放射性物質に汚染された廃棄物の処理

図2-11 循環型社会形成推進基本計画の概要 (2)

## 2. 福岡県廃棄物処理計画

福岡県では、平成24年3月に「福岡県廃棄物処理計画」を策定しています。  
本計画の位置付けを図2-12に、目標値を表2-19に示しました。

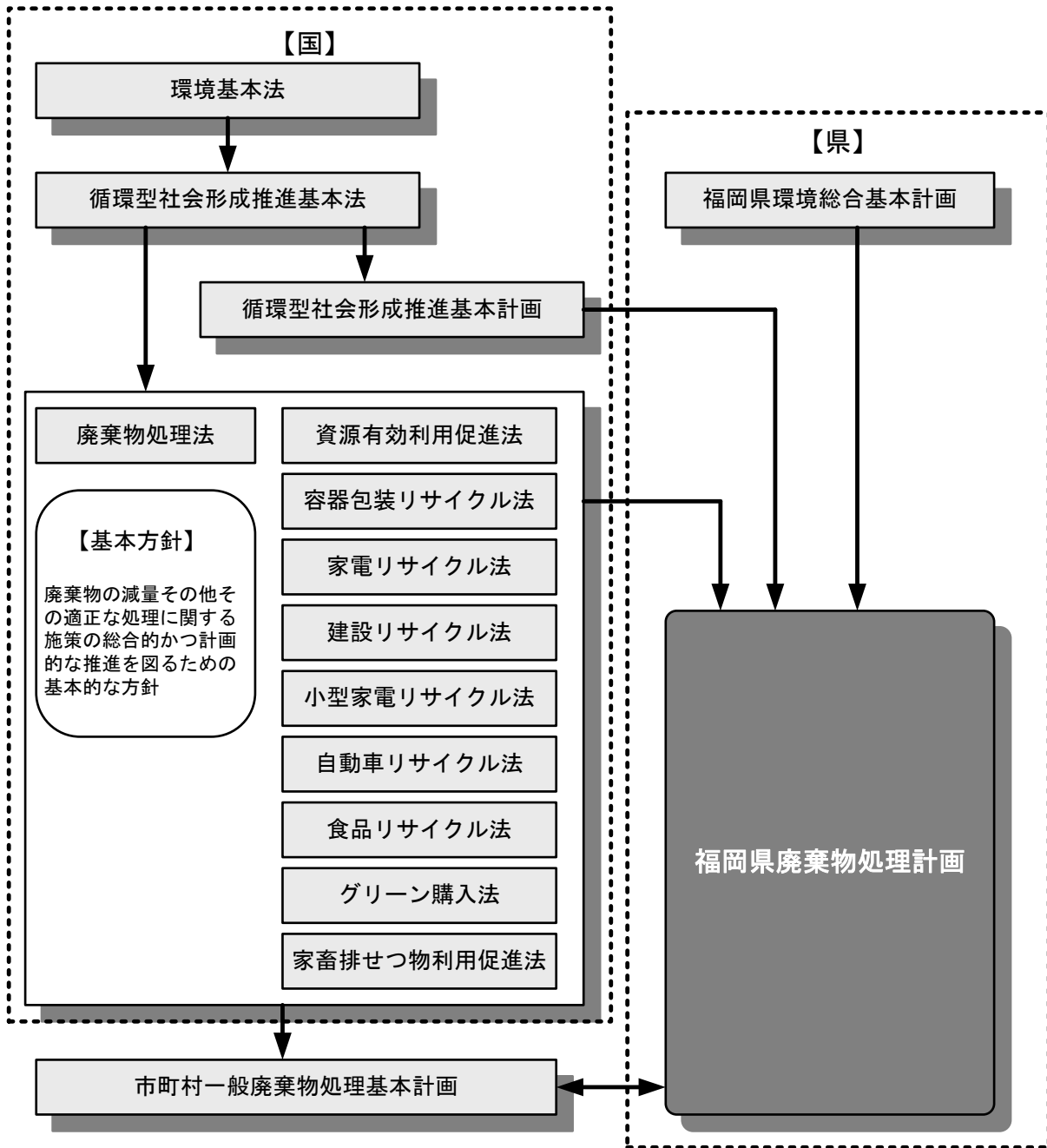


図2-12 福岡県廃棄物処理計画の位置付け

表2-19 一般廃棄物の減量に関する目標

| 政策指標       | 単位  | 目標年度：H27 | 備考           |
|------------|-----|----------|--------------|
| ごみ総排出量の増減率 | %   | -11%     | 平成20年度の実績比率  |
| 再資源化率      | %   | 25%      | ごみ総排出量に対する比率 |
| 最終処分量の増減率  | t/年 | -10%     | 平成20年度の実績比率  |

※表中の再資源化率は、福岡県廃棄物処理計画の「再生利用率」と同様である。

出典：福岡県廃棄物処理計画（平成24年3月）

### 3. 田川市第5次総合計画

本市では、平成23年度から平成32年度を計画期間とする「田川市第5次総合計画」を策定しています。

総合計画では、市の将来像を「ひとを育て自然と産業が共に息づくまち 田川 ～活力あるものづくり産業都市を目指して～」としており、これを実現するための政策分野ごとに下記の基本目標を設定しています。

- ① 自然豊かで安全・快適に暮らせる美しいまちづくり
- ② 環境にやさしく魅力あふれる産業を育むまちづくり
- ③ 互いに支えあい誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり
- ④ 郷土を愛し豊かな心と創造力を育むまちづくり
- ⑤ 期待と信頼に応え市民と共に歩む「さわやか」なまちづくり

また、総合計画では、重点目標として「循環型・低炭素社会の構築」を掲げています。

#### (1) 基本方針

- ◆市民と事業者、行政が連携し、一体となって廃棄物の発生抑制と再使用・再資源化を進め、循環型社会の実現に取り組みます。
- ◆廃棄物処理に伴う環境負荷を低減するため、ごみ及びし尿処理施設の計画的な更新などを図り、廃棄物の適正処理を推進します。

#### (2) 政策指標

主要施策を展開することにより、表2-20に示す政策指標の達成を目指します。

表2-20 政策指標

| 政策指標         | 単位    | H20   | H27   |
|--------------|-------|-------|-------|
|              |       | 現状    | 目標値   |
| 1人あたりのごみ総排出量 | g/人・日 | 1,274 | 1,110 |
| 再資源化率        | %     | 9.4   | 20.0  |
| 新ごみ処理施設の建設   | —     | —     | 建設着手  |

## 第8節 課題の整理

本市におけるごみ処理行政に関する課題を以下に整理しました。

### (1) ごみ処理評価に対する課題

本市の総ごみ排出量（家庭系ごみ＋直接搬入ごみ＋集団回収量）は、住民の皆様方の協力により緩やかな減少傾向となっており、こうした状態を維持していく必要があります。

1人1日当たりごみ排出量については、既にごみ処理手数料の有料化を実施していることから、大幅な減少は望めないため、現実的な施策でごみの減量化を図っていくことが課題となります。

再資源化率については、かん・びん、ペットボトル、その他プラスチック、小型家電製品、集団回収による古紙類の資源化や、不燃ごみを破碎処理した際に発生する鉄・アルミなどの再資源化を行っています。再資源化率は10%程度であるため、抜本的な資源化への取り組みが必要となっています。

最終処分については、埋立処分の大半が田川市川崎町清掃センターから排出される焼却灰であることから、最終処分場の延命化を図るためにも、焼却灰の資源化について視野に入れた検討を進めていく必要があります。

### (2) 収集運搬に関する課題

事業者は、原則として田川地区清掃施設組合の処理施設へ直接搬入することとしています。しかし、業者によっては、ステーションに排出している実態もあります。

ごみの適正な収集運搬を図るためにも、許可制度の導入について検討する必要があります。

### (3) 新ごみ処理施設の整備

本市では、田川地区清掃施設組合のごみ処理施設において中間処理を行っています。当該施設は平成23～24年度に機械設備の大規模改修を行っていますが、建築設備等を含めて全体的な老朽化が進んでおり、更新の時期を迎えています。

本市においては、これまで川崎町と共同処理を行っていましたが、本市単独で一般廃棄物の処理を行う方針となったことから、平成30年4月の供用開始を目指した施設整備のための各種調査・計画や、建設工事を進めていく必要があります。

### 第3章 ごみ処理基本計画

#### 第1節 基本理念

本市では、循環型社会形成推進基本法で定められた処理の優先順位（図 3-1）を踏まえて、廃棄物による環境への負荷をできる限り低減するため、廃棄物の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）の 3R 活動を推進することで、限りある資源とエネルギーの消費の節約と循環的な利用を促進していくものとします。

そこで本市では、住民・事業者・行政の 3 者が協働して 3R 活動に取り組むことを基本に、循環型社会の構築を進めていく方針とします。

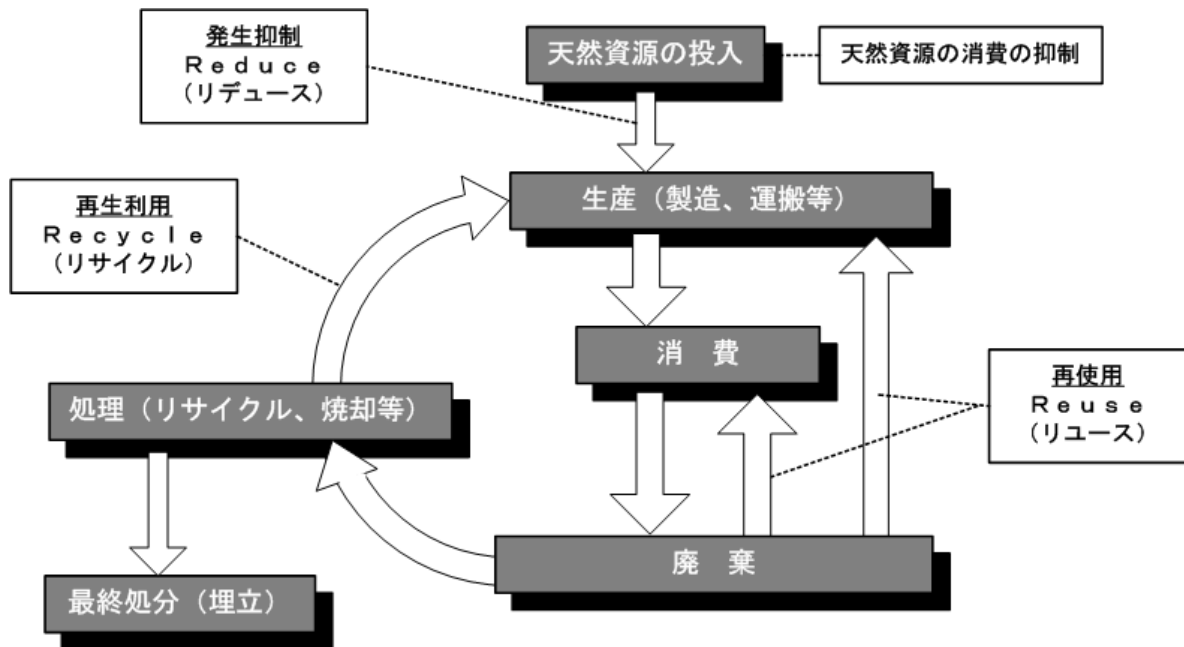
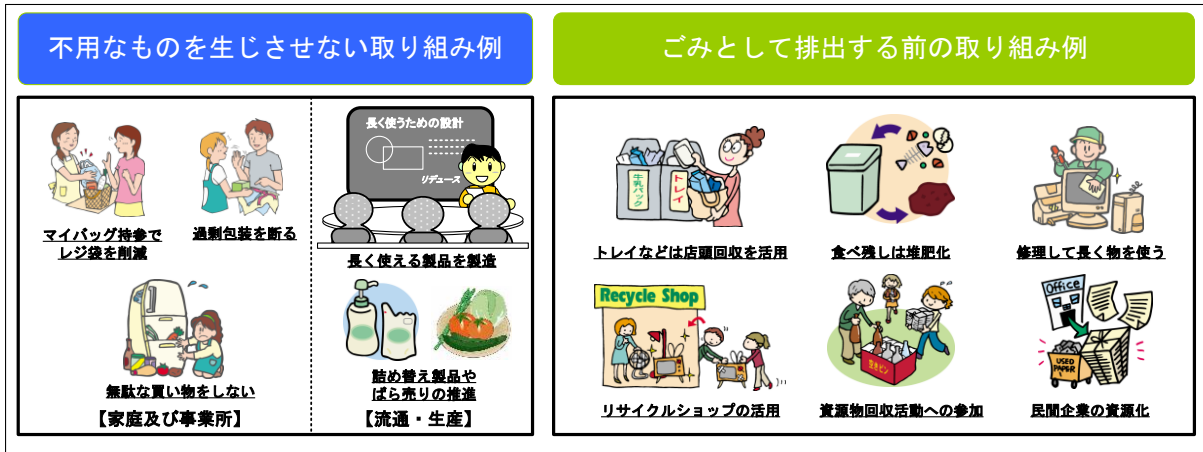


図3-1 循環型社会に向けた処理の優先順位

本計画における「発生抑制」のイメージは、図3-2に示すとおりです。

本市では、「発生抑制」はごみになる可能性がある不要なものをなるべく出さないことや、不用になってしまったものについてはリユース・リサイクルすることでごみを出さないと位置付けています。

**「ごみとなる前の段階」**



**発生抑制**

**「ごみとして排出された段階」**

**中間処理**

**最終処分**

適正な資源化・埋立処分の実施  
(ごみとして排出されたもの)

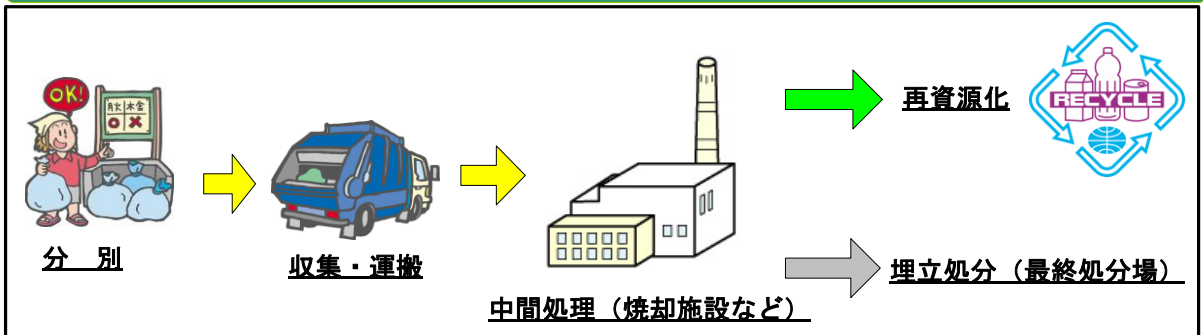


図3-2 発生抑制のイメージ

## 第2節 ごみ発生量及び処理量の見込み

### 1. 将来推計の方法

人口及びごみ量の将来の推計方法は、「ごみ処理施設構造指針解説」にて示されている記述をもとに、下記に示す5つの推計式をもとに推計を行っています。

なお、原則として人口は過去10年間（平成15年度～平成24年度）の実績値、ごみ量は過去5年間（平成20年度～平成24年度）の実績値を基本として推計しました。

#### 【予測式】

|                 |                                     |
|-----------------|-------------------------------------|
| ◆一次傾向線          | : $y = a \cdot x + b$               |
| ◆二次傾向線          | : $y = a \cdot x^2 + b \cdot x + c$ |
| ◆一次指数曲線         | : $y = a \cdot b^x$                 |
| ◆べき乗曲線（ハイオーダー法） | : $y = a \cdot x^b$                 |
| ◆対数曲線           | : $y = a \cdot \ln(x) + b$          |

#### 【備考】

- x : 基本年度からの経過年数
- y : 基本年度からx年後の推計値
- a, b, c : 最小二乗法により求められる定数

## 2. 減量化及び資源化に関する目標値の設定

### (1) 推計方法

ごみ排出量等の将来推計方法を、図 3-3 に示しました。

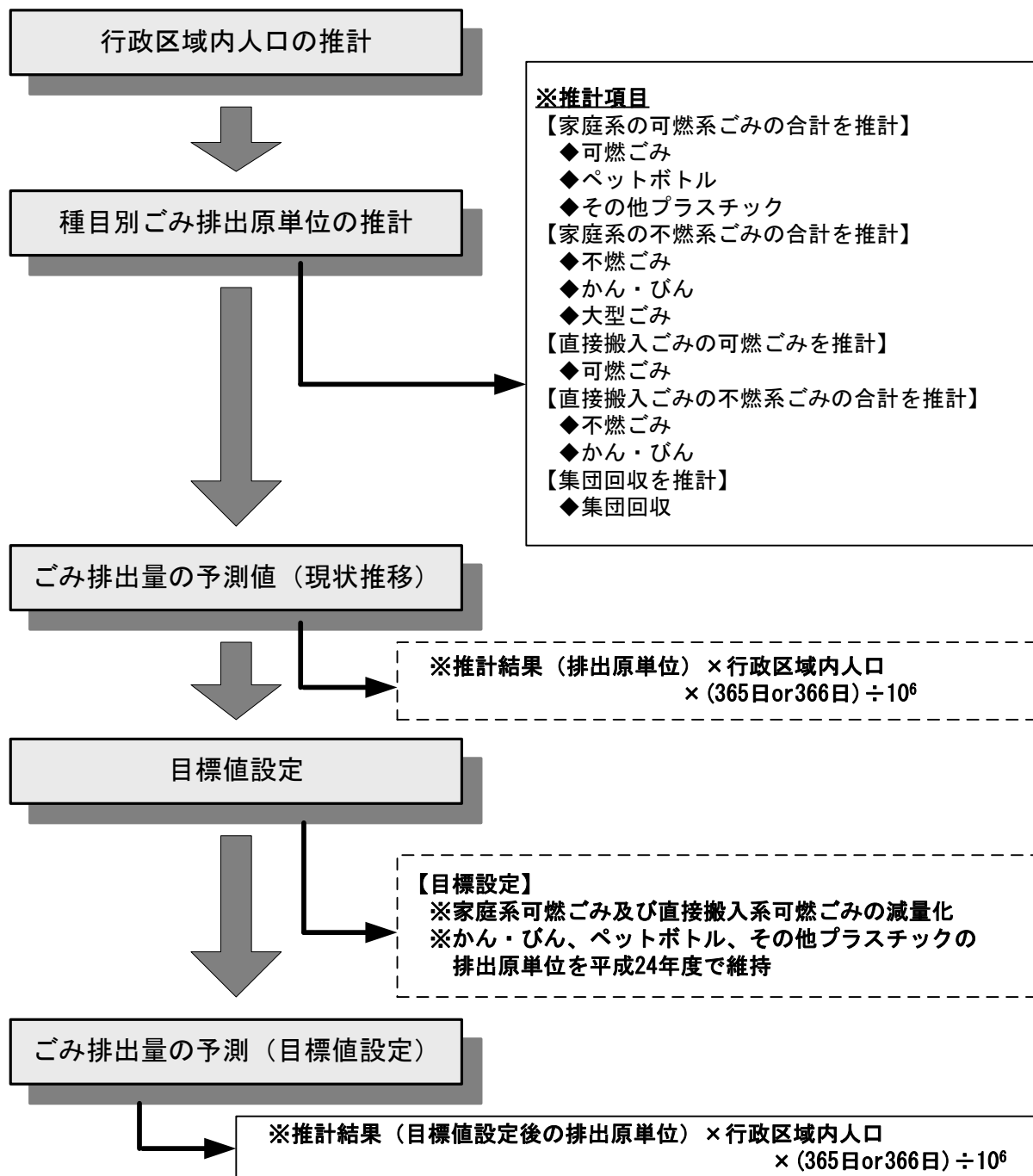


図3-3 ごみ排出量の将来推計方法

## (2) 目標値の設定

本計画では、ごみ減量化の目標として、ごみ排出量の割合が多い家庭系の可燃ごみ及び直接搬入ごみにターゲットを絞った減量化目標を設定しています。

家庭系可燃ごみの減量目標は、農林水産省の全国的な食品ロスに関する統計調査を参考に、本市の食品ロス量を想定し、目標年度の平成 40 年度で 1 人 1 日当たり食品ロス量を半減させることを目標として、約 1.9%の減量化を見込みました。あわせて、生ごみの水切りを行った場合、約 10%程度のごみ減量の効果が期待できるといわれていることから、目標年度の平成 40 年度で水切りによる減量効果を約 5%程度と見込みました。よって、平成 40 年度において、家庭系可燃ごみを約 6.9%削減する目標としました。

直接搬入ごみについては、平成 40 年度において努力目標として約 5%の削減目標としました。

資源化の目標は、家庭系のかん・びん、ペットボトル、その他プラスチックの排出原単位を、平成 24 年度の原単位と同程度の推移で維持する目標としました。また、新しく整備するごみ焼却処理施設においては、焼却残渣の資源化を視野に入れた目標設定を行いました。

上記の減量化及び資源化の目標設定により、本計画では以下に示す目標の達成を目指すものとします。

### **計画目標年次：平成 40 年度**

#### **本計画での達成目標**

##### **【減量化量の目標値】**

⇒ 約 21%を削減（平成 20 年度実績比で排出量を削減）

##### **【再資源化率の目標値】**

⇒ 約 24%に向上（排出量に対する再資源化量の割合）

##### **【最終処分の目標値】**

⇒ 約 2%に削減（排出量に対する最終処分量の割合）

### (3) 目標値達成後の姿

目標達成後の推計結果を、表 3-1 及び図 3-4~7 に示しました。

表3-1 減量目標達成後の推計結果

| 項目         | 単位  | 実績値    |        | 中間目標値  |        | 最終目標値         |
|------------|-----|--------|--------|--------|--------|---------------|
|            |     | H20    | H24    | H30    | H35    | H40           |
| 行政区域内人口    | 人   | 51,543 | 50,317 | 48,086 | 46,327 | <b>44,633</b> |
| 総排出量       | t/年 | 21,546 | 20,472 | 19,011 | 18,049 | <b>17,079</b> |
| 家庭系ごみ      | t/年 | 14,394 | 13,858 | 12,835 | 12,100 | <b>11,355</b> |
| 直接搬入ごみ     | t/年 | 6,047  | 5,628  | 5,216  | 5,022  | <b>4,833</b>  |
| 集団回収       | t/年 | 1,105  | 986    | 960    | 927    | <b>891</b>    |
| 減量化率(対H20) | -   | -      | -5.0%  | -11.8% | -16.2% | <b>-20.7%</b> |
| 総資源化量      | t/年 | 2,026  | 2,060  | 4,555  | 4,342  | <b>4,127</b>  |
| 再資源化率      | -   | 9.4%   | 10.1%  | 24.0%  | 24.1%  | <b>24.2%</b>  |
| 最終処分量      | t/年 | 2,447  | 3,190  | 390    | 372    | <b>355</b>    |
| 最終処分率      | -   | 11.4%  | 15.6%  | 2.1%   | 2.1%   | <b>2.1%</b>   |

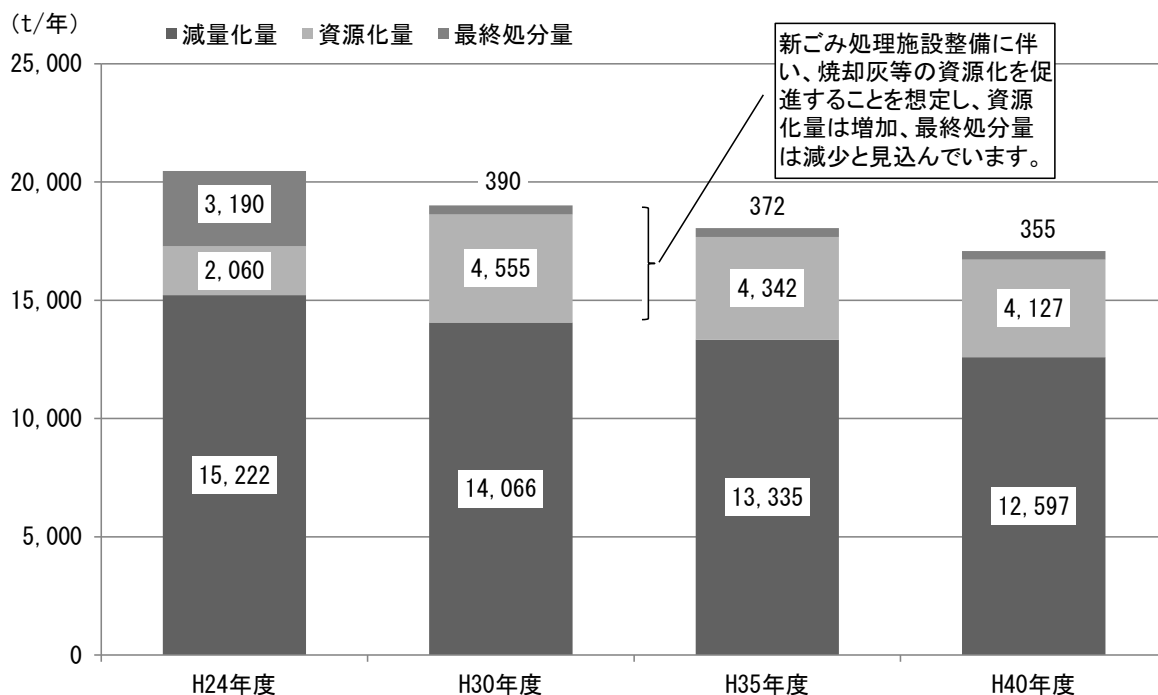


図3-4 減量目標達成後の推計結果

|             |              |                |              |                 |              |
|-------------|--------------|----------------|--------------|-----------------|--------------|
|             | <b>集団回収量</b> |                |              |                 | <b>総資源化量</b> |
|             | 960 t        |                |              |                 | 4,555 t      |
|             | 5.1%         | <b>直接資源化量</b>  |              | <b>処理後再生利用量</b> | 24.0%        |
|             |              | - t            |              | 3,595 t         |              |
|             |              | -              | <b>処理残渣量</b> |                 |              |
|             |              |                | 3,985 t      |                 |              |
|             |              |                | 21.0%        | <b>処理後最終処分量</b> |              |
| <b>総排出量</b> | <b>計画処理量</b> | <b>中間処理量</b>   |              |                 |              |
| 19,011 t    | 18,051 t     | 18,051 t       |              | 390 t           |              |
| 100.0%      | 94.9%        | 94.9%          | <b>減量化量</b>  |                 |              |
|             |              |                | 14,066 t     | 2.1%            |              |
|             | <b>自家処理量</b> | <b>直接最終処分量</b> |              |                 | <b>最終処分量</b> |
|             | - t          | - t            |              |                 | 390 t        |
|             | -            | -              |              |                 | 2.1%         |

図3-5 目標達成後の処理フロー（平成30年度：中間目標年）

|             |              |                |              |                 |              |
|-------------|--------------|----------------|--------------|-----------------|--------------|
|             | <b>集団回収量</b> |                |              |                 | <b>総資源化量</b> |
|             | 927 t        |                |              |                 | 4,342 t      |
|             | 5.1%         | <b>直接資源化量</b>  |              | <b>処理後再生利用量</b> | 24.0%        |
|             |              | - t            |              | 3,415 t         |              |
|             |              | -              | <b>処理残渣量</b> |                 |              |
|             |              |                | 3,787 t      |                 |              |
|             |              |                | 21.0%        | <b>処理後最終処分量</b> |              |
| <b>総排出量</b> | <b>計画処理量</b> | <b>中間処理量</b>   |              |                 |              |
| 18,049 t    | 17,122 t     | 17,122 t       |              | 372 t           |              |
| 100.0%      | 94.9%        | 94.9%          | <b>減量化量</b>  | 2.1%            |              |
|             |              |                | 13,335 t     |                 |              |
|             | <b>自家処理量</b> | <b>直接最終処分量</b> |              |                 | <b>最終処分量</b> |
|             | - t          | - t            |              |                 | 372 t        |
|             | -            | -              |              |                 | 2.1%         |

図3-6 目標達成後の処理フロー（平成35年度：中間目標年）

|             |              |                |              |                 |              |
|-------------|--------------|----------------|--------------|-----------------|--------------|
|             | <b>集団回収量</b> |                |              |                 | <b>総資源化量</b> |
|             | 891 t        |                |              |                 | 4,127 t      |
|             | 5.3%         | <b>直接資源化量</b>  |              | <b>処理後再生利用量</b> | 24.2%        |
|             |              | - t            |              | 3,236 t         |              |
|             |              | -              | <b>処理残渣量</b> |                 |              |
|             |              |                | 3,591 t      |                 |              |
|             |              |                | 21.0%        | <b>処理後最終処分量</b> |              |
| <b>総排出量</b> | <b>計画処理量</b> | <b>中間処理量</b>   |              |                 |              |
| 17,079 t    | 16,188 t     | 16,188 t       |              | 355 t           |              |
| 100.0%      | 94.7%        | 94.7%          | <b>減量化量</b>  | 2.1%            |              |
|             |              |                | 12,597 t     |                 |              |
|             | <b>自家処理量</b> | <b>直接最終処分量</b> |              |                 | <b>最終処分量</b> |
|             | - t          | - t            |              |                 | 355 t        |
|             | -            | -              |              |                 | 2.1%         |

図3-7 目標達成後の処理フロー（平成40年度：最終目標年）

### 第3節 ごみの減量化・資源化に向けた基本方針

前述したごみの減量化や資源化を進めていくために、今後実施または検討する施策の基本フレームを図3-8に示しました。

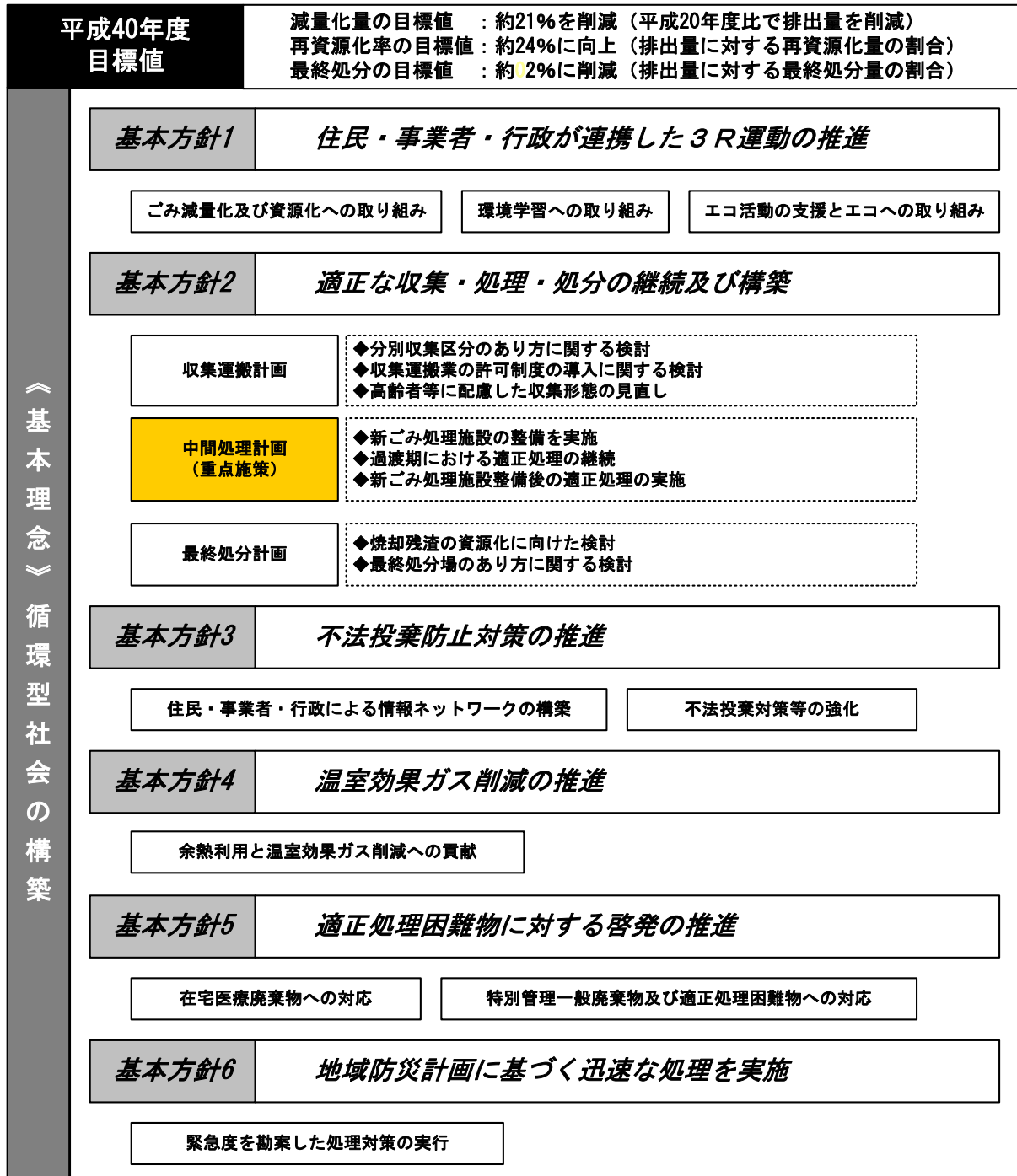


図3-8 本計画の基本フレーム

## 第4節 ごみの排出抑制のための方策に関する事項

### 1. ごみ発生抑制のための基本方針

ごみ発生抑制の基本方針は、以下のとおりとします。

#### 基本方針1 住民・事業者・行政が連携した3R運動の推進

ごみの発生・排出削減の目標を達成するためには、住民・事業者・行政がごみの減量化に対する意識を持ち、それぞれの役割と責任を果たし、互いの協力と連携のもとで持続的な努力が必要となります。

こうした連携を深めていくためには、住民は自らのライフスタイルを見直し、資源・環境問題に配慮したライフスタイルに転換する行動を、事業者は資源・環境に配慮した事業活動や商品づくり及び流通システムづくりを進める行動を、行政は様々な角度から住民、事業者の取り組みを支援していくという行動を、3者協働により実施しつつ、循環型社会の構築に努めていかなければなりません。

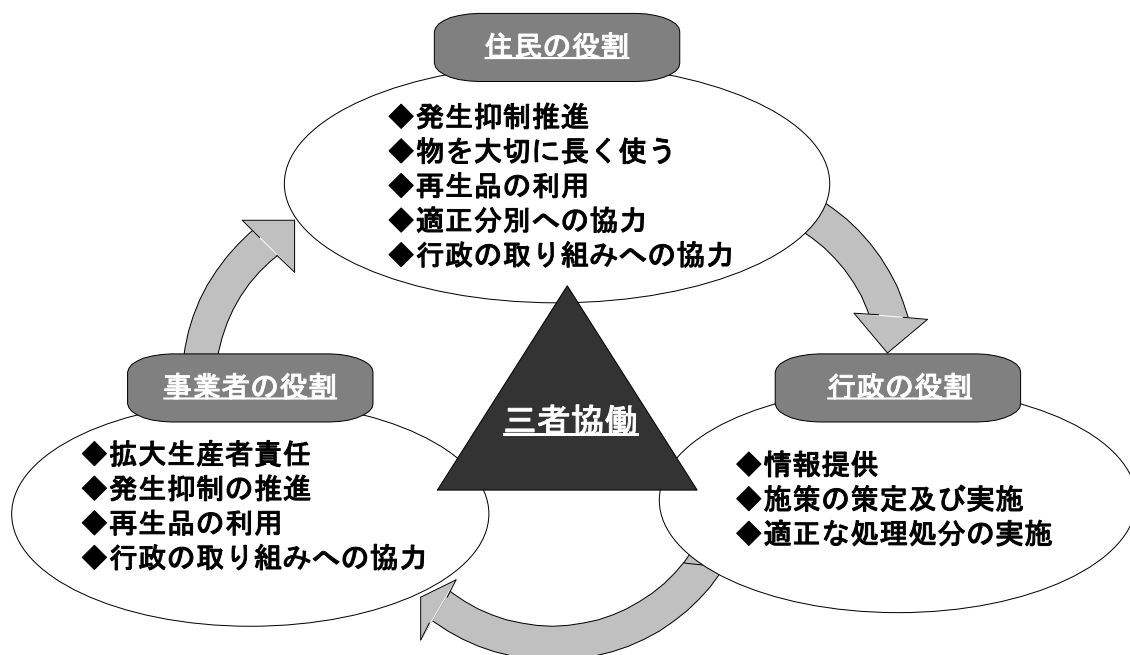


図3-9 ごみ発生・排出削減における住民・事業者・行政の役割と連携

## 2. ごみ排出抑制・再資源化施策

本市では、以下に示すごみ排出抑制・再資源化施策を推進するものとし、住民への啓発を実施し浸透を図っていくものとします。

### (1) ごみ減量化及び再資源化への取り組み

#### 1) もったいない意識を育てる取り組み

もったいない意識を育てる取り組みとして、下記の 2 つの取り組みを推進します。

#### 【食べ残しのないライフスタイルの構築に向けた取り組み】

食べ残しについては、農林水産省において全国的な食品ロスに関する統計調査を実施しています。

本調査によると、食べ残し、賞味期限切れなどにより食品として使用または提供されずに廃棄されたもの、調理時に皮などを過剰に除去したものなど、1人1日当たり食品を無駄にした量の合計は 41g であり、食品使用量 (1,116.4g/人・日) の約 3.7%を占めています。

本市においても同程度の食品ロスはあると仮定した場合、目標年度の平成 40 年度では約 610t/年のごみ減量が可能となります。そのため、本市では目標年度の平成 40 年度で 1人1日当たり食品ロス量の合計 (41g) を半減させることを目標として、市民啓発する方針とします。

#### 【フリーマーケット等の積極活用への取り組み】

ごみとして廃棄されるものを必要とする人へ、バトンタッチすることのできるフリーマーケットなどに関する情報提供を積極的に行うことを検討します。

具体的には、市のホームページや広報などを積極的に活用するなども含めて検討します。



【身近な人との会話】



【フリーマーケット】

## 2) 生ごみの水切りの普及啓発

近年、水切りネットを使用し、生ごみを排出する家庭が増えてきています。

生ごみの水切りを行った場合、可燃ごみに対して約 10%程度の減量の効果が期待できると言われています。本市では目標年度の平成 40 年度で水切りによる減量効果を約 5%程度見込むことを目標として、改めて生ごみの水切りの重要性を普及啓発する方針とします。

## 3) 助成事業の継続

再生資源の集団回収を行う地域住民団体（婦人会、子供会等）に対して、回収量に応じた奨励金を交付する事業を実施しています。今後もこうした事業を継続することにより、資源化を推進していく方針とします。

あわせて、生ごみ処理容器等の購入補助についても、ごみ減量化の有効な施策であることから、本事業についても継続していく方針とします。

## 4) 適正分別の推進

本市では、ごみの分別の徹底を図るためにカレンダー等を配布しており、住民のご協力を頂いていますが、今後も継続した分別の徹底を図るための啓発を強化し、再資源化を推進していく方針とします。

## 5) ごみ処理手数料に関する調査・検討

本市では既にごみ処理の有料化を実施していますが、今後整備する新ごみ処理施設に直接持ち込まれる際のごみ処理手数料やごみ袋等の料金のあり方について、他都市の動向等を調査し、検討します。

## (2) 環境学習への取り組み

### 1) 出前講座等の検討

新ごみ処理施設整備にあわせて、本市のごみ処理の現状や、ごみ減量化・資源化に関する取り組みについて、要望に応じて出前講座を開催することを検討します。

### 2) 環境問題に関する啓発方法の検討

市内で開催される各種のイベント等あらゆる機会を通じ、市民に環境問題に対して興味を持ってもらうと同時に、現在のライフスタイルの見直し、環境問題への積極的な取り組みについて啓発していくことを検討します。

### 3) ペットボトルキャップの回収

環境教育の一環として福岡県及び市内小中学校と共同で取り組んでいるペットボトルキャップの回収及び再資源化を継続する方針とします。

### 4) 生ごみのリサイクル

環境教育の一環として市内小学校で取り組んでいる生ごみのリサイクルに関する事業を継続する方針とします。

### 5) 新ごみ処理施設における環境学習

新ごみ処理施設では、来場者に対して環境学習の場を提供する計画としており、詳細な内容については、今後施設整備計画を立案する中で確定する方針とします。

### 6) 新ごみ処理施設における大型ごみのリユース・リペア

新ごみ処理施設整備に合わせて、大型ごみで収集した家具等のうち、使用が可能なもの、又は簡易な修繕等を行えば使用が可能なものについて、リユース・リペアを行う事業を検討します。

## (3) エコ活動の支援とエコへの取組み

### 1) 店頭回収の推進

大型スーパー等でのペットボトル、食品トレイ、牛乳パック等の店頭回収を推進・拡大するように働きかけます。

また、個別にごみの減量化や資源化に取り組んでいる企業については、活動内容を市のホームページや広報などを活用し、市民へ啓発することを検討します。

### 2) グリーン購入の導入

エコへの取組みの一環として、環境への負荷ができるだけ小さい商品などを優先的に購入するグリーン購入の導入について、検討します。

### 3) マイバック運動の推進

福岡県のマイバッグキャンペーン等と連携して、マイバッグ持参の促進やレジ袋の削減に努めていることから、こうした取り組みを継続する方針とします。



【店頭回収への協力】



【マイバックへの協力】

### (4) 住民・事業者・行政の取り組み例

前述した施策について、住民・事業者・行政の3者が行っていく具体的な取り組み例を表3-2に示しました。

表3-2に示した具体的な取り組み例を参考に、それぞれが「もったいない」という意識を持ち、ごみの減量化や資源化へ取り組んでいく方針とします。

表3-2 具体的な取り組み例

| 住民  | 事業者   | 行政   |
|---|---|--|
| レジ袋や過剰包装を断る。<br>マイバックを持参する。<br>詰め替え商品を選ぶ。<br>必要なものだけ購入する。<br>生ごみの水切りを行う。<br>マイ箸を持参する。<br>壊れたものも修理して使う。<br>裏紙を利用する。<br>フリーマーケットを活用する。<br>再利用できるものを購入する。<br>適正な分別を心がける。<br>・・・・など | レジ袋や過剰包装をしない。<br>マイバック運動をPRする。<br>店頭回収を実施する。<br>自社でごみを出さない工夫をする。<br>修理推奨をPRする。<br>裏紙を利用する。<br>適正な分別を心がける。<br>・・・・など | 住民の取り組みをサポートする。<br>事業者の取り組みをサポートする。<br>啓発活動を強化する。<br>環境教育を強化する。<br>出前講座等を実施する。<br>グリーン購入を導入する。<br>適正分別をPRする。<br>集団回収に対する支援を継続する。<br>・・・・など |

## 第5節 分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分

将来的な分別区分のあり方については、「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」（平成 19 年 6 月）及び「ごみ処理基本計画策定指針」（平成 25 年 6 月）において、標準的な分別区分（表 3-3 参照）として 3 種類（類型Ⅰ～Ⅲ）が整理されています。本市の類型は類型Ⅱに近似しており、標準的な分別区分となっています。なお、本市においては現時点ではバイオマスとしてエネルギーを有効利用できる施設がないため、当面の間は先進的な類型である「類型Ⅲ」への移行はできないことから、現行の「類型Ⅱ」を継続する方針とします。

表3-3 ごみの標準的な分別収集区分

| 類型                   | 標準的な分別収集区分                         |                 |   | 現区分 |  |
|----------------------|------------------------------------|-----------------|---|-----|--|
| 類型Ⅰ                  | ① 資源回収する容器包装                       | ①-1 アルミ・スチール缶   | 素材別に排出源で分別するか、又は、一部又は全部の区分について混合収集し、収集後に選別する。   | -   |  |
|                      |                                    | ①-2 ガラスびん       |   |     |  |
|                      |                                    | ①-3 ペットボトル      |   |     |  |
|                      | ② 資源回収する古紙類・布類等の資源ごみ（集団回収によるものを含む） |                 |   |     |  |
|                      | ⑤ 燃やすごみ（廃プラスチック類を含む）               |                 |   |     |  |
|                      | ⑥ 燃やさないごみ                          |                 |   |     |  |
|                      | ⑦ その他専用の処理のために分別するごみ               |                 |   |     |  |
| ⑧ 粗大ごみ               |                                    |                 |   |     |  |
| 類型Ⅱ                  | ① 資源回収する容器包装                       | ①-1 アルミ・スチール缶   | 素材別に排出源で分別するか、又は、一部又は全部の区分について混合収集し、収集後に選別する。（ただし、再生利用が困難とならないよう混合収集するものの組み合わせに留意することが必要） | ◎   |  |
|                      |                                    | ①-2 ガラスびん       |   |     |  |
|                      |                                    | ①-3 ペットボトル      |   |     |  |
|                      |                                    | ①-4 プラスチック製容器包装 |   |     |  |
|                      |                                    | ①-5 紙製容器包装      |   |     |  |
|                      | ② 資源回収する古紙類・布類等の資源ごみ（集団回収によるものを含む） |                 |   | ◎   |  |
|                      | ④ 小型家電                             |                 |   | ◎   |  |
|                      | ⑤ 燃やすごみ（廃プラスチック類を含む）               |                 |   | ◎   |  |
|                      | ⑥ 燃やさないごみ                          |                 |   | ◎   |  |
| ⑦ その他専用の処理のために分別するごみ |                                    |                 | -   |     |  |
| ⑧ 粗大ごみ               |                                    |                 | ◎   |     |  |
| 類型Ⅲ                  | ① 資源回収する容器包装                       | ①-1 アルミ・スチール缶   | 素材別に排出源で分別するか、又は、一部又は全部の区分について混合収集し、収集後に選別する。（ただし、再生利用が困難とならないよう混合収集するものの組み合わせに留意することが必要） | -   |  |
|                      |                                    | ①-2 ガラスびん       |   |     |  |
|                      |                                    | ①-3 ペットボトル      |   |     |  |
|                      |                                    | ①-4 プラスチック製容器包装 |   |     |  |
|                      |                                    | ①-5 紙製容器包装      |   |     |  |
|                      | ② 資源回収する古紙類・布類等の資源ごみ（集団回収によるものを含む） |                 |   |     |  |
|                      | ③ 資源回収する生ごみ、廃食用油等のバイオマス            |                 |   |     |  |
|                      | ④ 小型家電                             |                 |   |     |  |
|                      | ⑤ 燃やすごみ（廃プラスチック類を含む）               |                 |   |     |  |
| ⑥ 燃やさないごみ            |                                    |                 |   |     |  |
| ⑦ その他専用の処理のために分別するごみ |                                    |                 |   |     |  |
| ⑧ 粗大ごみ               |                                    |                 |   |     |  |

## 第6節 ごみの適正な処理及びこれを実施する者に関する基本的事項

### 1. 基本方針

本市における収集・運搬・中間処理・最終処分計画を総括した基本方針は、以下に示すとおりとします。

#### 基本方針2 適正な収集・処理・処分体制の継続及び構築

### 2. 収集・運搬計画

本市における収集・運搬計画の方向性は、以下に示すとおりとします。

- ◆ 分別収集区分のあり方に関する検討
- ◆ 収集運搬業の許可制度の導入に関する検討
- ◆ 高齢者等に配慮した収集形態の見直し

#### (1) 分別収集区分のあり方に関する検討

本市では、当面の間は表3-4に示すとおり、現行の分別収集区分及び集団回収品目を継続する方針とします。

将来的に分別収集区分に追加を検討する品目として、紙類、ダンボール、蛍光灯などが挙げられますが、収集運搬経費等の増加が避けられないことから、分別区分に追加するか、集団回収の助成を強化するかなどを含めて、「田川市ごみ減量化・資源化推進検討委員会」などの委員会において議論していく方針とします。

表3-4 将来的な分別収集区分（案）

| 分別区分      | 分別区分 | 集団回収 | 分別区分への追加 |
|-----------|------|------|----------|
| 可燃ごみ      | 継続   | -    | -        |
| 不燃ごみ      | 継続   | -    | -        |
| かん・びん     | 継続   | -    | -        |
| ペットボトル    | 継続   | -    | -        |
| その他プラスチック | 継続   | -    | -        |
| 紙類        | -    | 継続   | 検討       |
| ダンボール     | -    | 継続   | 検討       |
| 大型ごみ      | 継続   | -    | -        |
| 蛍光灯等      | -    | -    | 検討       |
| 小型電子機器等   | -    | -    | 検討       |
| 古布        | -    | -    | 検討       |
| 危険物       | -    | -    | 検討       |

※小型電子機器等は、公共施設等の回収ボックスで回収しています。

## (2) 収集運搬業の許可制度の導入に関する検討

本市では収集運搬業の許可制度がないことから、一部の小規模店舗などは家庭系ごみのステーションに排出している実態があります。

事業所から排出されるごみの収集運搬については、収集運搬業の許可制度を導入することにより、事業所の排出責任や自己処理の徹底を図る必要があるため、導入に向けた検討を行います。

## (3) 高齢者等に配慮した収集形態の見直し

高齢化社会の進展に伴い高齢者や身体の不自由な方に配慮した収集形態の見直しについて検討します。

### 3. 中間処理計画

本市における中間処理計画の方向性を、以下に示します。

- ◆ **新ごみ処理施設の整備を実施**
- ◆ **過渡期における適正処理の継続**
- ◆ **新ごみ処理施設整備後の適正処理の実施**

#### (1) 新ごみ処理施設の整備を実施

本市単独で、新ごみ処理施設を整備する方針としています。

新ごみ処理施設では、ごみ焼却施設とリサイクルセンターを整備する方針としており、平成30年度の供用開始に向けた各種検討を行います。

詳細計画は、第11節に記載のとおりとします。

#### (2) 過渡期における適正処理の継続

新ごみ処理施設が整備されるまでの間については、これまでと同様に「可燃ごみ」、「不燃ごみ」、「かん・びん」及び「大型ごみ」の分別区分は、田川地区清掃施設組合が管轄する清掃センター及び資源回収施設において、中間処理を継続する方針とします。

「ペットボトル」及び「その他プラスチック」の分別区分についても、これまでと同様に民間施設での資源化を継続する方針とします。

### (3) 新ごみ処理施設整備後の適正処理を実施

新ごみ処理施設整備後については、「可燃ごみ」、「不燃ごみ」、「かん・びん」、「大型ごみ」、「ペットボトル」及び「その他プラスチック」の全ての分別区分を新ごみ処理施設において中間処理する方針とします。

なお、今後の中間処理量の推移は表 3-5 に示すとおりです。

表3-5 中間処理量の推移

|                     |           | 単位  | H30    | H35    | H40    |
|---------------------|-----------|-----|--------|--------|--------|
| エネルギー回収推進施設での処理量    |           | t/年 | 16,666 | 15,800 | 14,925 |
| マテリアルリサイクル推進施設での処理量 |           | t/年 | 1,753  | 1,672  | 1,596  |
| 資源化処理対象物量           |           | t/年 | 1,525  | 1,452  | 1,384  |
| 処理内訳                | 可燃物（焼却処理） | t/年 | 168    | 160    | 152    |
|                     | 破砕物（破砕処理） | t/年 | 488    | 465    | 443    |
|                     | 不燃物（埋立処分） | t/年 | 122    | 116    | 111    |
|                     | 有価物（資源化）  | t/年 | 747    | 711    | 678    |
| 破砕物処理量              |           | t/年 | 488    | 465    | 443    |
| 処理内訳                | 可燃物（焼却処理） | t/年 | 200    | 190    | 181    |
|                     | 不燃物（埋立処分） | t/年 | 268    | 256    | 244    |
|                     | 磁性物（資源化）  | t/年 | 20     | 19     | 18     |
| ペットボトル              |           | t/年 | 84     | 81     | 78     |
| その他プラスチック           |           | t/年 | 144    | 139    | 134    |

## 4. 最終処分計画

本市における最終処分計画の方向性を、以下に示しました。

- ◆ 焼却残渣の資源化に向けた検討
- ◆ 最終処分のあり方に関する検討

### (1) 焼却残渣の資源化に向けた検討

田川市川崎町清掃センターにおいては、焼却処理した焼却残渣（焼却灰及び飛灰）は埋立処分されています。

一方で、近年では民間施設において焼却残渣の資源化の技術が向上していることから、セメント原料などとして有効活用している事例が増えています。

そのため、今後整備する新ごみ処理施設で発生する焼却残渣についても、セメント原料などとして有効活用することを視野に入れながら検討します

## (2) 最終処分のあり方に関する検討

平成 29 年度までは田川地区清掃施設組合の最終処分場において埋立処分を行う方針とします。なお、新ごみ処理施設整備に伴う最終処分のあり方は、今後検討を行います。

## 第7節 不法投棄防止対策

不法投棄防止対策に関する基本方針は、以下に示すとおりとします。

### 基本方針 3 不法投棄防止対策の推進

#### (1) 住民・事業者・行政による情報ネットワークの構築

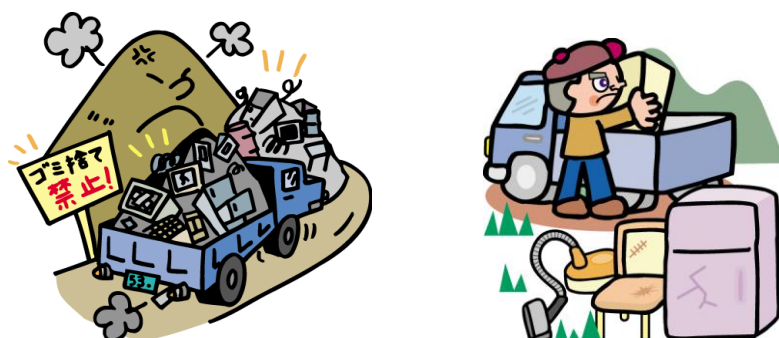
環境美化への取り組みとしては、人に優しく美しいまちづくり条例のまちづくり推進員と連携して、空き缶やタバコなどのポイ捨てのないまちづくりに向けた啓発活動を実施すると同時に、不法投棄などの取締りの強化を行っていくものとします。

また、こうしたまちづくりを実現していくために、住民・事業者・行政の3者による情報ネットワークの構築を進めていく必要があることから、今後検討を行います。

#### (2) 不法投棄対策等の強化

不法投棄対策として、広報やホームページによる啓発を行う他、警察等の関連機関と連携し、パトロールなどを継続して実施していくものとします。

あわせて、不法投棄を発見した場合は、福岡県との情報共有を行う方針とします。



【不法投棄の撲滅を！】

## 第8節 温室効果ガス削減対策

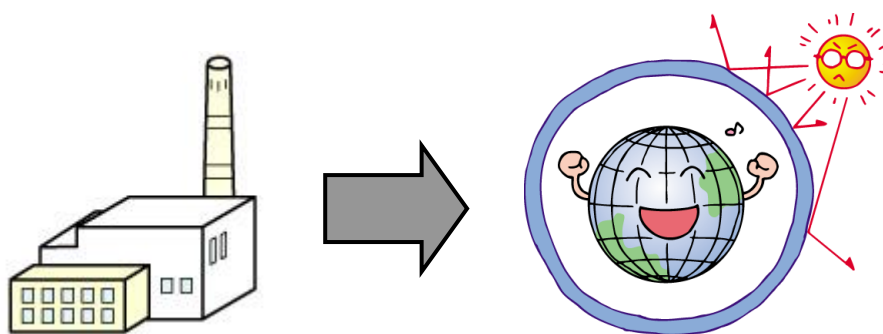
温室効果ガスの削減対策に関する基本方針は、以下に示すとおりとします。

### 基本方針4 温室効果ガス削減の推進

#### (1) 余熱利用や温室効果ガスの削減への貢献

適正分別の推進による焼却量の削減により、焼却施設から発生する温室効果ガス(CO<sub>2</sub>など)の排出抑制を進めていくものとします。

あわせて、新ごみ処理施設の整備においては、温室効果ガスの削減や節電に配慮した施設整備を実施するものとします。



【焼却施設からの温室効果ガス排出を抑制し地球温暖化防止へ貢献！】

## 第9節 適正処理困難物への対応

適正処理が困難な廃棄物に対する基本方針は、以下に示すとおりとします。

### 基本方針5 適正処理困難物に対する啓発の推進

#### (1) 在宅医療廃棄物への対応

在宅医療に係る医療処置に伴い家庭から排出される廃棄物のうち、感染性の廃棄物や注射針などは田川市川崎町清掃センターでは処理・処分ができないため受入は行わないものとしますが、今後整備する新ごみ処理施設においては、その取り扱いを検討します。

なお、こうした廃棄物の処理については、各家庭で医療機関を通じて処理するものとしますが、具体的な処分方法等については、住民に啓発していくものとします。

#### (2) 特別管理一般廃棄物及び適正処理困難物への対応

特別管理一般廃棄物は、廃棄物処理法において、ばいじん（事業者排出分）、PCB使用製品、感染性医療廃棄物が指定されており、田川市川崎町清掃センターでは処理・処分ができないため受入は行わないものとします。

あわせて、油（機械用）、ガスボンベ（LP・プロパンガスボンベ含む）、ガソリン、瓦、金庫（耐火金庫含む）、殺虫剤、自動車、消火器、タイヤ、注射器（医療用）、灯油、塗料、農薬、バイク（50ccを超えるもの）、廃油、発煙筒、バッテリー、ボート（ゴムボート以外）、薬品（家庭医薬品以外）、冷凍ストッカー、レンガなどについても、田川市川崎町清掃センターでは処理・処分ができないため受入は行わないものとします。

なお、今後整備する新ごみ処理施設においては、適正処理困難物として位置付ける廃棄物及びその取り扱いについて、検討します。

## 第10節 災害廃棄物への対応

### 1. 計画の基本方針

災害廃棄物への対応に関する基本方針は、以下に示すとおりとします。

#### 基本方針6 地域防災計画に基づく迅速な処理を実施

##### (1) 緊急度等を勘案した処理対策の実行

本市では、「田川市地域防災計画」（平成25年5月策定）において、災害が発生した場合の処理対策を設定していることから、本計画に基づいた対応を実施していくものとします（表3-6参照）。

表3-6 地域防災計画における災害廃棄物の処理対策

| 項目       | 内容  |
|----------|---|
| 生活ごみ     | 衛生班は清掃施設組合と協力して、生活ごみをごみ処理車、ダンプ、トラック等で搬送し、ごみ処理場で焼却または埋立の方法により処理する。<br>① 住民に自治会単位によるごみの収集を呼びかける。<br>② 生ごみ等腐食しやすい廃棄物は、早急に収集・搬送・処理する。<br>③ 処理量を上回るごみが発生したときは、ごみの一時集積場を指定する。<br>④ 一時集積場所については定期的に消毒を実施する。  |
| がれきの処理   | ① 計画的な処理のため、木くず、コンクリート等材質別の全体発生量と処理量を把握する。<br>② 原則として発生場所でがれきの分別を行う。<br>③ 木くずは焼却処分とする。<br>④ コンクリート等は、破碎、選別して最終処分場に運搬し、処理する。<br>⑤ 適当な分別により可能な限りリサイクルに努める。<br>⑥ 施設の処理能力を超える場合は、仮置き場を設けて、一時保管する。<br>⑦ がれき処理では大気汚染など環境対策に配慮し、関係業者等に処理処分基準の遵守を指導する。        |
| 各種障害物の除去 | ① 住居又はその周辺に運ばれた土砂、材木などで日常生活に著しい障害を及ぼす障害物を除去する。概ね以下のものを対象とする。<br>→当面の日常生活が営みえない状態であること。<br>→自らの資力では障害物を除去できない者であること。<br>→住宅の半壊・床上浸水した世帯であること。<br>→応急対策活動の支障となるもので、緊急を要するもの。<br>② 河川、排水路等の巡視を行い、災害によって発生した障害物を除去する。<br>③ 市有道路の巡視を行い、災害によって発生した障害物を除去する。 |

## (2) 災害廃棄物の予測

### 1) 災害ごみの発生量の予測方法

災害ごみとごみ処理施設の処理能力の関係については、「今後の廃棄物処理施設整備の在り方」（平成 25 年 3 月 29 日、中央環境審議会循環型社会部会）において「大規模な災害が発生しても一定期間で災害ごみの処理が完了するよう、広域圏ごとに一定程度の余裕を持った焼却施設や最終処分場の能力を維持し、代替性、多重性を確保しておくことが重要である。」とされています。

災害ごみの試算は、環境省（平成 10 年 10 月）「災害廃棄物対策指針」（現在、改訂中）に示された予測式に基づいて予測を行いました。

#### 【がれき類の発生量の推計方法】

推計式： $Q1 = s \times q1 \times N1$

Q1：がれき類の発生量（t）

s：1 棟当たりの平均延床面積（ $m^2$ /棟）

q1：単位延床面積当たりのがれき類の発生量（ $t/m^2$ ）

N1：解体建築物の棟数（棟）

### 2) 災害ごみの予測条件

本市で発生する災害ごみの建築物被害棟数の想定は、表 3-7 に示すとおり、福岡県が策定した「福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書」において想定された「西山断層」による家屋の倒壊数を採用しました。

単位延床面積当たりのがれき類発生量は、環境省（平成 10 年 10 月）「震災廃棄物対策指針」に示されている値を採用しました（表 3-8 参照）。

平均延床面積については、総務省統計局の統計データである「住宅・土地統計調査」（平成 20 年）に示された福岡県全体の 1 住宅当たり延べ床面積（ $86.74m^2$ ）を採用しました。

表3-7 田川市の建築物被害棟数

| 項目 | 想定値 | 内訳        |           |           |            |
|----|-----|-----------|-----------|-----------|------------|
|    |     | 木造<br>(棟) | 鉄筋<br>(棟) | 鉄骨<br>(棟) | その他<br>(棟) |
| 全壊 | 738 | 692       | 2         | 23        | 21         |
| 半壊 | 642 | 597       | 7         | 22        | 16         |

出典) 福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書、福岡県

表3-8 単位延床面積当たりのがれき類発生量

| 項目 | 原単位 (t/m <sup>2</sup> ) |        |        |        |        |        |
|----|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
|    | 木造                      |        | 鉄筋     |        | 鉄骨     |        |
|    | 可燃                      | 不燃     | 可燃     | 不燃     | 可燃     | 不燃     |
| 全壊 | 0.1940                  | 0.5020 | 0.1200 | 0.9870 | 0.0820 | 0.6300 |
| 半壊 | 0.0970                  | 0.2510 | 0.0600 | 0.4935 | 0.0410 | 0.3150 |

出典) 震災廃棄物対策指針、環境省

### 3) 災害ごみの予測結果

西山断層による災害が発生した際の災害ごみの想定量は、表 3-9 に示すとおりとします。

なお、災害ごみの可燃系ごみは、再資源化が可能な木屑等が含まれるため、国土交通省（平成 20 年）「建設リサイクル推進計画 2008」における平成 27 年度の目標値（再資源化率 80%）が達成されるものと仮定し、焼却対象となる廃棄物の量を試算しました。

一方で、発生する災害ごみについては、本市で排出される日常のごみ処理も行わなければならないため、他都市と連携処理も視野に入れる必要があるため、本市においては発生量の約 50%程度を本市の施設にて処理するものとして想定しました。

以上より、本市において災害時に発生するごみ量を想定すると、災害ごみ処理のための余力として 5t/日（365 日平均）程度を見込むことが必要となります。

表3-9 災害ごみの想定量

| 項目                  | 発生量 (延床面積 : 86.74m <sup>2</sup> /棟) |        |        |     |          |       |
|---------------------|-------------------------------------|--------|--------|-----|----------|-------|
|                     | 木造 (t)                              |        | 鉄筋 (t) |     | 鉄骨 (t)   |       |
|                     | 可燃                                  | 不燃     | 可燃     | 不燃  | 可燃       | 不燃    |
| 全壊                  | 11,645                              | 30,132 | 21     | 171 | 313      | 2,404 |
| 半壊                  | 5,023                               | 12,998 | 36     | 300 | 135      | 1,038 |
| 合計                  | 16,668                              | 43,130 | 57     | 471 | 448      | 3,442 |
| 可燃系廃棄物の合計           |                                     |        |        |     | 17,173 t |       |
| 可燃系廃棄物中の20%を処理対象と想定 |                                     |        |        |     | 3,435 t  |       |
| 本市の施設で50%程度を処理すると想定 |                                     |        |        |     | 1,718 t  |       |
| 処理想定量 (日量は365日平均)   |                                     |        |        |     | 5 t/日    |       |

## 第 11 節 ごみの処理施設の整備に関する事項

### 1. 処理対象物

新ごみ処理施設における処理対象物は、表 3-10 に示す品目を前提とします。

表3-10 処理対象物（案）

| 施設区分                        | 処理対象物  |
|-----------------------------|--|
| エネルギー回収推進施設<br>(ごみ焼却施設)     | 可燃ごみ<br>マテリアルリサイクル推進施設の可燃系破碎残渣<br>災害ごみ(可燃系)  |
| マテリアルリサイクル推進施設<br>(リサイクル施設) | 不燃ごみ<br>かん・びん<br>大型ごみ<br>ペットボトル<br>その他プラスチック |

### 2. 計画目標年度

施設規模を算定するための処理量として採用する計画目標年次は、「廃棄物処理施設整備国庫補助事業に係る施設の構造に関する基準について（環整第 107 号 厚生省環境衛生局水道環境部長通知）」において、『稼動予定年の 7 年後を超えない範囲内で将来予測の確度、施設の耐用年数、投資効率及び今後の施設の整備計画等を勘案して定めること。』とされているため、計画施設が供用を開始する平成 30 年度から 7 年後の平成 37 年度までの間で、最も処理量が多い平成 30 年度の値を採用しました。

### 3. 施設整備基本方針

新ごみ処理施設の整備方針は、表 3-11 に示す基本的な考え方に基づき進めていくものとします。

表3-11 施設整備基本方針

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 住民にとって安全・安心な施設        |  |
| ・                     | 情報公開を徹底することにより、透明性の高い施設とします。   |
| ・                     | 施設の安全性を確保するため、日常点検はもとより、計画的かつ効率的な予防保全的補修を実施することにより、高い安全性を有する施設とします。        |
| ・                     | 地震等の災害や停電等の突発的な事象に対して、安全に運転を停止し、外部や作業環境にも危険を及ぼさない安全性の高い施設とします。             |
| ごみを長期にわたって安定的に処理できる施設 |  |
| ・                     | 将来にわたって搬入される可燃ごみを確実かつ安定的に処理するために、処理性能に優れた施設とします。                           |
| ・                     | 維持管理が容易で、長期間の耐用性に優れた設備を導入することにより、長寿命化に留意した施設整備とします。                        |
| 環境に優しく、環境を学べる施設       |  |
| ・                     | ダイオキシン類などの有害物質については、確実性の高い処理技術の採用や適切な運転管理により、発生を低減を図る施設とします。               |
| ・                     | 周辺環境と調和を図ったデザインの施設とします。  |
| ・                     | 単なる「ごみ処理施設」ではなく、市民が集い、環境問題について学び、体験することのできる機能を有した、環境活動の拠点となる地域に根ざした施設とします。 |
| 経済性に優れた施設             |  |
| ・                     | ごみの建設費と維持管理費のライフサイクルコストが縮減できる経済性に優れた施設とします。                                |

### 4. 施設規模

#### (1) エネルギー回収推進施設

エネルギー回収推進施設を整備した場合に想定される施設規模を表 3-11 に整理しました。

施設規模の算出にあたっては「ごみ処理施設整備の計画・設計要領」(p148～150)に示された「計画年間日平均量÷実稼働率(0.767)÷調整稼働率(0.96)」の算出式に基づいて試算するものとししました。

エネルギー回収推進施設の施設規模は、63～70t/日の範囲と試算されました。

表3-12 想定される施設規模の試算結果

| 項目     | 内 容  |
|--------|--|
| 計画目標年次 | 平成 30 年度<br>(供用開始年である平成 30 年度がピークとなるため、これを目標年とした。)   |
| 処理対象物  | Case①：可燃ごみ・破碎残渣<br>Case②：可燃ごみ・破碎残渣・災害ごみ等   |
| 処 理 量  | <b>【Case①】</b><br>可燃ごみ : 16,298t/年 (約 45t/日)<br>破碎残渣 : 368t/年 (約 1t/日)<br>合計 : 16,666t/年 (約 46t/日)<br><b>【Case②】</b><br>可燃ごみ : 16,298t/年 (約 45t/日)<br>破碎残渣 : 368t/年 (約 1t/日)<br>災害ごみ : 1,718t/年 (約 5t/日)<br>合計 : 18,384t/年 (約 51t/日) |
| 施設規模   | <b>【Case①】</b><br>「計画年間日平均量÷実稼働率 (0.767) ÷調整稼働率 (0.96)」<br>施設規模=約 46t/日÷0.767÷0.96≒63t/日<br><b>【Case②】</b><br>「計画年間日平均量÷実稼働率 (0.767) ÷調整稼働率 (0.96)」<br>施設規模=約 51t/日÷0.767÷0.96≒70t/日   |

## (2) マテリアルリサイクル推進施設

マテリアルリサイクル推進施設を整備した場合に想定される施設規模を表 3-13 に整理しました。

施設規模は「計画年間日平均量×変動係数 (1.15) ÷実稼働率 (0.7÷250 日÷365 日)」として試算しました。

本施設においては、不燃ごみ・大型ごみの破碎処理設備、かん・びん、ペットボトル、その他プラスチックの選別処理設備を整備する計画とします。

なお、マテリアルリサイクル推進施設は、稼働時間を 1 日 5 時間で計画するため、緊急時には稼働時間の調整により対応が可能となります。

表3-13 想定される施設規模の試算結果

| 項目     | 内 容   |
|--------|---|
| 計画目標年次 | 平成 30 年度<br>(供用開始年である平成 30 年度がピークとなるため、これを目標年とした。)  |
| 処理対象物  | 不燃ごみ、大型ごみ、かん・びん、ペットボトル、その他プラスチック  |
| 処 理 量  | 不燃ごみ : 671 t/年 (約 1.84t/日)<br>大型ごみ : 168 t/年 (約 0.46t/日)<br>びん・かん : 686 t/年 (約 1.88t/日)<br>ペットボトル : 84 t/年 (約 0.23t/日)<br>その他プラスチック : 144 t/年 (約 0.39t/日)<br>合計 : 1,753 t/年 (約 4.80t/日) |
| 施設規模   | 「計画年間日平均量÷実稼働率 (0.7) ×変動係数 (1.15)」<br>施設規模=約 4.80t/日÷0.7×1.15≒7.9t/日  |

## 5. 施設整備スケジュール

新ごみ処理施設整備に関する整備スケジュールは、表 3-14 のとおりとします。

新ごみ処理施設整備にあたっては、「田川市新ごみ処理施設整備等検討委員会」においてごみ焼却施設等の専門的な議論を行う方針としています。

上記の委員会等の議論を踏まえて、新ごみ処理施設の整備を推進していく方針としています。

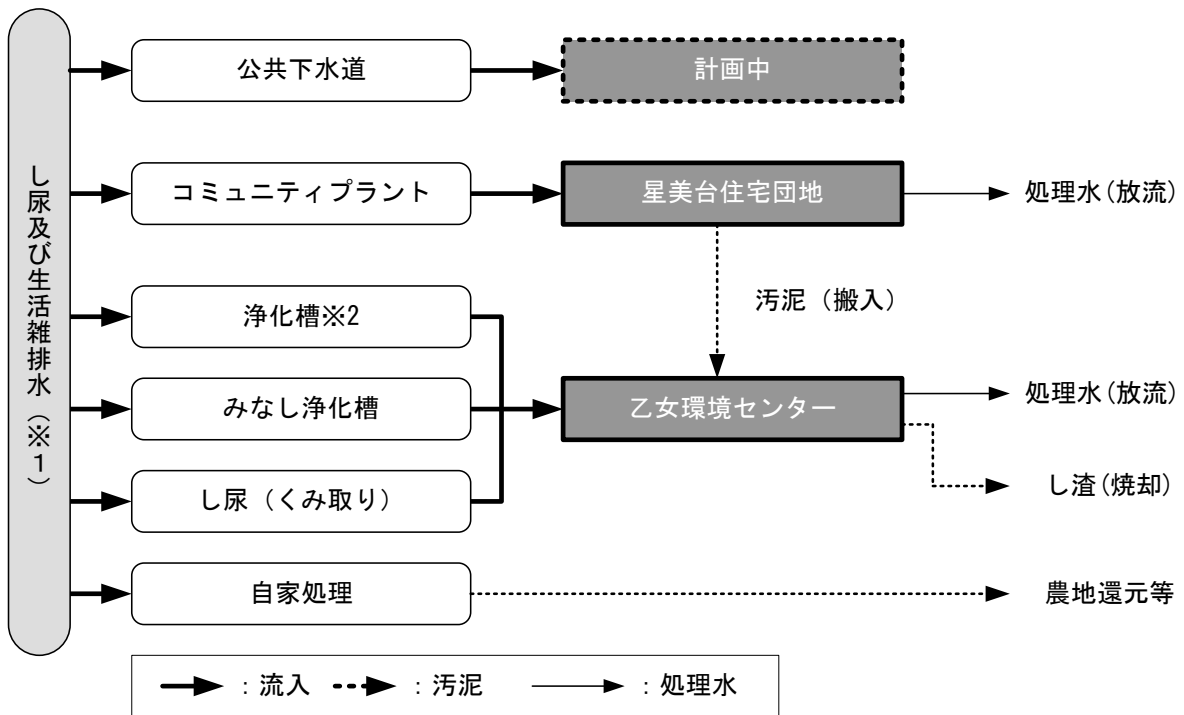
表3-14 施設整備スケジュール

| 項 目                | 平成26年度 | 平成27年度  | 平成28年度  | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| 田川市新ごみ処理施設整備等検討委員会 | ←→     | ←-----→ |         |        |        |
| 測量調査・地質調査          | ←→     |         |         |        |        |
| 生活環境影響調査           | ←→     |         |         |        |        |
| 施設整備基本計画及び工事発注支援事業 | ←→     |         |         |        |        |
| 建設工事               |        |         | ←-----→ |        | 稼働開始   |

## 第4章 生活排水処理の実態

### 第1節 生活排水処理の体系

生活排水の処理体系は、図4-1に示すとおりです。



※1：みなし浄化槽及びし尿(くみ取り)の流入については生活雑排水を除く

※2：みなし浄化槽を除く大型浄化槽などの全ての浄化槽の総称

図4-1 生活排水の処理体系(平成24年度)

## 第2節 生活排水処理の状況

### 1. 生活排水処理の状況

#### (1) 生活排水の処理主体

本市における生活排水の処理主体は、表4-1に示すとおりです。

表4-1 生活排水の処理主体

| 項 目        | 生活排水の種類   | 処理主体 |
|------------|-----------|------|
| コミュニティプラント | し尿及び生活雑排水 | 市    |
| 浄化槽※1      | し尿及び生活雑排水 | 市・個人 |
| みなし浄化槽     | し尿        | 個人   |
| し尿（くみ取り）   | し尿        | 個人   |
| 自家処理       | し尿        | 個人   |
| し尿処理施設     | し尿及び浄化槽汚泥 | 組合   |

※1：本計画における「浄化槽」は、みなし浄化槽を除く大型浄化槽などの全ての浄化槽の総称とします。

#### (2) 汚水衛生処理率の推移

本市における水洗化人口と汚水衛生処理率の推移は、表4-2及び図4-2に示すとおりです。

本市の汚水衛生処理率は、浄化槽の普及により緩やかな増加傾向となっています。

表4-2 水洗化人口と汚水衛生処理率の推移

| 年 度              | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    |
|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 行政区域内人口 [人]      | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 |
| 水洗化人口 [人]        | 27,727 | 28,109 | 28,484 | 28,666 | 28,767 |
| コミュニティプラント人口 [人] | 598    | 637    | 681    | 716    | 766    |
| 浄化槽人口 [人]        | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 |
| 汚水衛生処理率          | 53.8%  | 54.7%  | 55.7%  | 56.5%  | 57.2%  |

※表中の汚水衛生処理率は、環境省の統計に準じて「水洗化人口（みなし浄化槽人口を除く）÷行政区域内人口」で算出しています。

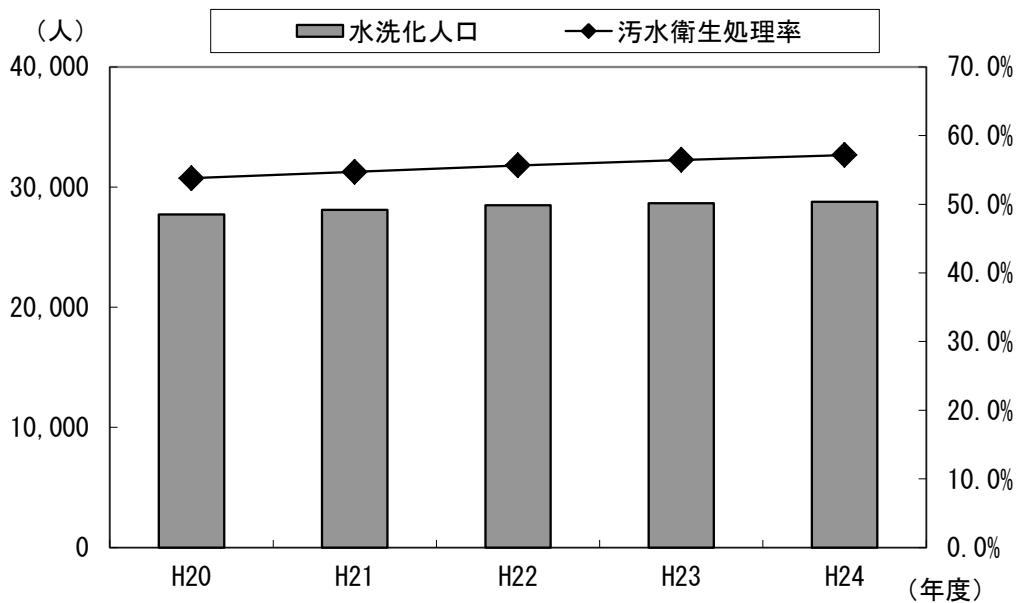


図4-2 水洗化人口と汚水衛生処理率の推移

### (3) 公共下水道事業

公共下水道事業については、平成 21 年 3 月に「田川市汚水処理基本構想」を策定、平成 24 年 3 月に「田川市公共下水道全体計画」を策定し、公共下水道整備に向けた計画を進めています。今後、詳細な事業計画を策定し、公共下水道事業へ着手する計画としています。

### (4) コミュニティプラント事業

本市では、平成 15 年度より、星美台住宅団地にコミュニティプラントを整備し、生活環境の改善を行っています。

コミュニティプラント事業に関する概要は表 4-3 に、接続人口の推移は表 4-4 に示すとおりで、緩やかな増加傾向となっています。

表4-3 コミュニティプラント事業計画の概要

| 処理区 | 供用開始   | 面積      | 計画処理人口 |
|-----|--------|---------|--------|
| 星美台 | 平成15年度 | 8.58 ha | 879 人  |

表4-4 コミュニティプラント接続人口の推移

| 項目   | 単位 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 接続人口 | 人  | 598 | 637 | 681 | 716 | 766 |

### (5) 浄化槽事業

本市では、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する取り組みとして、浄化槽の設置を推進しています。このことから個人が設置する浄化槽に対する補助金の交付を行っています。

浄化槽の設置に伴う処理人口の推移は、表 4-5 に示すとおりで、増加傾向となっています。

表4-5 浄化槽設置に伴う処理人口の推移

| 項目             | 単位 | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    |
|----------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 行政区域内人口 (A)    | 人  | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 |
| 浄化槽人口 (B)      | 人  | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 |
| 浄化槽人口の割合 (B/A) | %  | 52.6%  | 53.5%  | 54.3%  | 55.1%  | 55.6%  |

## 2. し尿及び浄化槽汚泥の排出状況

本市におけるし尿及び浄化槽汚泥の処理人口及び排出状況の推移は、表 4-6 に示すとおりです。

し尿収集人口及びみなし浄化槽人口は、コミュニティプラント人口及び浄化槽人口の増加を背景に、減少傾向となっています。

し尿の排出量は減少傾向、浄化槽汚泥の排出量は増加傾向となっています。

し尿及び浄化槽汚泥の割合は、平成 24 年度実績でし尿が 39%、浄化槽汚泥が 61%となっており、浄化槽汚泥主体で推移しています。

表4-6 処理人口及びし尿・浄化槽汚泥の排出状況の推移

| 年 度          |                  | H20           | H21    | H22    | H23    | H24    |        |
|--------------|------------------|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人<br>口       | 処理人口 [人]         | 51,338        | 51,184 | 51,003 | 50,615 | 50,176 |        |
|              | し尿収集人口 [人]       | 19,287        | 18,901 | 18,488 | 17,933 | 17,424 |        |
|              | 浄化槽人口 [人]        | 32,051        | 32,283 | 32,515 | 32,682 | 32,752 |        |
|              | コミュニティプラント人口 [人] | 598           | 637    | 681    | 716    | 766    |        |
|              | 浄化槽人口 [人]        | 27,129        | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 |        |
|              | みなし浄化槽人口 [人]     | 4,324         | 4,174  | 4,031  | 4,016  | 3,985  |        |
| 排<br>出<br>量  | し尿               | 年間排出量 [kl/年]  | 21,150 | 21,317 | 20,879 | 20,220 | 20,252 |
|              |                  | 一日排出量 [kl/日]  | 57.79  | 58.40  | 57.20  | 55.40  | 55.33  |
|              |                  | 原単位 [l/(人・日)] | 3.00   | 3.09   | 3.09   | 3.09   | 3.18   |
|              | 浄化槽<br>汚泥        | 年間排出量 [kl/年]  | 30,636 | 30,744 | 31,949 | 31,916 | 31,677 |
|              |                  | 一日排出量 [kl/日]  | 83.70  | 84.23  | 87.53  | 87.44  | 86.55  |
|              |                  | 原単位 [l/(人・日)] | 2.61   | 2.61   | 2.69   | 2.68   | 2.64   |
|              | 合 計              | 年間排出量 [kl/年]  | 51,786 | 52,061 | 52,828 | 52,136 | 51,929 |
|              |                  | 一日排出量 [kl/日]  | 141.49 | 142.63 | 144.73 | 142.84 | 141.88 |
|              |                  | 原単位 [l/(人・日)] | 2.76   | 2.79   | 2.84   | 2.82   | 2.83   |
| 割 合<br>(一日量) | し尿               | 40.8%         | 40.9%  | 39.5%  | 38.8%  | 39.0%  |        |
|              | 浄化槽汚泥            | 59.2%         | 59.1%  | 60.5%  | 61.2%  | 61.0%  |        |

### 3. し尿及び浄化槽汚泥の排出原単位の推移

し尿及び浄化槽汚泥の排出原単位の推移は、表 4-7 及び図 4-3 に示すとおりです。

し尿の排出原単位は、平成 23 年度に増加したものの、概ね横ばい傾向となっています。

浄化槽汚泥の排出原単位は、概ね横ばい傾向となっています。

表4-7 し尿及び浄化槽汚泥の排出原単位の推移

| 項 目      | 単 位     | H20  | H21  | H22  | H23  | H24  |
|----------|---------|------|------|------|------|------|
| し尿原単位    | l/(人・日) | 3.00 | 3.09 | 3.09 | 3.09 | 3.18 |
| 浄化槽汚泥原単位 | l/(人・日) | 2.61 | 2.61 | 2.69 | 2.68 | 2.64 |

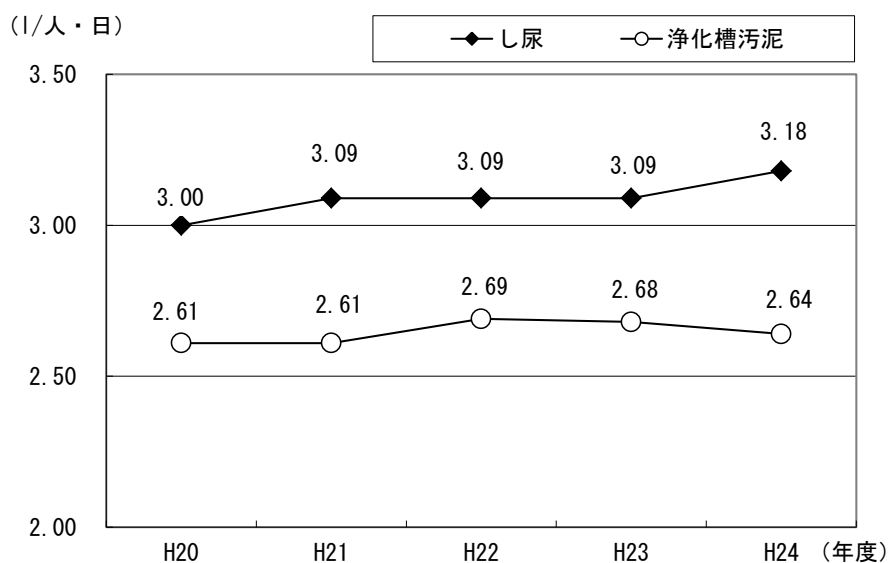


図4-3 し尿及び浄化槽汚泥の排出原単位の推移

#### 4. し尿及び浄化槽汚泥の収集・運搬に関する状況

本市で排出されたし尿及び浄化槽汚泥は、許可業者によって収集・運搬及び清掃が行われています。

本市における収集・運搬状況は、表 4-8 に示すとおりです。

表4-8 収集・運搬の状況（平成26年3月現在）

| 項目 | し尿  | 浄化槽汚泥    |
|----|---|----------|
| 区分 | 収集・運搬   | 収集・運搬、清掃 |
| 形態 | 許可業者  |          |
| 備考 | [し尿の処理料金]<br>※特別に手数料を要しないもの：10Lにつき120円75銭<br>※特定条件のため特別に手数料を要するもの：10Lにつき123円90銭 |          |

#### 5. 中間処理の状況

##### (1) し尿処理施設の概要

本市で収集されたし尿及び浄化槽汚泥は、田川地区清掃施設組合が管轄する乙女環境センターにて処理を行っており、発生する汚泥等は焼却処理しています。

施設概要は表 4-9、当該施設での焼却処分量の推移は表 4-10 に示すとおりです。

表4-9 乙女環境センターの概要

| 項目        | 概要                                |
|-----------|-----------------------------------|
| 所管        | 田川地区清掃施設組合                        |
| 施設名称      | 乙女環境センター                          |
| 所在地       | 福岡県田川市大字位登1506番地1                 |
| 処理対象物     | し尿及び浄化槽汚泥                         |
| 処理能力      | 225kL/日（し尿：103kL/日、浄化槽汚泥：122kL/日） |
| 処理方式      | 膜分離高負荷脱窒素処理＋高度処理                  |
| 竣工年月      | 平成2年3月                            |
| 改造工事後竣工年月 | 平成19年3月                           |

表4-10 焼却処分量の推移

| 項目    | 単位  | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   |
|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 焼却処分量 | t/年 | 2,901 | 2,870 | 2,887 | 2,887 | 2,904 |

※表中の焼却処分量は川崎町分も含んでいます。

## (2) し尿処理に係る経費

本市のし尿処理経費に関する推移を、表 4-11 に示しました。

年間処理量にに対する 1kl 当たりの処理経費及び処理人口に対する 1 人当たりの処理経費は、横ばい傾向となっています。

表4-11 し尿処理事業費の推移

| 項目            | 単位   | H20     | H21     | H22     | H23     | H24     |
|---------------|------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 処理及び維持管理費     | 千円/年 | 203,582 | 212,159 | 211,465 | 206,499 | 206,479 |
| 田川市           | 千円/年 | 14,734  | 14,814  | 15,860  | 15,614  | 13,894  |
| 田川地区清掃施設組合負担分 | 千円/年 | 188,848 | 197,345 | 195,605 | 190,885 | 192,585 |
| 年間処理量         | kl/年 | 51,786  | 52,061  | 52,828  | 52,136  | 51,929  |
| 1kl 当たりの処理経費  | 円/年  | 3,931   | 4,075   | 4,003   | 3,961   | 3,976   |
| 処理人口          | 人    | 51,338  | 51,184  | 51,003  | 50,615  | 50,176  |
| し尿収集人口        | 人    | 19,287  | 18,901  | 18,488  | 17,933  | 17,424  |
| コミュニティプラント人口  | 人    | 598     | 637     | 681     | 716     | 766     |
| 浄化槽人口         | 人    | 27,129  | 27,472  | 27,803  | 27,950  | 28,001  |
| みなし浄化槽人口      | 人    | 4,324   | 4,174   | 4,031   | 4,016   | 3,985   |
| 1人当たりの処理経費    | 円/人  | 3,966   | 4,145   | 4,146   | 4,080   | 4,115   |

## 第3節 その他の動向

全国の処理形態別人口の推移を表 4-12 に示しました。

全国的な動向としては下水道による水洗化と浄化槽の整備が進む一方、みなし浄化槽人口、し尿収集人口、自家処理人口が減少する傾向となっています。浄化槽法の改正により、平成 13 年 4 月からみなし浄化槽の新設ができないため、今後もみなし浄化槽人口の減少が顕著になると考えられます。

下水道水洗化人口、コミュニティプラント人口、浄化槽人口（農業集落排水処理人口及び漁業集落排水処理人口を含む）の合計を総人口で除した全国的な汚水衛生処理率は、平成 23 年度において約 82.1%であるのに対し、本市の汚水衛生処理率は平成 24 年度実績で 57.2%と低い値となっています。

次に、処理人口及びし尿・浄化槽汚泥の排出状況の全国推移を表 4-13 に示しました。

全国的な処理人口及びし尿・浄化槽汚泥の排出状況の推移は減少傾向となっています。

全国的なし尿及び浄化槽汚泥の排出割合は、平成 23 年度実績で、それぞれ 35.1%、64.9%と浄化槽汚泥の構成比が高くなっています。

全国的な汚水衛生処理率の向上に当たっては、環境省、国土交通省、農林水産省の3省が策定した「生活排水処理施設整備計画策定マニュアル」に基づいて、今後の生活排水処理施設整備の効率化を図るため、浄化槽、下水道、農業集落排水施設の建設費・維持管理費等について比較検討を行い、下水道だけでなく浄化槽や集落排水施設など、地域の特性に応じた最も有効な手法を選択するなどの検討が進められています。

なお、本市においては、浄化槽設置事業を推進していますが、将来的には公共下水道についても整備を行う予定としており、今後も汚水衛生処理率の向上に努める計画としています。

表4-11 全国の処理形態別人口の推移

| 項目               | H19     | H20     | H21     | H22     | H23     |
|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 総人口〔千人〕          | 127,487 | 127,529 | 127,429 | 127,302 | 127,146 |
| 計画処理区域内人口〔千人〕    | 127,487 | 127,530 | 127,430 | 127,302 | 127,148 |
| ①下水道人口〔千人〕       | 84,983  | 86,028  | 87,819  | 88,865  | 89,810  |
| ②コミュニティラント人口〔千人〕 | 336     | 416     | 297     | 293     | 286     |
| ③浄化槽人口〔千人〕       | 13,939  | 13,854  | 13,792  | 14,082  | 14,276  |
| ④みなし浄化槽人口〔千人〕    | 15,923  | 15,413  | 14,712  | 13,948  | 13,316  |
| ⑤し尿収集人口〔千人〕      | 12,121  | 11,301  | 10,671  | 9,984   | 9,348   |
| ⑥自家処理人口〔千人〕      | 185     | 518     | 139     | 130     | 112     |
| 水洗化率             | 90.3%   | 90.7%   | 91.5%   | 92.1%   | 92.6%   |
| 汚水衛生処理率          | 77.9%   | 78.6%   | 80.0%   | 81.1%   | 82.1%   |

出典：「日本の廃棄物処理 平成23年度版」（平成25年3月）

※表中の水洗化率は「(①+②+③+④)÷総人口×100」で算出しています。

※表中の汚水衛生処理率は「(①+②+③)÷総人口×100」で算出しています。

表4-12 処理人口及びし尿・浄化槽汚泥の排出状況の全国推移

| 項目          |                 | H19          | H20    | H21    | H22    | H23    |        |
|-------------|-----------------|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人口          | 処理区域内人口〔千人〕     | 42,319       | 40,984 | 39,472 | 38,307 | 37,226 |        |
|             | し尿収集人口〔千人〕      | 12,121       | 11,301 | 10,671 | 9,984  | 9,348  |        |
|             | 浄化槽人口〔千人〕       | 30,198       | 29,683 | 28,801 | 28,323 | 27,878 |        |
|             | コミュニティラント人口〔千人〕 | 336          | 416    | 297    | 293    | 286    |        |
|             | 浄化槽人口〔千人〕       | 13,939       | 13,854 | 13,792 | 14,082 | 14,276 |        |
|             | みなし浄化槽人口〔千人〕    | 15,923       | 15,413 | 14,712 | 13,948 | 13,316 |        |
| 排出量         | し尿              | 年間排出量〔千kl/年〕 | 9,887  | 9,455  | 8,855  | 8,417  | 7,984  |
|             |                 | 一日排出量〔千kl/日〕 | 27.01  | 25.90  | 24.26  | 23.06  | 21.81  |
|             |                 | 原単位〔l/(人・日)〕 | 2.23   | 2.29   | 2.27   | 2.31   | 2.33   |
|             | 浄化槽汚泥           | 年間排出量〔千kl/年〕 | 14,959 | 14,987 | 14,917 | 14,781 | 14,744 |
|             |                 | 一日排出量〔千kl/日〕 | 40.87  | 41.06  | 40.87  | 40.50  | 40.28  |
|             |                 | 原単位〔l/(人・日)〕 | 1.35   | 1.38   | 1.42   | 1.43   | 1.44   |
|             | 合計              | 年間排出量〔千kl/年〕 | 24,846 | 24,442 | 23,772 | 23,198 | 22,728 |
|             |                 | 一日排出量〔千kl/日〕 | 68.07  | 66.96  | 65.13  | 63.56  | 62.27  |
|             |                 | 原単位〔l/(人・日)〕 | 1.61   | 1.63   | 1.65   | 1.66   | 1.67   |
| 割合<br>(一日量) | し尿              | 39.8%        | 38.7%  | 37.2%  | 36.3%  | 35.1%  |        |
|             | 浄化槽汚泥           | 60.2%        | 61.3%  | 62.8%  | 63.7%  | 64.9%  |        |

出典：「日本の廃棄物処理 平成23年度版」（平成25年3月）

## **第4節 生活排水処理の課題**

本市における生活排水処理に関する課題は、以下のとおりです。

### **(1) 公共下水道に関する事項**

公共下水道については、平成 20 年度に田川市汚水処理基本構想を策定し、これをもとに平成 23 年度に田川市公共下水道全体計画を策定しています。

公共下水道全体計画では、公共下水道事業による集合処理区域の面積を 1,075ha とし、幹線管渠、ポンプ場、終末処理場計画を策定しています。

今後は、上記の計画に基づき、事業計画の策定を進めることが課題となっています。

### **(2) 浄化槽に関する事項**

浄化槽の設置については、個人が自費で設置することとなるため、建物の新築またはリフォームなどの特殊事情があった場合での切り替えが主体となる点が課題となっています。また、浄化槽の設置については、敷地に一定の余裕が必要であるため、住宅密集地においては水洗化が困難な状況となっています。

公共施設、市営住宅、住宅団地等の大型浄化槽については、老朽化が進んでいることから将来的に大規模な改修が必要となることが想定されています。

### **(3) 河川に関する事項**

遠賀川水系には、家庭からの生活雑排水が多く流入していることから、水質汚濁の要因となっています。また、河川へのごみの投棄（ポイ捨て行為も含む）により、河川環境の悪化や、河口堰でのごみの堆積などが深刻な問題となっています。

こうした河川の問題に対して、住民への一層の啓発または周知活動が必要となっています。

## 第5章 生活排水処理基本計画

### 第1節 基本事項

本市の汚水衛生処理率は、平成24年度実績で57.2%と全国平均の82.1%より低い状況となっています。

そのため、本市では①公共下水道の早期整備、②浄化槽の整備、③くみ取り及びみなし浄化槽から浄化槽への切り替えの促進などに積極的に取り組むことにより、汚水衛生処理率の向上を図る方針とします。また、生活排水処理施設については重要なライフラインであることから、適正な管理を継続していく方針とします。

あわせて、上記の方針や水環境保全に向けた取り組みの重要性を住民に理解して頂けるような事業展開をしていく方針とします。

以下に、本市の生活排水処理に関する基本方針を示しました。

#### 基本方針1：公共下水道の早期整備

公共下水道事業については、今後事業計画を策定し、可能な限り早期に整備を進めていくものとします。

#### 基本方針2：浄化槽の設置または切り替えの促進

公共下水道事業などの集合処理区域外の地域においては、浄化槽の整備を更に普及させていくものとし、啓発・指導を行うものとします。

また、くみ取り及びみなし浄化槽を浄化槽に切り替えすることに対しても、啓発・指導を行っていくものとします。

#### 基本方針3：保有施設での適正な処理を継続

本市から排出されるし尿及び浄化槽汚泥については、田川地区清掃施設組合の乙女環境センターにおいて、これまで同様に適正な処理を継続していくものとします。

#### 基本方針4：住民に分かりやすい生活排水処理事業の展開

生活排水処理事業の重要性を分かりやすく住民に伝え、住民1人1人が水環境保全に向けた取り組みができる環境にしていくものとします。

## 第2節 し尿及び浄化槽汚泥の排出量の見込み

### 1. 生活排水処理人口の見込み

本市の生活排水処理人口の見込みは、以下のとおりです。

なお、生活排水処理人口に関する見込みについては、公共下水道事業の進捗に応じて浄化槽人口が変動することが想定されるため、中間目標年度などで本計画の見直しを行っていく方針とします。

#### (1) 公共下水道人口

本市の公共下水道計画では、平成 32 年度より公共下水道の供用を開始し、平成 56 年度に計画処理区域（1,075ha）を全域整備する計画として検討を行っています。

本計画では、上記の計画で検討された予測値を、表 5-1 に示す将来計画として見込みました。

表5-1 公共下水道人口の予測値

|                  | 単位 | H30 | H35   | H40    |
|------------------|----|-----|-------|--------|
| 公共下水道接続人口        | 人  | -   | 5,577 | 10,413 |
| くみ取り及び浄化槽等切り替え人口 | 人  | -   | 1,875 | 4,041  |
| 大型浄化槽切り替え人口      | 人  | -   | 3,702 | 6,372  |

#### (2) コミュニティプラント人口

本計画におけるコミュニティプラント人口の予測値は、表 5-2 に示すとおりとします。

田川市公共下水道全体計画では、コミュニティプラントとなる星美台住宅団地も全体計画に含まれていることや、中継ポンプ場の整備も見込んでいることから平成 32 年度の供用開始に合わせて、公共下水道に切り替える計画としました。

表5-2 コミュニティプラント人口の予測値

|              | 単位 | H30 | H35 | H40 |
|--------------|----|-----|-----|-----|
| コミュニティプラント人口 | 人  | 784 | -   | -   |

### (3) 浄化槽人口

浄化槽人口の予測値は、表 5-3 に示すとおりとします。

浄化槽人口については、公共下水道の整備に伴う個人住宅の浄化槽や大型浄化槽の切り替えや、公共下水道の整備を行わない地域での浄化槽の設置を考慮した計画としました。

表5-3 浄化槽人口の予測値

|       | 単位 | H30    | H35    | H40    |
|-------|----|--------|--------|--------|
| 浄化槽人口 | 人  | 30,139 | 25,174 | 20,523 |

### (4) 非水洗化人口及びみなし浄化槽人口

非水洗化人口及びみなし浄化槽人口の予測値は、表 5-4 に示すとおりとします。

本計画では、公共下水道の整備や浄化槽の設置または切り替えに伴い、非水洗化人口及びみなし浄化槽人口は減少する計画としました。

表5-4 非水洗化人口及びみなし浄化槽人口の予測値

|          | 単位 | H30    | H35    | H40    |
|----------|----|--------|--------|--------|
| し尿収集人口   | 人  | 13,877 | 12,594 | 11,075 |
| 自家処理人口   | 人  | 112    | 102    | 90     |
| みなし浄化槽人口 | 人  | 3,174  | 2,880  | 2,532  |

### (5) 生活排水処理人口のまとめ

本計画における生活排水処理人口の見込みは、表 5-5 及び図 5-1 に示すとおりです。

本市では、公共下水道の整備及び浄化槽の設置または切り替えなどを積極的に進めることにより、計画目標年度である平成 40 年度に汚水衛生処理率を 69.3%に向上させる計画としました。

表5-5 生活排水処理人口の見込み

| 項目           | 年 度 | 実績← →推計 |        |        |        |
|--------------|-----|---------|--------|--------|--------|
|              |     | H24     | H30    | H35    | H40    |
| 行政区域内人口      | 人   | 50,317  | 48,086 | 46,327 | 44,633 |
| 計画処理区域内人口    | 人   | 50,317  | 48,086 | 46,327 | 44,633 |
| 非水洗化人口       | 人   | 17,565  | 13,989 | 12,696 | 11,165 |
| し尿収集人口       | 人   | 17,424  | 13,877 | 12,594 | 11,075 |
| 自家処理人口       | 人   | 141     | 112    | 102    | 90     |
| 水洗化人口        | 人   | 32,752  | 34,097 | 33,631 | 33,468 |
| 公共下水道人口      | 人   | -       | -      | 5,577  | 10,413 |
| コミュニティプラント人口 | 人   | 766     | 784    | -      | -      |
| 浄化槽人口        | 人   | 31,986  | 33,313 | 28,054 | 23,055 |
| 浄化槽人口        | 人   | 28,001  | 30,139 | 25,174 | 20,523 |
| 集落排水処理施設人口   | 人   | -       | -      | -      | -      |
| みなし浄化槽人口     | 人   | 3,985   | 3,174  | 2,880  | 2,532  |
| 汚水衛生処理率      | -   | 57.2%   | 64.3%  | 66.4%  | 69.3%  |

※表中の汚水衛生処理率は、環境省の統計に準じて「水洗化人口（みなし浄化槽除く）÷行政区域内人口」で算出しています。

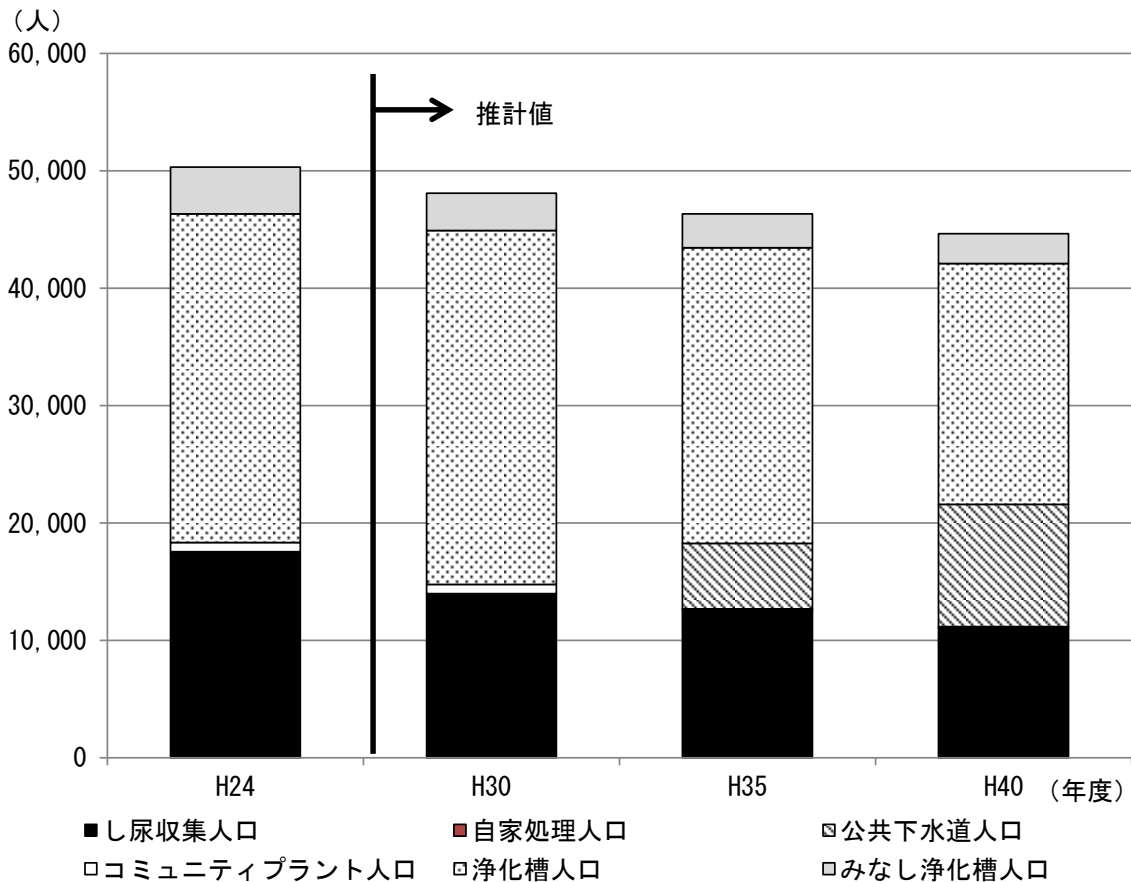


図5-1 生活排水処理人口の見込み

### 第3節 生活排水処理の目標

本計画の生活排水処理に関する基本方針として設定した「公共下水道の早期接続」及び「浄化槽の設置または切り替えの促進」に基づき、公共下水道の整備、浄化槽の設置・切り替えを促すことにより、生活排水処理の適正化を進めていくものとします。

また、総合計画等に基づいた公共下水道及び浄化槽の整備を進めることにより、将来的には汚水衛生処理率を100%とすることを目指すものとしますが、本計画の目標年次である平成40年度においては、公共下水道の整備を継続している段階であるため、当面の目標として汚水衛生処理率を69.3%まで引き上げることとしました。

**計画目標年次：平成40年度**  
**本計画での達成目標**  
**【汚水衛生処理率】**  
⇒ 約69%まで引き上げ（平成24年度実績：57.2%）

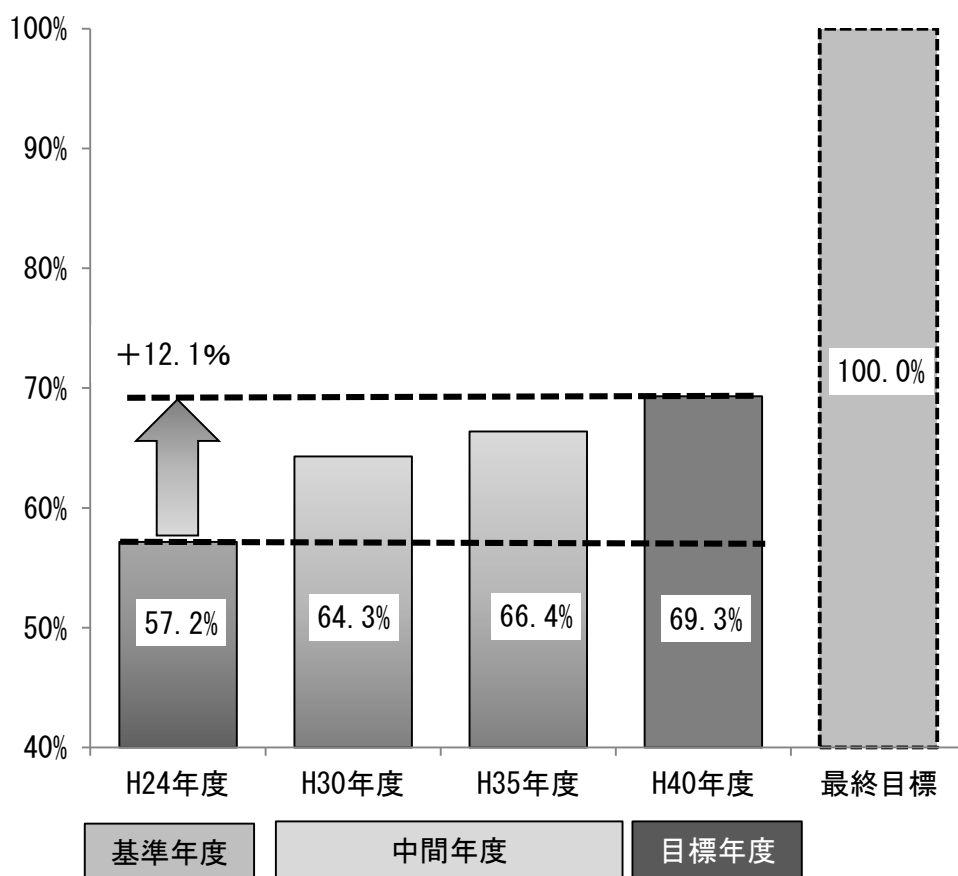


図5-2 達成目標

## 第4節 し尿及び浄化槽汚泥の処理計画

### 1. 収集・運搬計画

し尿及び浄化槽汚泥の収集・運搬計画では、以下の方針を実施していくものとします。

#### ◆ 現行の収集・運搬体制を継続

し尿及び浄化槽汚泥の収集範囲は、本市全域とし、これまで同様に許可業者による収集・運搬体制を継続していく方針とします。

### 2. 中間処理・最終処分計画

中間処理及び最終処分計画では、以下の方針を実施していくものとします。

#### ◆ 現行の中間処理・最終処分を継続

し尿及び浄化槽汚泥の中間処理及び最終処分については、これまで同様に田川地区清掃施設組合が管理する乙女環境センターにて処理・処分を継続する方針とします。

し尿及び浄化槽汚泥の排出量の予測結果は、表5-6に示すとおりとします。

表5-6 し尿及び浄化槽汚泥の排出量の見込み

| 項目         |       | 年度     | 実績← →推計 |        |        |     |
|------------|-------|--------|---------|--------|--------|-----|
|            |       |        | H24     | H30    | H35    | H40 |
| し尿年間排出量    | kl/年  | 20,252 | 16,107  | 14,658 | 12,855 |     |
| 一日排出量      | kl/日  | 55.33  | 44.13   | 40.16  | 35.22  |     |
| 原単位        | l/人・日 | 3.18   | 3.18    | 3.18   | 3.18   |     |
| 浄化槽汚泥年間排出量 | kl/年  | 31,677 | 32,980  | 27,210 | 22,300 |     |
| 一日排出量      | kl/日  | 86.55  | 90.36   | 74.55  | 61.10  |     |
| 原単位        | l/人・日 | 2.65   | 2.65    | 2.65   | 2.65   |     |
| 総排出量       | kl/年  | 51,929 | 49,087  | 41,868 | 35,155 |     |
| 一日排出量      | kl/日  | 141.88 | 134.49  | 114.71 | 96.32  |     |
| 原単位        | l/人・日 | 2.84   | 2.80    | 2.80   | 2.77   |     |

## **第5節 住民に対する広報・啓発活動計画**

### **1. 住民・事業者に対する啓発活動**

生活排水の流入する河川の環境負荷を低減することが必要となるため、生活排水処理事業の重要性を、わかりやすく住民へ伝えることを目的とした啓発活動を推進するために、本市のホームページ上での各種情報提供の継続、自治会、婦人会、小中学校などとも連携を図る体制についても検討します。

### **2. 地域に関する諸計画との関係**

上位計画である総合計画や、平成24年3月に策定した田川市公共下水道全体計画などを踏まえた上で、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理のための方策を講じていくものとします。

## 第6章 地域特性

### 第1節 自然環境

#### 1. 位置・面積

本市は、福岡県の北東部に位置しており、東は香春町、大任町、南は川崎町、嘉麻市、西は飯塚市、北は糸田町、福智町と接しており、面積は 54.52km<sup>2</sup> で、東西は約 9km、南北は約 14km となっています。

また、本市の南には英彦山、北には福智連山、東には香春岳があり三方を山で囲まれた盆地となっています。また、河川としては、一級河川である遠賀川水系が流れております。

交通網としては、福岡市と行橋市を繋ぐ国道 201 号線、北九州市と久留米市を繋ぐ国道 322 号線が交差しています。



図6-1 本市の位置

## 2. 気象概要

本市の過去5年間（平成20年～平成24年）の気象概要を表6-1、年間降水量を表6-2、各種気象概要のグラフを図6-2～5に示します。

5年間の平均気温は概ね15.8℃で温暖な気候であり、1～3月でも平均気温は4～9℃となっています。

年間降水量の平均は約1,897mmであり、6～7月の降水量が多くなっています。

平均風速は約2.0m/s、月間最大平均風速は約8.7m/sとなっています。

平均日照時間は約145.4hrとなっており、3～5月、7～10月の日照時間が多くなっています。

表6-1 気象概要

| 項目  | 平均気温<br>(℃) | 降水量<br>(mm) | 風速 (m/s) |      | 日照時間<br>(hr) |
|-----|-------------|-------------|----------|------|--------------|
|     |             |             | 平均       | 最大   |              |
| 1月  | 4.4         | 59.0        | 2.0      | 8.7  | 93.8         |
| 2月  | 6.1         | 90.9        | 2.0      | 8.7  | 110.9        |
| 3月  | 8.9         | 128.2       | 2.3      | 10.0 | 153.7        |
| 4月  | 13.8        | 116.5       | 2.3      | 10.2 | 189.5        |
| 5月  | 18.7        | 149.9       | 2.2      | 8.2  | 188.1        |
| 6月  | 22.4        | 309.6       | 2.0      | 7.5  | 113.3        |
| 7月  | 26.8        | 399.5       | 2.3      | 8.2  | 156.3        |
| 8月  | 27.3        | 199.1       | 2.0      | 8.0  | 185.4        |
| 9月  | 23.6        | 167.1       | 1.7      | 8.7  | 160.0        |
| 10月 | 17.7        | 78.4        | 1.6      | 8.3  | 162.9        |
| 11月 | 11.9        | 111.1       | 1.7      | 8.1  | 123.2        |
| 12月 | 7.8         | 87.4        | 2.0      | 9.3  | 107.6        |
| 月平均 | 15.8        | 158.1       | 2.0      | 8.7  | 145.4        |

出典：気象庁ホームページ（飯塚観測所データ）  
<http://www.data.kishou.go.jp/>

表6-2 年間降水量

| 項目         | H20   | H21   | H22   | H23   | H24   | 平均    |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年間降水量 (mm) | 1,853 | 1,920 | 2,002 | 1,858 | 1,852 | 1,897 |

出典：気象庁ホームページ（飯塚観測所データ）  
<http://www.data.kishou.go.jp/>

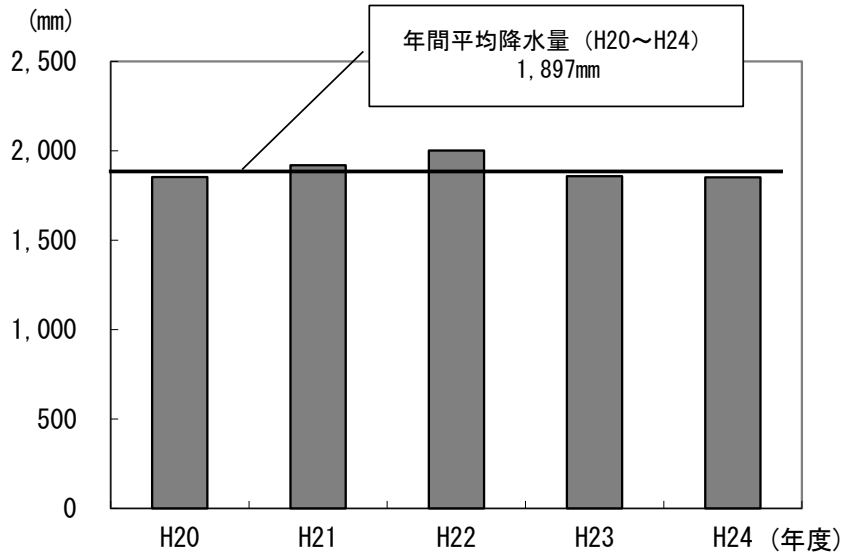


図6-2 年間降水量の推移

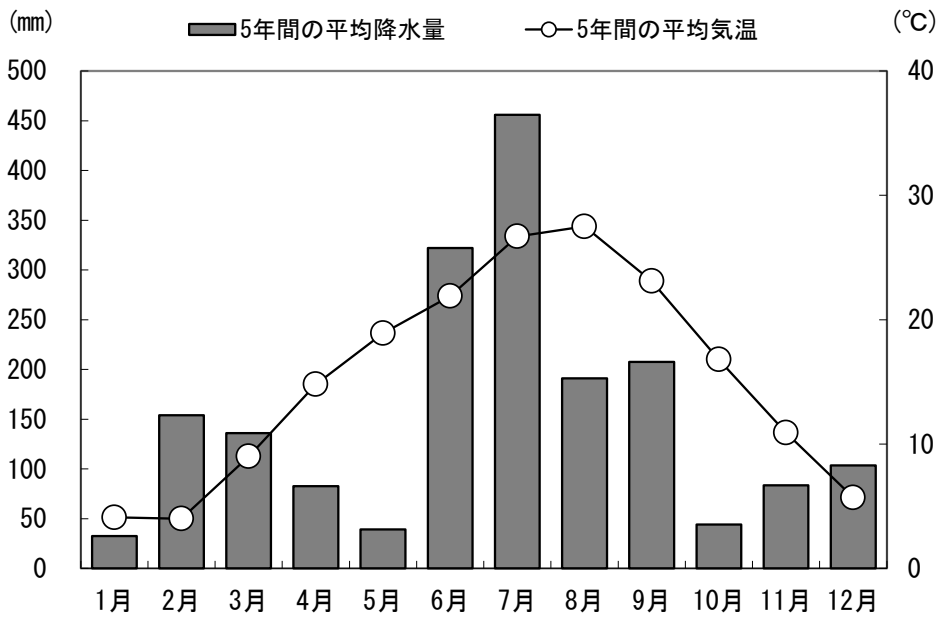


図6-3 雨温図の推移

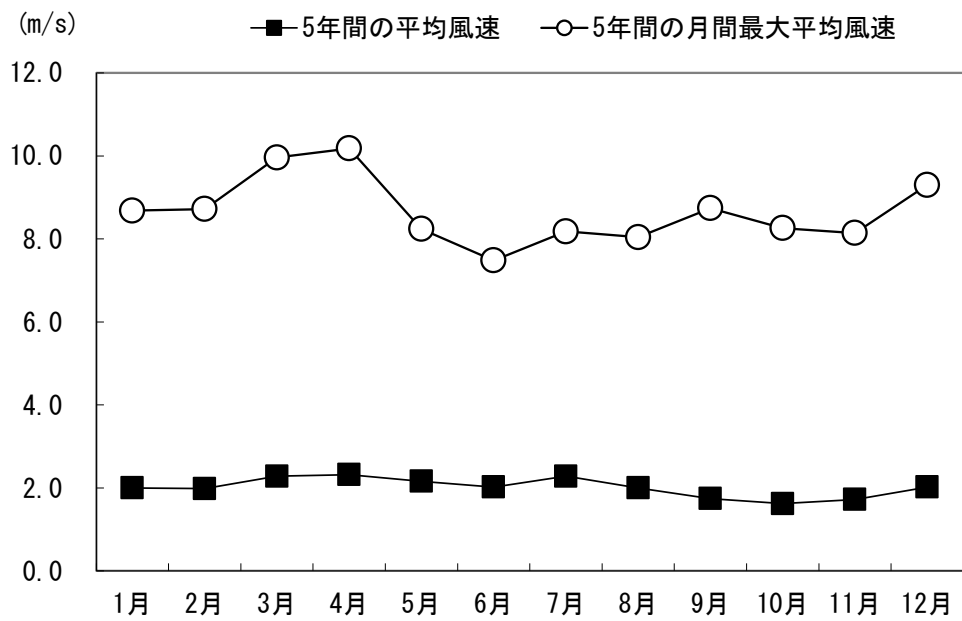


図6-4 風速の推移

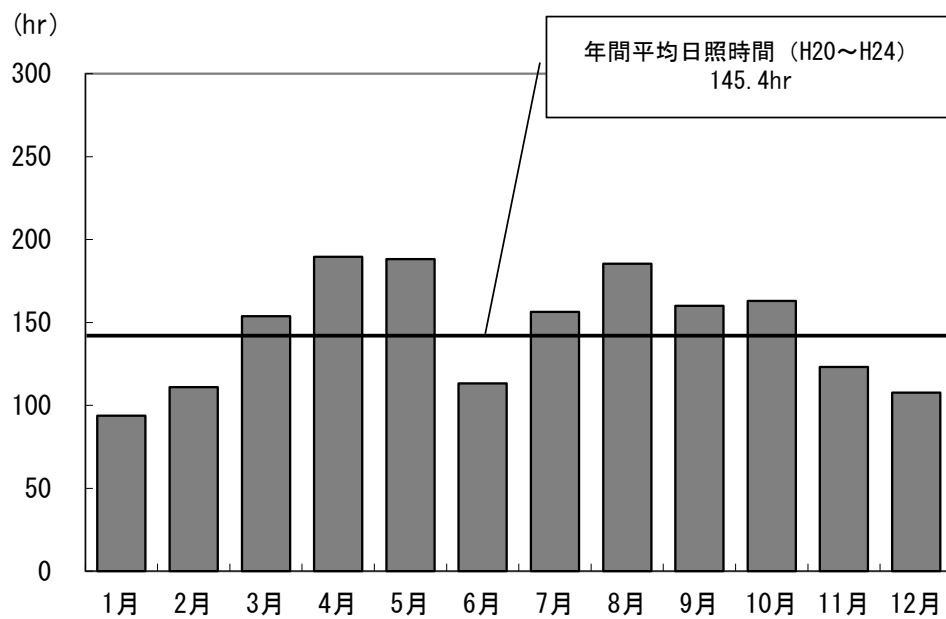


図6-5 日照時間の推移

## 第2節 社会環境の把握

### 1. 人口及び世帯数

過去20年間（平成2年～平成22年）における本市の人口及び世帯数の実績を、表6-3、図6-6に示します。

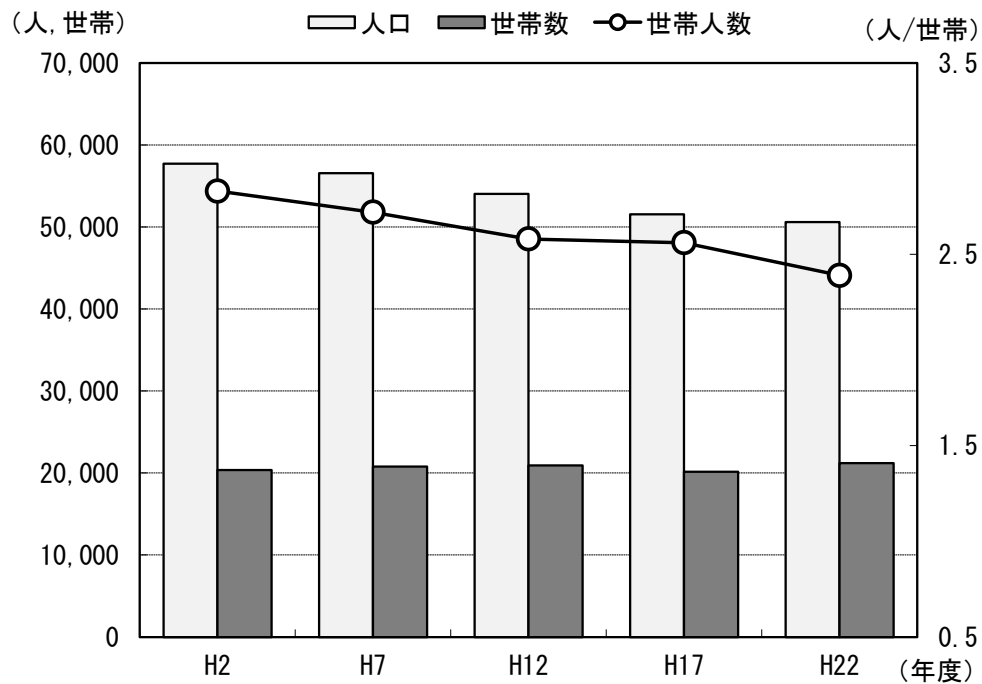
人口は減少の一途をたどっており、現在も減少傾向は続いています。

一方で世帯数は増加していることから、相対的に1世帯当たりの人口が減少傾向となっています。そのため核家族化が進んでいるものと考えられます。

表6-3 人口及び世帯数の推移

| 項目       | 単位   | H2     | H7     | H12    | H17    | H22    |
|----------|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人口       | 人    | 57,700 | 56,547 | 54,027 | 51,534 | 50,605 |
| 世帯数      | 世帯   | 20,357 | 20,767 | 20,928 | 20,152 | 21,198 |
| 1世帯当たり人口 | 人/世帯 | 2.83   | 2.72   | 2.58   | 2.56   | 2.39   |

出典：国勢調査



出典：国勢調査

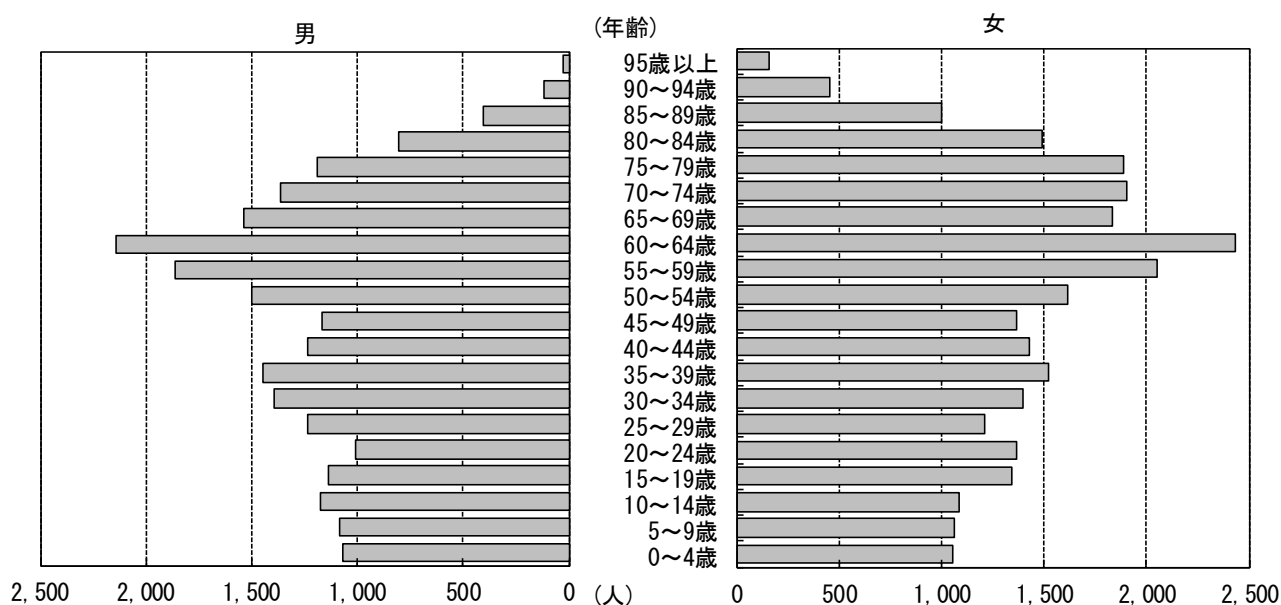
図6-6 人口及び世帯数の推移

## 2. 年齢別人口

図 6-7 に年齢別人口分布を整理しました。

平成 22 年度における本市の年齢別人口分布は、15 歳未満の人口が 12.9%、労働の対象となる 15~64 歳の人口が 59.0%、65 歳以上の人口が 28.1%となっています。

65 歳以上の人口に対し、15 歳未満の人口が少ないことから高齢化社会が進行しているものと考えられます。



出典：国勢調査

図6-7 年齢別人口分布

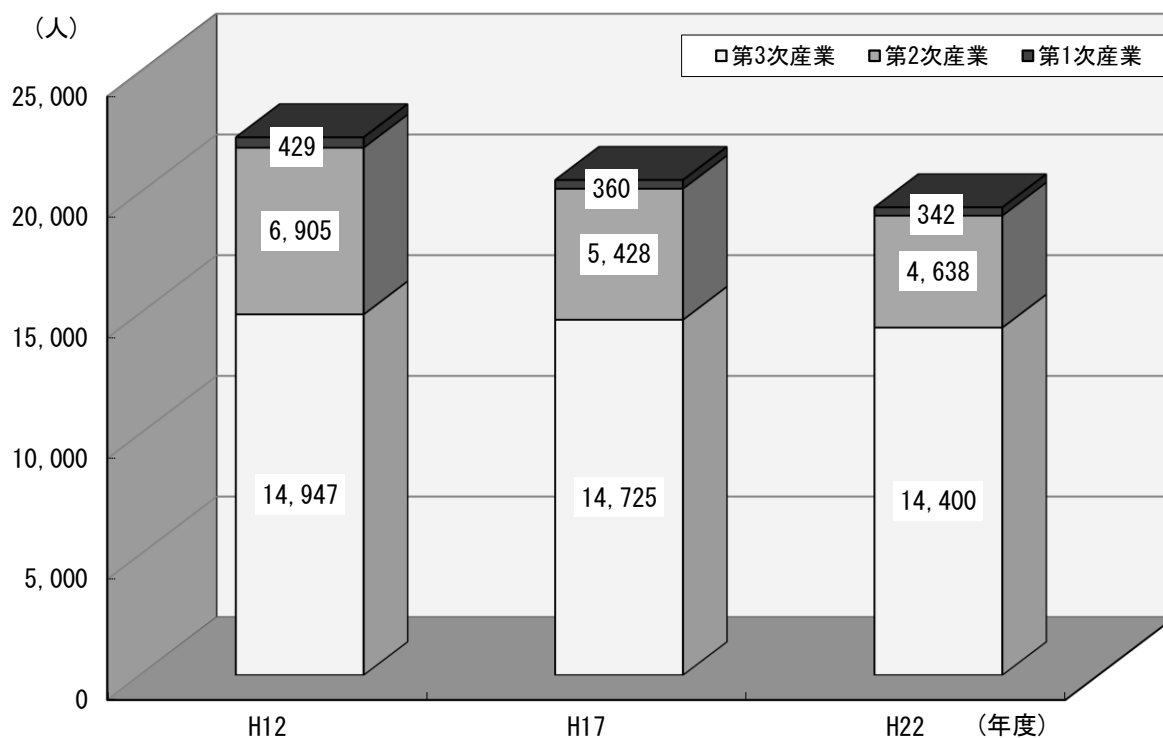
## 3. 産業概要

本市における産業別 15 歳以上就業者数の推移を図 6-8、産業別 15 歳以上就業者数割合を図 6-9 に示しました。

産業別就業者数の推移は減少傾向となっています。

また、平成 22 年度の産業別就業者の構成割合は、第 1 次産業が約 1.8%、第 2 次産業が約 23.9%、第 3 次産業が約 74.3%となっています。

産業別にみると、第 3 次産業のサービス業 (24.4%)、卸売・小売業、飲食店 (19.5%)、第 2 次産業の製造業 (15.6%)、建設業 (10.5%) が大きな割合を占めています。



出典：国勢調査

図6-8 産業別15歳以上就業者数の推移

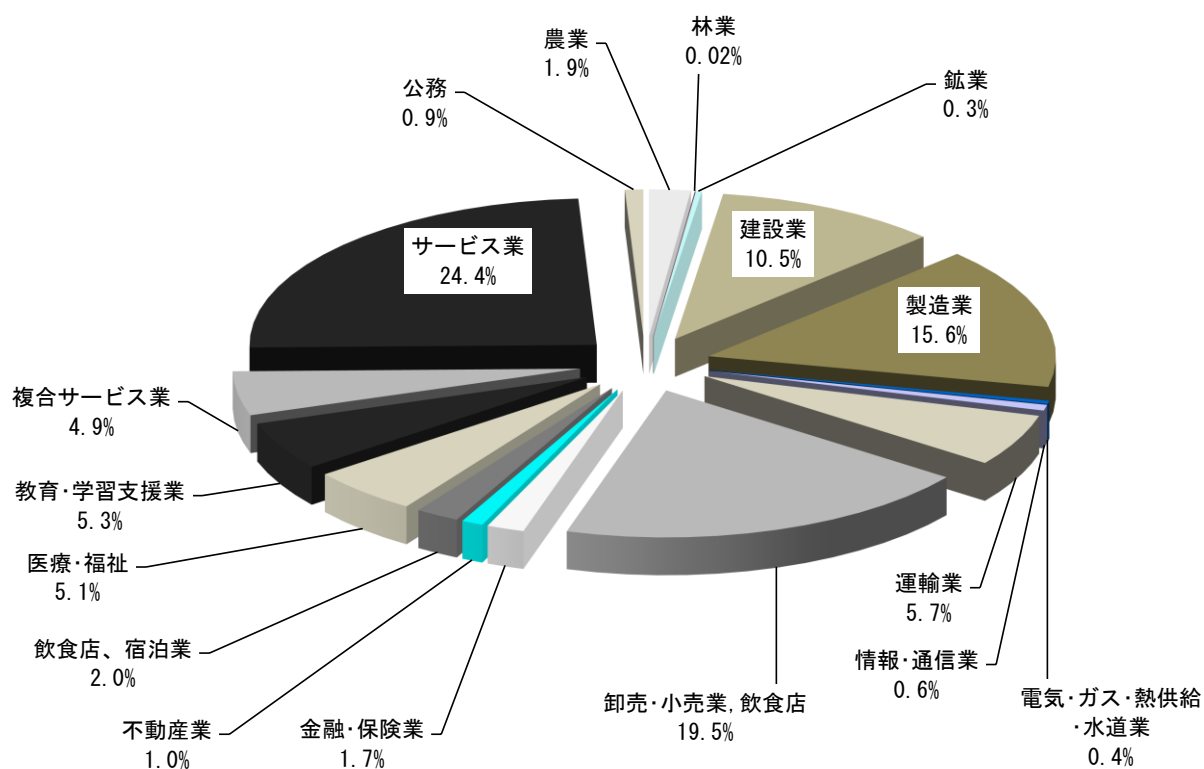


図6-9 産業別15歳以上就業者数割合

#### 4. 観光

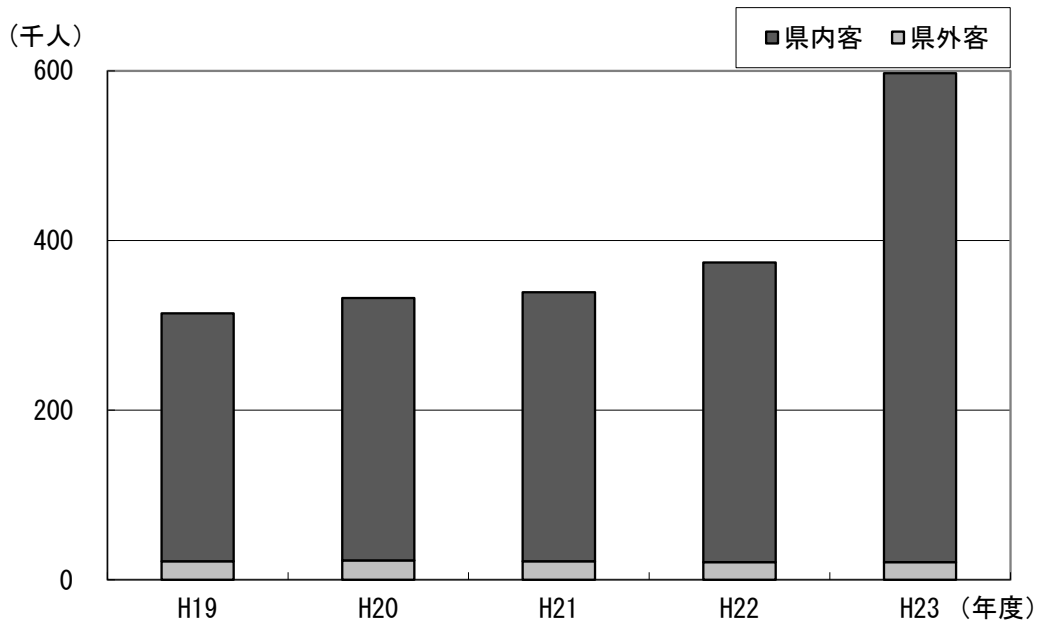
本市における観光客数を表 6-4、図 6-10 に示します。

観光客総数は、平成 19 年以降、増加傾向となっており、平成 23 年度に大幅に増加しています。

表6-4 観光客数の推移

| 項目   | 単位 | H19 | H20 | H21 | H22  | H23  |
|------|----|-----|-----|-----|------|------|
| 県外客  | 千人 | 22  | 23  | 22  | 21   | 21   |
| 県内客  | 千人 | 292 | 309 | 317 | 353  | 576  |
| 総数   | 千人 | 314 | 332 | 339 | 374  | 597  |
| 宿泊客  | 千人 | 19  | 19  | 19  | 17   | 17   |
| 対前年比 | %  | —   | 5.7 | 2.1 | 10.3 | 59.6 |

出典：平成23年 福岡県観光入込客推計調査



出典：平成23年 福岡県観光入込客推計調査

図6-10 観光客数の推移

本市における主な観光資源の状況は表 6-5 に示すとおりです。

表6-5 観光資源

| 項目      | 概要  |
|---------|---|
| 自然・歴史   | 夏吉1号墳、夏吉21号墳、セストノ古墳、猫迫1号噴出土埴輪、成道寺石造七重塔、岩亀八幡神社梵鐘、天台寺跡（上伊田廃寺）、成道寺公園、炭鉱記念公園、丸山公園、白鳥ふれあい自然公園、ロマンスが丘、田川きらめき散歩道 |
| 伝統・芸能   | コールマイン・フェスティバル～炭鉱節まつり～、川渡り神幸祭、岩戸神楽、伊加利人形芝居  |
| 美術館・博物館 | 田川市石炭・歴史博物館、田川市美術館、中村美術館、近代美術ギャラリー—to. ko. po. la   |

出典：田川市ホームページ

## 第4節 生活環境

### 1. 上水道

本市における上水道給水状況は、表 6-6 に示すとおりです。

表6-6 水道普及状況

| 項目   |           | 単位              | H19    | H20    | H21    | H22    | H23    |
|------|-----------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 給水戸数 |           | 戸               | 24,005 | 24,010 | 24,083 | 24,128 | 24,081 |
| 給水人口 |           | 人               | 51,967 | 51,481 | 51,297 | 50,910 | 50,329 |
| 配水量  | 年間総量      | 千m <sup>3</sup> | 6,673  | 6,673  | 6,604  | 6,732  | 6,715  |
|      | 1日最大      | m <sup>3</sup>  | 22,886 | 23,435 | 22,039 | 22,656 | 23,205 |
|      | 1日1人当たり平均 | L               | 359    | 355    | 353    | 362    | 365    |

出典：平成24年度 ことしの事業と統計（田川市ホームページ）

## 第5節 都市環境

### 1. 土地利用

本市における地目別民有地面積を表6-7、図6-11に示します。

構成比としては、宅地（19.54%）、田（12.71%）、山林（12.03%）の構成比が高く  
なっており、全体の44.28%を占めています。

表6-7 地目区別民有地面積

| 項目  | 単位 | 面積    | 構成比     |
|-----|----|-------|---------|
| 田   | ha | 693   | 12.71%  |
| 畑   | ha | 138   | 2.53%   |
| 宅地  | ha | 1,065 | 19.54%  |
| 池・沼 | ha | 61    | 1.12%   |
| 山林  | ha | 656   | 12.03%  |
| 原野  | ha | 430   | 7.88%   |
| 雑種地 | ha | 371   | 6.81%   |
| その他 | ha | 2,038 | 37.38%  |
| 総面積 | ha | 5,452 | 100.00% |

出典：平成24年度 ことしの事業と統計（田川市ホームページ）

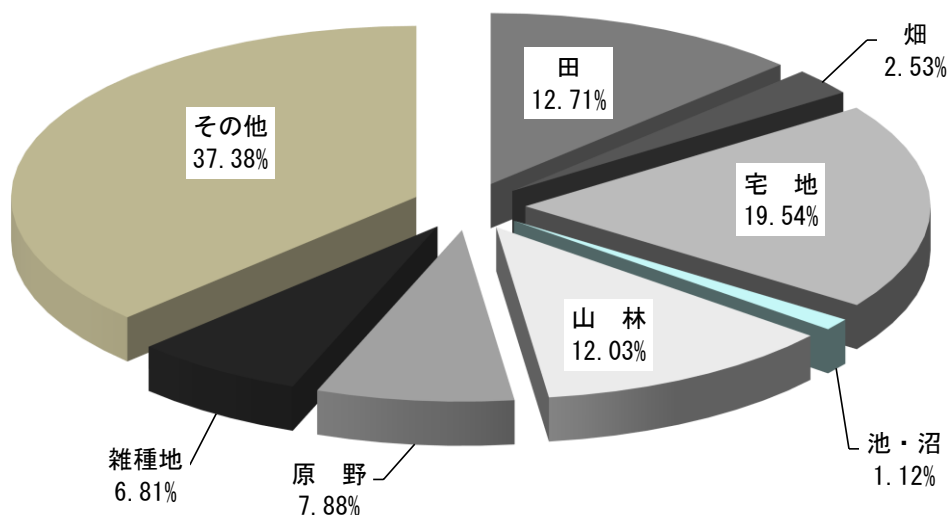


図6-11 地目区別土地面積（平成24年1月1日）

出典：平成24年度 ことしの事業と統計（田川市ホームページ）

## 2. 住宅

本市管内における住宅の整備状況及び住宅に住む一般世帯総数と 65 歳以上の親族を持つ世帯数との関係を表 6-8 に示します。

本市では、一般世帯総数に対する 65 歳以上の一般世帯の割合は 44.38%であり、福岡県平均（35.69%）に比べ高い傾向を示しています。

このため、障害者や今後とも増加する高齢者にとって住みやすい住環境を形成するため、バリアフリー化など、時代の要請に即した住宅対策を推進する必要性が生じています。

表6-8 住居の種類、住居別一般世帯数及び世帯人員（平成22年）

| 項目              | 世帯数(世帯) |           | 世帯人員(人) |           |
|-----------------|---------|-----------|---------|-----------|
|                 | 田川市     | 福岡県       | 田川市     | 福岡県       |
| 一般世帯            | 21,126  | 2,106,653 | 48,136  | 4,943,034 |
| 住宅に住む一般世帯       | 20,991  | 2,079,843 | 47,933  | 4,909,690 |
| 主世帯             | 20,816  | 2,059,925 | 47,585  | 4,868,584 |
| 持ち家             | 11,154  | 1,117,384 | 27,939  | 3,067,362 |
| 公営等の借家          | 5,316   | 185,164   | 11,215  | 397,651   |
| 民間借家            | 4,109   | 701,770   | 7,967   | 1,273,985 |
| 給与住宅            | 237     | 55,607    | 464     | 129,586   |
| 間借り             | 175     | 19,918    | 348     | 41,106    |
| その他の一般世帯        | 135     | 26,810    | 203     | 33,344    |
| 65歳以上の世帯        | 9,315   | 742,228   | 12,141  | 588,363   |
| 住宅に住む一般世帯に占める割合 | 44.38%  | 35.69%    | —       | —         |

出典：国勢調査



# 用語集



## 【一般廃棄物と産業廃棄物】

一般廃棄物とは、「廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）」によって定義される産業廃棄物以外のもので、家庭での通常の生活を営む上で排出されるごみ「家庭系一般廃棄物」と事業所から排出される産業廃棄物以外の廃棄物にあたる「事業系一般廃棄物」です。なお、以前、家電製品などでも広く使われていたポリ塩化ビフェニル（PCB）など、産業廃棄物以外であっても環境や人体への影響が特に問題視されるものについては、「特別管理一般廃棄物」として、一般廃棄物とは区別して管理されることになります。

（産業廃棄物）

| 種類   | 具体例                        |  |
|--|----------------------------|--|
| あらゆる事業活動に伴うもの  | (1) 燃え殻                    | 石炭がら、焼却炉の残灰、炉清掃排出物、その他焼却残さ   |
|  | (2) 汚泥                     | 排水処理後および各種製造業生産工程で排出された泥状のもの、活性汚泥法による余剰汚泥、ビルビット汚泥、カーバイドかす、ペントナイト汚泥、洗車場汚泥、建設汚泥等             |
|  | (3) 廃油                     | 鉱物性油、動植物性油、潤滑油、絶縁油、洗浄油、切削油、溶剤、タールピッチ等  |
|  | (4) 廃酸                     | 写真定着廃液、廃硫酸、廃塩酸、各種の有機廃酸類等すべての酸性廃液   |
|  | (5) 廃アルカリ                  | 写真現像廃液、廃ソーダ液、金属せっけん廃液等すべてのアルカリ性廃液  |
|  | (6) 廃プラスチック類               | 合成樹脂くず、合成繊維くず、合成ゴムくず（廃タイヤを含む）等固形状・液状のすべての合成高分子系化合物   |
|  | (7) ゴムくず                   | 生ゴム、天然ゴムくず   |
|  | (8) 金属くず                   | 鉄鋼、非鉄金属の破片、研磨くず、切削くず等  |
|  | (9) ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず | 廃ガラス類（板ガラス等）、製品の製造過程等で生ずるコンクリートくず、インターロッキングブロックくず、レンガくず、廃石膏ボード、セメントくず、モルタルくず、スレートくず、陶磁器くず等 |
|  | (10) 鉱さい                   | 鑄物廃砂、電炉等溶解炉かす、ボタ、不良石炭、粉炭かす等  |
|  | (11) がれき類                  | 工作物の新築、改築または除去により生じたコンクリート破片、アスファルト破片その他これらに類する不要物   |
|  | (12) ばいじん                  | 大気汚染防止法に定めるばい煙発生施設、ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設または産業廃棄物焼却施設において発生するばいじんであって集じん施設によって集められたもの      |
| 特定の事業活動に伴うもの   | (13) 紙くず                   | 建設業に係るもの（工作物の新築、改築または除去により生じたもの）、パルプ製造業、製紙業、紙加工品製造業、新聞業、出版業、製本業、印刷物加工業から生ずる紙くず             |
|  | (14) 木くず                   | 建設業に係るもの（範囲は紙くずと同じ）、木材または木製品製造業（家具製品製造業）、パルプ製造業、輸入木材の卸売業および物品賃貸業から生ずる木材片、おがくず、パーク類等        |
|  |                            | 貨物の流通のために使用したパレット等   |
|  | (15) 繊維くず                  | 建設業に係るもの（範囲は紙くずと同じ）、衣服その他繊維製品製造業以外の繊維工業から生ずる木綿くず、羊毛くず等の天然繊維くず                              |
|  | (16) 動植物性残さ                | 食料品、医薬品、香料製造業から生ずるあめかす、のりかす、醸造かす、発酵かす、魚および獣のあら等の固形状の不要物                                    |
|  | (17) 動物系固形不要物              | と畜場において処分した獣畜、食鳥処理場において処理した食鳥に係る固形状の不要物  |
|  | (18) 動物のふん尿                | 畜産農業から排出される牛、馬、豚、めん羊、にわとり等のふん尿   |
|  | (19) 動物の死体                 | 畜産農業から排出される牛、馬、豚、めん羊、にわとり等の死体  |
| (20) 以上の産業廃棄物を処分するために処理したもので、上記の産業廃棄物に該当しないもの（例えばコンクリート固形化物） |                            |  |

（一般廃棄物） 上記以外のもの

### 【汚水衛生処理率】

汚水衛生処理率は、し尿に加え、生活排水（台所やお風呂の排水等）を処理している人口の割合を示し、以下の算定式で求めます。

$$\text{汚水衛生処理率（％）} = \frac{\text{生活排水（し尿・生活雑排水）を処理している人口}}{\text{計画処理区域内人口（行政区内人口）}} \times 100$$

### 【温室効果ガス】

温室効果ガスとは、大気圏にあって、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより、温室効果をもたらす気体の総称です、二酸化炭素、メタン等が該当します。

### 【家畜排せつ物利用促進法】

畜産業を営む者に対して、家畜排せつ物を計画的に処理する施設整備の促進、家畜排せつ物の適正な管理や利用の促進を図り、畜産業の健全な発展に資することを目的として定められた法律です。

### 【家庭系ごみ】

日常生活を送る中で排出される厨芥類や紙くず等の可燃ごみ、かん・びん、ペットボトル、その他プラスチック等の資源ごみ等のごみで、家庭で発生・排出されるごみです。

### 【合併処理浄化槽】

浄化槽とは、トイレ排水と併せて台所やお風呂の排水（生活に伴い発生する汚水）を処理する機器です。これまでは、「合併処理浄化槽」としていましたが、平成 13 年度の法改正により「浄化槽」と呼ぶこととなりました。

### 【家電リサイクル法】

消費者が廃棄したエアコン、テレビ、洗濯機、冷蔵庫及び冷凍庫を、小売業者が製造業者へ引き渡す義務付けや、製造業者に対し廃家電の一定水準以上のリサイクルの実施を義務付けることを目的として制定された法律です。

### 【グリーン購入法】

国等の公共機関が率先して、環境物品等（環境負荷低減に貢献する製品・サービス）の調達や、環境物品等に関する情報提供を促進し、持続的発展が可能な社会を構築することを目的として定められた法律です。

### 【建設リサイクル法】

一定規模以上の建設工事について、受注者に対し、コンクリートや木材等の特定建設資材の再資源化の義務付け、発注者による工事の事前届出制度、解体工事業者の登録制度などを設けた法律です。

### 【小型家電リサイクル法】

デジタルカメラやゲーム機などの使用済み小型電子機器等の再資源化を促進することを目的として制定された法律です。

### 【ごみ総排出量】

本計画におけるごみ総排出量は、以下の算定式で求めます。

$$\text{家庭系ごみ量} + \text{直接搬入ごみ量} + \text{集団回収量}$$

### 【災害ごみ】

災害ごみとは、地震や津波などの被害で発生した廃棄物のことを示します。本計画では、西山断層による地震が発生した際に、本市で発生する可燃性の廃棄物のことを示しています。

### 【再資源化率】

排出されるごみの総量（ごみ排出量及び資源回収量）に対し、資源化されたごみ（資源物）の割合のことを言います。

### 【資源有効利用促進法】

環境に配慮した製品の設計（軽量化等）、使用済み製品の自主回収やリサイクル、製造工程で生じる副産物のリデュース・リサイクルなどの3Rに関する様々な取り組みを促進することにより、循環経済システムの構築を目的に制定された法律です。

### 【自動車リサイクル法】

自動車製造業者等を中心とした関係者に適切な役割分担を義務付け、使用済み自動車のリサイクル・適正処理を図ることを目的として制定された法律です。

### 【集合処理区域】

し尿や生活排水などの汚水を集めて処理する公共下水道や集落排水集合処理施設等の集合処理施設で処理を行う区域。

汚水を「下水道で集合処理する場合」と「浄化槽で個別に処理する場合」の経済比較を行い、下水道での整備が経済的に有利となる区域を集合処理区域と定めることとなっています。

### 【循環型社会】

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わる概念で、①製品等が廃棄物となることを抑制、②排出された廃棄物はできるだけ資源として適正に利用、③どうしても利用できないものは適正に処分の流れが徹底されることにより、「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」を示しています。

### 【浄化槽】

浄化槽（じょうかそう）とは、トイレ排水と併せて台所やお風呂の排水（生活に伴い発生する汚水）を処理する機器です。

### 【焼却残渣】

ごみを焼却処理した後に残るもので、可燃物の灰分と未燃分（燃え残り）からなります。燃やせるごみに金属やガラス等が混入すると、未燃分（燃え残り）となり、焼却炉内を損傷させる要因の一つとなります。

### 【使用済み小型家電回収モデル事業】

レアメタルのリサイクルシステムの構築を目指して、自治体における使用済み小型家電の回収方法の検討や、回収した小型家電のレアメタルの含有実態の把握、使用済み小型家電のリサイクルに係る有害性の評価及び適正処理の検討を行うことを目的に実施する事業です。

### 【食品リサイクル法】

食品循環資源の再生利用を促進するための措置を講じ、食品に係る資源の有効利用及び食品廃棄物の排出抑制を図ることを目的として制定された法律です。

### 【水洗化人口】

し尿の処理を公共下水道や合併処理浄化槽等で処理している人口を示します。  
本計画では、以下の算定式で求めます。

公共下水道人口+コミュニティプラント人口+浄化槽人口（みなし浄化槽含む）

### 【3R】

リデュース（Reduce：発生抑制）、リユース（Reuse：再使用）、リサイクル（Recycle：再生利用）のことを示す。それぞれの言葉の頭文字Rをとって、命名しています。

### 【地球温暖化】

地球温暖化とは、化石燃料の大量使用などにより、大気中の温室効果ガスが増加し、大気や海洋の平均気温が上昇していく現象のことを示します。

### 【中間処理による減量化量】

廃棄物処理施設で主に焼却処理を行うことにより、減少するごみ量のことを示します。

### 【出前講座】

市職員や専門講師が、市民の要望に応じて学習会を開催するものです。本市ではこうした取り組みは実施していませんが、今後検討していく方針としています。

### 【破碎残渣】

ごみを破碎・選別処理し、金属類などの資源化物を回収した後に残るものを意味します。

### 【PCB】

ポリ塩化ビフェニル（polychlorinated biphenyl）は、略して PCB（ピーシービー）とも呼ばれています。昭和 4 年に工業製品化されて以降、電気絶縁油などの様々な用途に用いられていましたが、環境中での分解が困難であり、生物に蓄積しやすくかつ慢性毒性があることから、昭和 49 年に製造及び輸入が原則禁止された物質です。こうした機器が廃棄物となった場合は、「特別管理廃棄物」として厳重な管理による処理が必要です。

### 【非水洗化人口】

くみ取りを行っている世帯の人口やし尿を自家処理している人口の合計を示します。

### 【フリーマーケット】

ものは使える限り大切にするという考え方のもと、不用品や再生が可能なものを公園や広場に持ち寄って売買・交換し再利用を図る取り組みのことを示します。

### 【マイバック】

消費者が買い物用に小売店に持参する繰り返し使用できるバックのことを示します。

### 【みなし浄化槽】

し尿のみを処理する浄化槽のため、「浄化槽とみなす」という意味からみなし浄化槽とされています。現在は法律上、設置が認められていません。

### 【容器包装リサイクル法】

環境に配慮した製品の設計（軽量化等）、使用済み製品の自主回収やリサイクル、製造工程で生じる副産物のリデュース・リサイクルなどの3Rに関する様々な取り組みを促進することにより、循環経済システムの構築を目的に制定された法律です。

### 【リサイクル（Recycle：再生利用）】

廃棄物等を再利用すること。原材料として再利用する再生利用（再資源化）、焼却して熱エネルギーを回収するサーマル・リサイクル（熱回収）があります。

### 【リデュース（Reduce：発生抑制）】

廃棄物の発生自体を抑制すること。リユース、リサイクルに優先される。リデュースのためには、事業者には原材料の効率的利用、使い捨て製品の製造・販売等の自粛、製品の長寿命化など製品の設計から販売にいたるすべての段階での取組が求められます。また、消費者は、使い捨て製品や不要物を購入しない、過剰包装の拒否、良い品を長く使う、食べ残しを出さないなどライフスタイル全般にわたる取り組みが必要です。

### 【リペア】

家具や電化製品などを修理して長く使うことを意味します。

### 【リユース（Reuse：再使用）】

いったん使用された製品や部品、容器等を再使用することです。具体的には、（1）あるユーザーから回収された使用済み機器等をそのまま、もしくは修理などを施した上で再び別のユーザーが利用する「製品リユース」、（2）製品を提供するための容器等を繰り返し使用する「リターナブル」、（3）ユーザーから回収された機器などから再使用可能な部品を選別し、そのまま、もしくは修理などを施した上で再度使用する「部品リユース」などがあります。

### 【レアメタル】

国際的に定まった定義はありませんが、地球上の存在量が稀であるか、技術的・経済的な理由により抽出が困難な鉱物等を示しています。

### 【レジ袋】

スーパーマーケットやコンビニエンスストア等の小売店において、購入した商品を持ち帰るためにレジで渡される買い物袋のことを言います。

推計結果（ごみ）

ごみ排出量の実績（田川市）

| 項 目       | 記号 | 単位  | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | 備考                |
|-----------|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------|
| 行政区域内人口   | a  | 人   | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 実績                |
| 家庭系ごみ     | b  | t/年 | 14,394 | 14,175 | 14,004 | 14,027 | 13,858 | $\Sigma(c\sim h)$ |
| 可燃ごみ      | c  | t/年 | 12,789 | 12,577 | 12,486 | 12,507 | 12,377 | 実績                |
| 不燃ごみ      | d  | t/年 | 361    | 377    | 386    | 386    | 382    | 実績                |
| かん・びん     | e  | t/年 | 715    | 717    | 698    | 704    | 683    | 実績                |
| ペットボトル    | f  | t/年 | 112    | 109    | 85     | 100    | 88     | 実績                |
| その他プラスチック | g  | t/年 | 228    | 214    | 181    | 173    | 151    | 実績                |
| 大型ごみ      | h  | t/年 | 189    | 181    | 168    | 157    | 177    | 実績                |
| 直接搬入ごみ    | i  | t/年 | 6,047  | 5,818  | 5,833  | 5,623  | 5,628  | $\Sigma(j\sim l)$ |
| 可燃ごみ      | j  | t/年 | 5,701  | 5,334  | 5,373  | 5,227  | 5,214  | 実績                |
| 不燃ごみ      | k  | t/年 | 293    | 423    | 418    | 359    | 373    | 実績                |
| かん・びん     | l  | t/年 | 53     | 61     | 42     | 37     | 41     | 実績                |
| 集団回収量     | m  | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    | 実績                |

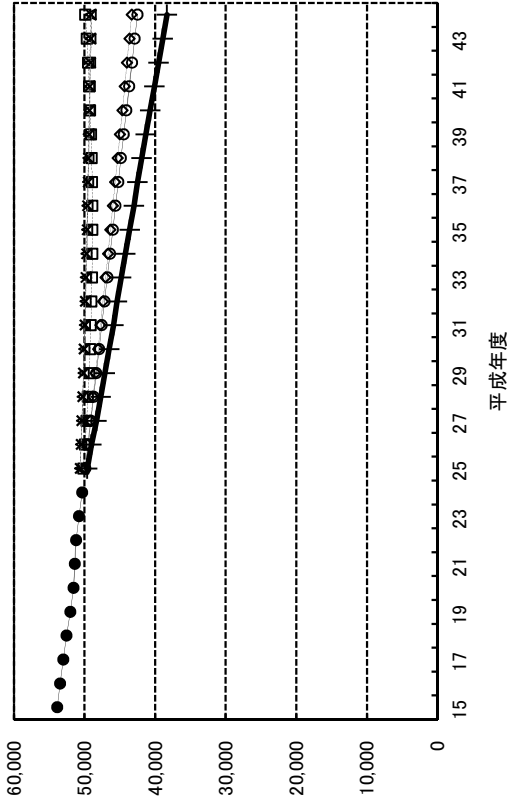
1人1日当たりのごみ排出量の実績（田川市）

| 項 目       | 記号 | 単位    | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | 備考  |
|-----------|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---|
| 行政区域内人口   | n  | 人     | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | a   |
| 家庭系ごみ     | o  | g/人・日 | 765.11 | 755.95 | 749.70 | 754.85 | 754.56 | $\Sigma(p\sim u)$                               |
| 可燃ごみ      | p  | g/人・日 | 679.79 | 670.73 | 668.44 | 673.05 | 673.92 | $c \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| 不燃ごみ      | q  | g/人・日 | 19.19  | 20.11  | 20.66  | 20.77  | 20.80  | $d \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| かん・びん     | r  | g/人・日 | 38.01  | 38.24  | 37.37  | 37.89  | 37.19  | $e \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| ペットボトル    | s  | g/人・日 | 5.95   | 5.81   | 4.55   | 5.38   | 4.79   | $f \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| その他プラスチック | t  | g/人・日 | 12.12  | 11.41  | 9.69   | 9.31   | 8.22   | $g \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| 大型ごみ      | u  | g/人・日 | 10.05  | 9.65   | 8.99   | 8.45   | 9.64   | $h \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |
| 直接搬入ごみ    | v  | t/日   | 16.57  | 15.94  | 15.99  | 15.36  | 15.41  | $\Sigma(w\sim y)$                               |
| 可燃ごみ      | w  | t/日   | 15.62  | 14.61  | 14.72  | 14.28  | 14.28  | $j \div (365 \text{or} 366)$                    |
| 不燃ごみ      | x  | t/日   | 0.80   | 1.16   | 1.15   | 0.98   | 1.02   | $k \div (365 \text{or} 366)$                    |
| かん・びん     | y  | t/日   | 0.15   | 0.17   | 0.12   | 0.10   | 0.11   | $l \div (365 \text{or} 366)$                    |
| 集団回収量     | z  | g/人・日 | 58.74  | 50.56  | 54.34  | 56.07  | 53.69  | $m \div (365 \text{or} 366) \div a \times 10^6$ |

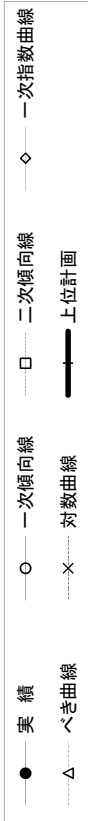
行政区域内人口の推計(田川市)

単位：人

| 年度   | 実績     |        |        |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 15   |        |        |        | 53,874 |        |        |
| 16   |        |        |        | 53,448 |        |        |
| 17   |        |        |        | 53,022 |        |        |
| 18   |        |        |        | 52,564 |        |        |
| 19   |        |        |        | 52,030 |        |        |
| 20   |        |        |        | 51,543 |        |        |
| 21   |        |        |        | 51,373 |        |        |
| 22   |        |        |        | 51,176 |        |        |
| 23   |        |        |        | 50,772 |        |        |
| 24   |        |        |        | 50,317 |        |        |
| 年度   | 一次傾向線  | 二次傾向線  | 一次指数曲線 | べき曲線   | 対数曲線   | 上位計画   |
| 25   | 49,877 | 50,151 | 49,912 | 50,639 | 50,627 | 49,600 |
| 26   | 49,489 | 49,912 | 49,541 | 50,507 | 50,491 | 49,000 |
| 27   | 49,101 | 49,698 | 49,173 | 50,386 | 50,366 | 48,300 |
| 28   | 48,713 | 49,509 | 48,808 | 50,275 | 50,250 | 47,700 |
| 29   | 48,325 | 49,345 | 48,446 | 50,171 | 50,142 | 47,100 |
| 30   | 47,937 | 49,206 | 48,086 | 50,075 | 50,042 | 46,500 |
| 31   | 47,549 | 49,092 | 47,729 | 49,984 | 49,947 | 45,900 |
| 32   | 47,161 | 49,002 | 47,375 | 49,899 | 49,858 | 45,400 |
| 33   | 46,773 | 48,938 | 47,023 | 49,818 | 49,773 | 44,800 |
| 34   | 46,385 | 48,898 | 46,674 | 49,742 | 49,693 | 44,200 |
| 35   | 45,996 | 48,883 | 46,327 | 49,669 | 49,617 | 43,600 |
| 36   | 45,608 | 48,893 | 45,983 | 49,600 | 49,545 | 43,000 |
| 37   | 45,220 | 48,928 | 45,642 | 49,534 | 49,475 | 42,500 |
| 38   | 44,832 | 48,988 | 45,303 | 49,471 | 49,409 | 41,900 |
| 39   | 44,444 | 49,073 | 44,967 | 49,411 | 49,345 | 41,300 |
| 40   | 44,056 | 49,183 | 44,633 | 49,353 | 49,284 | 40,700 |
| 41   | 43,668 | 49,317 | 44,301 | 49,297 | 49,225 | 40,100 |
| 42   | 43,280 | 49,477 | 43,972 | 49,244 | 49,168 | 39,500 |
| 43   | 42,892 | 49,661 | 43,646 | 49,192 | 49,113 | 38,900 |
| 44   | 42,504 | 49,870 | 43,322 | 49,142 | 49,060 | 38,300 |
| 相関係数 | 0.9934 | 0.9966 | 採用     | 0.9649 | 0.9674 | -      |



(Y)人口長算図推計



一次傾向線 :  $Y = aX + b$   $a = -194.0455$   
 $(X=11, 13, 15, \dots)$   $b = 52,011.9000$

二次傾向線 :  $Y = aX^2 + bX + c$   $a = 3.1108$   
 $(X=11, 13, 15, \dots)$   $b = -194.0455$   
 $c = 51,909.2438$

一次指数曲線 :  $Y = a \cdot b^X$   $a = 51,999.8270$   
 $(X=11, 13, 15, \dots)$   $b = 0.9963$

べき曲線 :  $Y = aX^b$   $a = 54,401.3635$   
 $(X=11, 12, 13, \dots)$   $b = -0.0299$

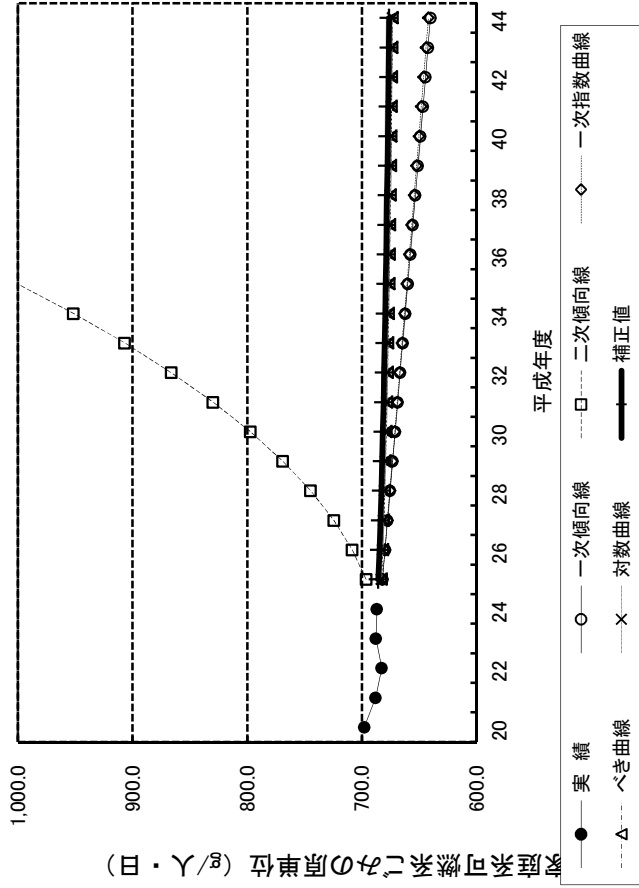
対数曲線 :  $Y = a \cdot \ln(X) + b$   $a = -1,561.0182$   
 $(X=11, 12, 13, \dots)$   $b = 54,369.7262$

Y : 原単位 X : ( ) 内の変数

家庭系可燃系ごみの原単位の推計(田川市)

単位：g/人・日

| 年度   | 実績     |          |        |        |
|------|--------|----------|--------|--------|
| 20   |        |          |        | 697.86 |
| 21   |        |          |        | 687.95 |
| 22   |        |          |        | 682.68 |
| 23   |        |          |        | 687.74 |
| 24   |        |          |        | 686.93 |
| 年度   | 一次傾向線  | 二次傾向線    | 一次指数曲線 | 対数曲線   |
| 25   | 682.01 | 696.28   | 682.06 | 682.99 |
| 26   | 679.80 | 708.33   | 679.89 | 681.96 |
| 27   | 677.60 | 724.47   | 677.73 | 681.06 |
| 28   | 675.39 | 744.68   | 675.57 | 680.27 |
| 29   | 673.18 | 768.96   | 673.42 | 679.57 |
| 30   | 670.98 | 797.32   | 671.27 | 678.93 |
| 31   | 668.77 | 829.76   | 669.14 | 678.35 |
| 32   | 666.56 | 866.27   | 667.01 | 677.82 |
| 33   | 664.36 | 906.86   | 664.89 | 677.33 |
| 34   | 662.15 | 951.52   | 662.77 | 676.87 |
| 35   | 659.94 | 1,000.26 | 660.66 | 676.44 |
| 36   | 657.73 | 1,053.08 | 658.56 | 676.04 |
| 37   | 655.53 | 1,109.97 | 656.46 | 675.66 |
| 38   | 653.32 | 1,170.94 | 654.37 | 675.30 |
| 39   | 651.11 | 1,235.98 | 652.29 | 674.96 |
| 40   | 648.91 | 1,305.10 | 650.21 | 674.63 |
| 41   | 646.70 | 1,378.29 | 648.14 | 674.32 |
| 42   | 644.49 | 1,455.56 | 646.08 | 674.03 |
| 43   | 642.29 | 1,536.90 | 644.03 | 673.75 |
| 44   | 640.08 | 1,622.33 | 641.98 | 673.48 |
| 相関係数 | 0.6254 | 0.9256   | 0.6267 | 採用     |
|      |        |          | 0.7752 | 0.7742 |



一次傾向線：  $Y = aX + b$   $a = -2.2070$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 688.6320$

二次傾向線：  $Y = aX^2 + bX + c$   $a = 2.0379$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = -2.2070$   
 $c = 684.5563$

一次指数曲線：  $Y = a \cdot b^X$   $a = 688.6140$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 0.996817322$

べき曲線：  $Y = aX^b$   $a = 695.1250$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = -0.0098$

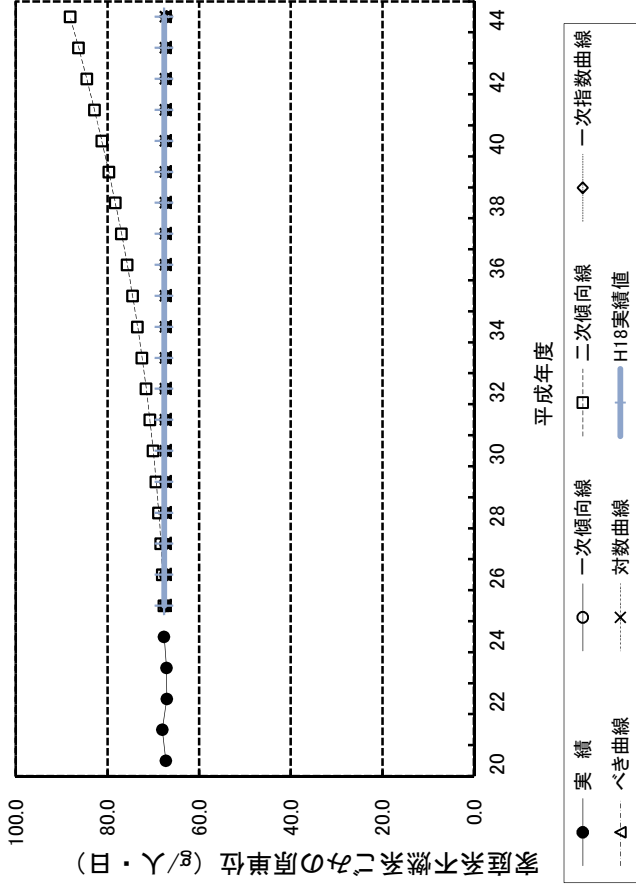
対数曲線：  $Y = a \cdot \ln(X) + b$   $a = -6.8013$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = 695.1443$

Y : 原単位 X : ( ) 内の変数

家庭系不燃系ごみの原単位の推計(田川市)

単位：g/人・日

| 年度   | 実績     |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|--------|
|      | 実績     | 一次傾向線  | 二次傾向線  | 対数曲線   |
| 20   | 67.25  | 67.36  | 67.67  | 67.38  |
| 21   | 68.00  | 67.35  | 67.96  | 67.38  |
| 22   | 67.02  | 67.34  | 68.34  | 67.37  |
| 23   | 67.11  | 67.32  | 68.81  | 67.37  |
| 24   | 67.63  | 67.31  | 69.36  | 67.37  |
| 25   |        | 67.30  | 70.00  | 67.36  |
| 26   |        | 67.29  | 70.73  | 67.36  |
| 27   |        | 67.27  | 71.54  | 67.36  |
| 28   |        | 67.26  | 72.44  | 67.36  |
| 29   |        | 67.25  | 73.43  | 67.35  |
| 30   |        | 67.23  | 74.51  | 67.35  |
| 31   |        | 67.22  | 75.67  | 67.35  |
| 32   |        | 67.21  | 76.92  | 67.35  |
| 33   |        | 67.19  | 78.26  | 67.35  |
| 34   |        | 67.18  | 79.69  | 67.35  |
| 35   |        | 67.17  | 81.20  | 67.35  |
| 36   |        | 67.16  | 82.80  | 67.35  |
| 37   |        | 67.14  | 84.48  | 67.34  |
| 38   |        | 67.13  | 86.26  | 67.34  |
| 39   |        | 67.12  | 88.12  | 67.34  |
| 相関係数 | 0.9495 | 0.7936 | 0.9495 | 0.9585 |
|      |        |        | 採用     | 0.9585 |



一次傾向線：  $Y = aX + b$   $a = -0.0130$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 67.4020$

二次傾向線：  $Y = aX^2 + bX + c$   $a = 0.0436$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = -0.0130$   
 $c = 67.3149$

一次指数曲線：  $Y = a \cdot b^X$   $a = 67.4010$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 0.9998$

べき曲線：  $Y = aX^b$   $a = 67.4264$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = -0.0004$

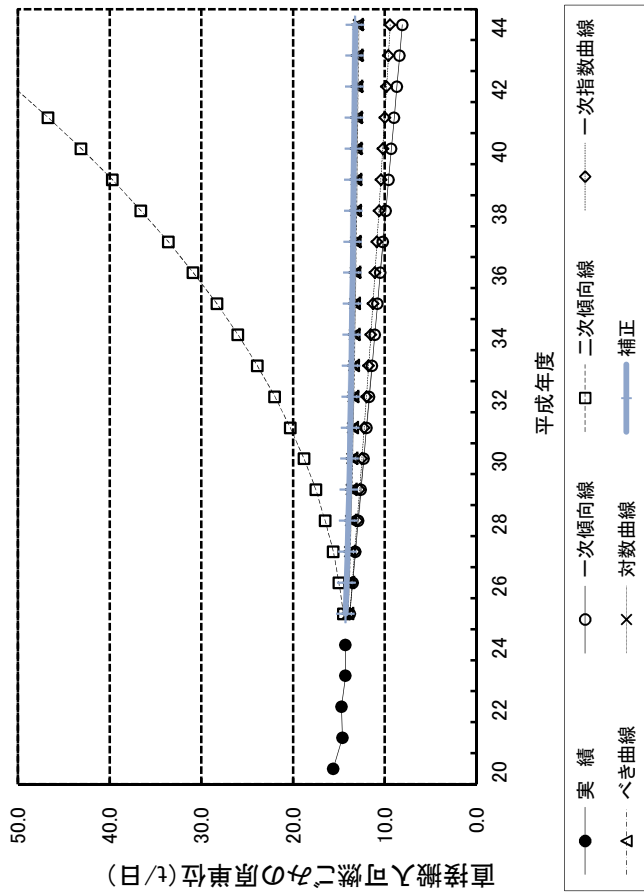
対数曲線：  $Y = a \cdot \ln(X) + b$   $a = -0.0266$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = 67.4275$

Y： 原単位 X： ( ) 内の変数

直接搬入可燃ごみの原単位の推計(田川市)

| 年度   |       | 実績     |        |        |        |        |
|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 20   |       | 15.62  |        |        |        |        |
| 21   |       | 14.61  |        |        |        |        |
| 22   |       | 14.72  |        |        |        |        |
| 23   |       | 14.28  |        |        |        |        |
| 24   |       | 14.28  |        |        |        |        |
| 年度   | 一次傾向線 | 二次傾向線  | 一次指数曲線 | べき曲線   | 対数曲線   |        |
| 25   | 13.80 | 14.50  | 13.83  | 14.04  | 14.03  |        |
| 26   | 13.50 | 15.00  | 13.55  | 13.93  | 13.90  |        |
| 27   | 13.20 | 15.60  | 13.28  | 13.83  | 13.79  |        |
| 28   | 12.90 | 16.50  | 13.01  | 13.74  | 13.70  |        |
| 29   | 12.60 | 17.50  | 12.75  | 13.66  | 13.61  |        |
| 30   | 12.29 | 18.80  | 12.50  | 13.59  | 13.54  |        |
| 31   | 11.99 | 20.30  | 12.25  | 13.53  | 13.47  |        |
| 32   | 11.69 | 22.00  | 12.00  | 13.47  | 13.40  |        |
| 33   | 11.39 | 23.90  | 11.76  | 13.41  | 13.34  |        |
| 34   | 11.09 | 26.00  | 11.53  | 13.36  | 13.28  |        |
| 35   | 10.79 | 28.30  | 11.30  | 13.32  | 13.23  |        |
| 36   | 10.49 | 30.90  | 11.07  | 13.27  | 13.18  |        |
| 37   | 10.19 | 33.60  | 10.85  | 13.23  | 13.14  |        |
| 38   | 9.89  | 36.60  | 10.63  | 13.19  | 13.09  |        |
| 39   | 9.59  | 39.70  | 10.42  | 13.16  | 13.05  |        |
| 40   | 9.28  | 43.10  | 10.21  | 13.12  | 13.01  |        |
| 41   | 8.98  | 46.70  | 10.01  | 13.09  | 12.97  |        |
| 42   | 8.68  | 50.50  | 9.81   | 13.06  | 12.94  |        |
| 43   | 8.38  | 54.50  | 9.61   | 13.03  | 12.90  |        |
| 44   | 8.08  | 58.70  | 9.42   | 13.00  | 12.87  |        |
| 相関係数 |       | 0.8661 | 0.9357 | 0.8714 | 0.9378 | 0.9360 |

単位：t/日



一次傾向線：  $Y = aX + b$   $a = -0.3010$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 14.7020$

二次傾向線：  $Y = aX^2 + bX + c$   $a = 0.1050$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = -0.3010$   
 $c = 14.4920$

一次指数曲線：  $Y = a \cdot b^X$   $a = 14.6940$   
 $(X=3, 4, 5, \dots)$   $b = 0.9800$

べき曲線：  $Y = aX^b$   $a = 15.4774$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = -0.0542$

対数曲線：  $Y = a \cdot \ln(X) + b$   $a = -0.8098$   
 $(X=6, 7, 8, \dots)$   $b = 15.4774$

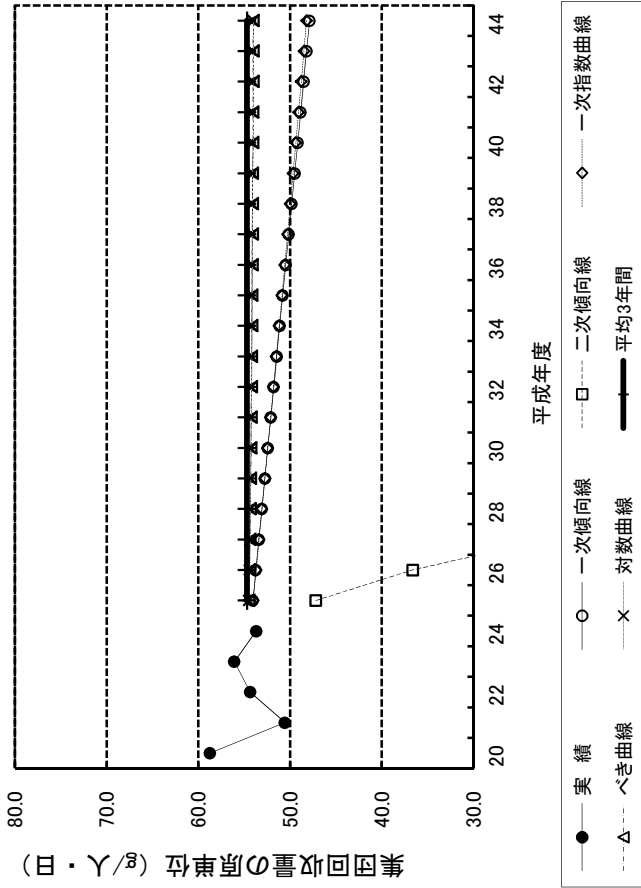
Y : 原単位 X : ( ) 内の変数



集団回収量の原単位の推計(田川市)

単位：g/人・日

| 年度   |       | 実績      |        |        |        |        |    |
|------|-------|---------|--------|--------|--------|--------|----|
| 20   |       | 58.74   |        |        |        |        |    |
| 21   |       | 50.56   |        |        |        |        |    |
| 22   |       | 54.34   |        |        |        |        |    |
| 23   |       | 56.07   |        |        |        |        |    |
| 24   |       | 53.69   |        |        |        |        |    |
| 年度   | 一次傾向線 | 二次傾向線   | 一次指数曲線 | べき曲線   | 対数曲線   | 平均3年間  |    |
| 25   | 54.05 | 47.20   | 54.04  | 54.48  | 54.50  | 54.70  |    |
| 26   | 53.73 | 36.60   | 53.71  | 54.42  | 54.44  | 54.70  |    |
| 27   | 53.40 | 21.90   | 53.39  | 54.37  | 54.39  | 54.70  |    |
| 28   | 53.08 | 3.10    | 53.07  | 54.33  | 54.35  | 54.70  |    |
| 29   | 52.75 | -19.90  | 52.75  | 54.29  | 54.32  | 54.70  |    |
| 30   | 52.43 | -46.90  | 52.44  | 54.26  | 54.29  | 54.70  |    |
| 31   | 52.10 | -78.00  | 52.12  | 54.24  | 54.26  | 54.70  |    |
| 32   | 51.78 | -113.30 | 51.81  | 54.21  | 54.23  | 54.70  |    |
| 33   | 51.45 | -152.70 | 51.50  | 54.19  | 54.21  | 54.70  |    |
| 34   | 51.13 | -196.20 | 51.19  | 54.17  | 54.19  | 54.70  |    |
| 35   | 50.80 | -243.70 | 50.88  | 54.15  | 54.17  | 54.70  |    |
| 36   | 50.48 | -295.40 | 50.58  | 54.13  | 54.15  | 54.70  |    |
| 37   | 50.15 | -351.30 | 50.27  | 54.11  | 54.14  | 54.70  |    |
| 38   | 49.83 | -411.20 | 49.97  | 54.09  | 54.12  | 54.70  |    |
| 39   | 49.50 | -475.20 | 49.67  | 54.08  | 54.11  | 54.70  |    |
| 40   | 49.17 | -543.30 | 49.37  | 54.06  | 54.09  | 54.70  |    |
| 41   | 48.85 | -615.60 | 49.08  | 54.05  | 54.08  | 54.70  |    |
| 42   | 48.52 | -692.00 | 48.78  | 54.04  | 54.07  | 54.70  |    |
| 43   | 48.20 | -772.40 | 48.49  | 54.03  | 54.05  | 54.70  |    |
| 44   | 47.87 | -857.00 | 48.20  | 54.01  | 54.04  | 54.70  |    |
| 相関係数 |       | 0.2556  | 1.0000 | 0.2642 | 0.1285 | 0.1438 | 採用 |
|      |       |         |        |        |        |        | -  |



一次傾向線：  $Y = aX + b$   $a = -0.3250$   
 $(X=2, 3, 4, \dots)$   $b = 54.7000$

二次傾向線：  $Y = aX^2 + bX + c$   $a = -2.0550$   
 $(X=2, 3, 4, \dots)$   $b = -0.3250$   
 $c = 56.0700$

一次指数曲線：  $Y = a \cdot b^X$   $a = 54.6908$   
 $(X=2, 3, 4, \dots)$   $b = 0.9940$

べき曲線：  $Y = aX^b$   $a = 54.8513$   
 $(X=4, 5, 6, \dots)$   $b = -0.0049$

対数曲線：  $Y = a \cdot \ln(X) + b$   $a = -0.2592$   
 $(X=4, 5, 6, \dots)$   $b = 54.8548$

Y：原単位 X：( )内の変数

表-1 ごみ排出量将来予測結果（現状推移）

1人1日当たりのごみ排出量の推計（田川市）

| 項目        | 記号 | 単位    | 実績←→推計 |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        | ▼最終目標   |  |  |  | 備考 |
|-----------|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--|--|--|----|
|           |    |       | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |         |  |  |  |    |
| 行政区域内人口   | a  | 人     | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | 推計値     |  |  |  |    |
| 家庭系ごみ     | b  | g/人・日 | 765.11 | 755.95 | 749.70 | 754.85 | 754.56 | 750.37 | 749.33 | 748.43 | 747.64 | 746.94 | 746.29 | 745.71 | 745.18 | 744.69 | 744.22 | 743.79 | 743.39 | 743.01 | 742.65 | 742.31 | 741.98 | c+g     |  |  |  |    |
| 可燃系ごみ     | c  | g/人・日 | 697.86 | 687.95 | 682.68 | 687.74 | 686.93 | 682.99 | 681.96 | 681.06 | 680.27 | 679.57 | 678.93 | 678.35 | 677.82 | 677.33 | 676.87 | 676.44 | 676.04 | 675.66 | 675.30 | 674.96 | 674.63 | 推計値     |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | d  | g/人・日 | 679.79 | 670.73 | 668.44 | 673.05 | 673.92 | 670.06 | 669.04 | 668.16 | 667.39 | 666.70 | 666.08 | 665.50 | 664.98 | 664.50 | 664.05 | 663.63 | 663.24 | 662.86 | 662.51 | 662.17 | 661.86 | H24実績按分 |  |  |  |    |
| ペットボトル    | e  | g/人・日 | 5.95   | 5.81   | 4.55   | 5.38   | 4.79   | 4.76   | 4.76   | 4.75   | 4.74   | 4.73   | 4.73   | 4.73   | 4.73   | 4.72   | 4.72   | 4.71   | 4.71   | 4.71   | 4.71   | 4.71   | 4.70   | H24実績按分 |  |  |  |    |
| その他プラスチック | f  | g/人・日 | 12.12  | 11.41  | 9.69   | 9.31   | 8.22   | 8.17   | 8.16   | 8.15   | 8.14   | 8.13   | 8.12   | 8.12   | 8.11   | 8.11   | 8.10   | 8.09   | 8.09   | 8.09   | 8.08   | 8.08   | 8.07   | H24実績按分 |  |  |  |    |
| 不燃系ごみ     | g  | g/人・日 | 67.25  | 68.00  | 67.02  | 67.11  | 67.63  | 67.38  | 67.37  | 67.37  | 67.37  | 67.37  | 67.36  | 67.36  | 67.36  | 67.36  | 67.35  | 67.35  | 67.35  | 67.35  | 67.35  | 67.35  | 67.35  | 推計値     |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | h  | g/人・日 | 19.19  | 20.11  | 20.66  | 20.77  | 20.80  | 20.73  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | H24実績按分 |  |  |  |    |
| かん・びん     | i  | g/人・日 | 38.01  | 38.24  | 37.37  | 37.89  | 37.19  | 37.05  | 37.05  | 37.05  | 37.05  | 37.05  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | 37.04  | H24実績按分 |  |  |  |    |
| 大型ごみ      | j  | g/人・日 | 10.05  | 9.65   | 8.99   | 8.45   | 9.64   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | H24実績按分 |  |  |  |    |
| 直接搬入ごみ    | k  | t/日   | 16.57  | 15.94  | 15.99  | 15.36  | 15.41  | 15.10  | 14.96  | 14.83  | 14.72  | 14.62  | 14.53  | 14.45  | 14.38  | 14.31  | 14.24  | 14.19  | 14.13  | 14.08  | 14.03  | 13.99  | 13.94  | l+m     |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | l  | t/日   | 15.62  | 14.61  | 14.72  | 14.28  | 14.28  | 14.04  | 13.93  | 13.83  | 13.74  | 13.66  | 13.59  | 13.53  | 13.47  | 13.41  | 13.36  | 13.32  | 13.27  | 13.23  | 13.19  | 13.16  | 13.12  | 推計値     |  |  |  |    |
| 不燃系ごみ     | m  | t/日   | 0.95   | 1.33   | 1.27   | 1.08   | 1.13   | 1.06   | 1.03   | 1.00   | 0.98   | 0.96   | 0.94   | 0.92   | 0.91   | 0.90   | 0.88   | 0.87   | 0.86   | 0.85   | 0.84   | 0.83   | 0.82   | 推計値     |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | n  | t/日   | 0.80   | 1.16   | 1.15   | 0.98   | 1.02   | 0.96   | 0.93   | 0.90   | 0.88   | 0.87   | 0.85   | 0.83   | 0.82   | 0.81   | 0.79   | 0.79   | 0.78   | 0.77   | 0.76   | 0.75   | 0.74   | H24実績按分 |  |  |  |    |
| かん・びん     | o  | t/日   | 0.15   | 0.17   | 0.12   | 0.10   | 0.11   | 0.10   | 0.10   | 0.10   | 0.10   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | H24実績按分 |  |  |  |    |
| 集団回収量     | p  | g/人・日 | 58.74  | 50.56  | 54.34  | 56.07  | 53.69  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 推計値     |  |  |  |    |

ごみ排出量の推計（田川市）

| 項目        | 記号 | 単位  | 実績←→推計 |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        | ▼最終目標                                |  |  |  | 備考 |
|-----------|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|--|--|--|----|
|           |    |     | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |                                      |  |  |  |    |
| 行政区域内人口   | n  | 人   | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | 推計値                                  |  |  |  |    |
| 家庭系ごみ     | o  | t/年 | 14,394 | 14,175 | 14,004 | 14,027 | 13,858 | 13,671 | 13,551 | 13,470 | 13,318 | 13,208 | 13,099 | 13,027 | 12,885 | 12,782 | 12,679 | 12,611 | 12,478 | 12,378 | 12,280 | 12,218 | 12,086 | Σ (p~u)                              |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | p  | t/年 | 12,789 | 12,577 | 12,486 | 12,507 | 12,377 | 12,207 | 12,098 | 12,025 | 11,889 | 11,789 | 11,691 | 11,625 | 11,499 | 11,405 | 11,313 | 11,252 | 11,132 | 11,043 | 10,955 | 10,898 | 10,782 | d × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | q  | t/年 | 361    | 377    | 386    | 386    | 382    | 378    | 375    | 373    | 369    | 366    | 364    | 362    | 358    | 356    | 353    | 351    | 348    | 345    | 342    | 341    | 337    | h × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| かん・びん     | r  | t/年 | 715    | 717    | 698    | 704    | 683    | 675    | 670    | 667    | 660    | 655    | 650    | 647    | 640    | 636    | 631    | 628    | 622    | 617    | 612    | 610    | 603    | i × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| ペットボトル    | s  | t/年 | 112    | 109    | 85     | 100    | 88     | 87     | 86     | 85     | 84     | 84     | 83     | 83     | 82     | 81     | 80     | 80     | 79     | 78     | 78     | 78     | 77     | e × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| その他プラスチック | t  | t/年 | 228    | 214    | 181    | 173    | 151    | 149    | 148    | 147    | 145    | 144    | 143    | 142    | 140    | 139    | 138    | 137    | 136    | 135    | 134    | 133    | 131    | f × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 大型ごみ      | u  | t/年 | 189    | 181    | 168    | 157    | 177    | 175    | 174    | 173    | 171    | 170    | 168    | 168    | 166    | 165    | 164    | 163    | 161    | 160    | 159    | 158    | 156    | j × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 直接搬入ごみ    | v  | t/年 | 6,047  | 5,818  | 5,833  | 5,623  | 5,628  | 5,512  | 5,460  | 5,428  | 5,373  | 5,337  | 5,303  | 5,289  | 5,249  | 5,224  | 5,197  | 5,193  | 5,158  | 5,139  | 5,120  | 5,121  | 5,088  | Σ (w~y)                              |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | w  | t/年 | 5,701  | 5,334  | 5,373  | 5,227  | 5,214  | 5,125  | 5,084  | 5,062  | 5,015  | 4,986  | 4,960  | 4,952  | 4,917  | 4,895  | 4,876  | 4,875  | 4,844  | 4,829  | 4,814  | 4,817  | 4,789  | l × (365or366)                       |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | x  | t/年 | 293    | 423    | 418    | 359    | 373    | 350    | 339    | 329    | 321    | 318    | 310    | 304    | 299    | 296    | 288    | 289    | 285    | 281    | 277    | 275    | 270    | n × (365or366)                       |  |  |  |    |
| かん・びん     | y  | t/年 | 53     | 61     | 42     | 37     | 41     | 37     | 37     | 37     | 37     | 33     | 33     | 33     | 33     | 33     | 29     | 29     | 29     | 29     | 29     | 29     | 29     | o × (365or366)                       |  |  |  |    |
| 集団回収量     | z  | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    | 997    | 989    | 984    | 974    | 967    | 960    | 956    | 946    | 939    | 932    | 927    | 918    | 911    | 904    | 900    | 891    | p × a × (365or366) ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |

表-2 施設における処理量の推計結果（現状推移）

| 処理内訳（田川市）               |       |    |     | 実績→推計  |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        |        |        |        |        |        |        | 最終目標▼  |                   | 備考                |       |
|-------------------------|-------|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------|-------------------|-------|
| 項目                      | 構成比   | 記号 | 単位  | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |                   |                   |       |
| 焼却処理量（実績：組合・推計：田川市）     | -     | a  | t/年 | 18,816 | 25,012 | 22,892 | 22,049 | 22,475 | 17,722 | 17,566 | 17,468 | 17,280 | 17,147 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績：b+d+f、推計：c+e+g |       |
| 直接焼却量：組合                | -     | b  | t/年 | 18,066 | 24,019 | 22,304 | 21,299 | 21,952 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | c  | t/年 | 13,339 | 18,209 | 17,101 | 16,088 | 15,864 | 17,332 | 17,182 | 17,087 | 16,904 | 16,775 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績、推計：表-1：p+w     |       |
| 破碎後残渣（焼却処理）：組合          | -     | d  | t/年 | 535    | 801    | 394    | 546    | 290    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | e  | t/年 | 395    | 607    | 302    | 412    | 217    | 212    | 209    | 207    | 205    | 202    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 資源化後残渣（焼却処理）：組合         | -     | f  | t/年 | 215    | 192    | 194    | 204    | 233    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | g  | t/年 | 158    | 145    | 149    | 154    | 174    | 178    | 175    | 174    | 171    | 170    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 焼却残渣：組合                 | -     | h  | t/年 | 2,680  | 3,705  | 3,373  | 3,421  | 3,697  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 15.6% | i  | t/年 | 1,978  | 2,808  | 2,586  | 2,584  | 2,764  | 2,765  | 2,740  | 2,725  | 2,696  | 2,675  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績、推計：a×構成比       |       |
| 新ごみ処理施設：田川市             | -     | j  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 17,019 | 16,943 | 16,777 | 16,658 | 16,543 | 16,479 | 16,325 | 16,218 | 16,111 | 16,056 | 15,907 | k+l               |                   |       |
| 直接焼却量                   | -     | k  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 16,651 | 16,577 | 16,416 | 16,300 | 16,189 | 16,127 | 15,976 | 15,872 | 15,769 | 15,715 | 15,571 | 実績、推計：表-1：p+w     |                   |       |
| 可燃残渣                    | -     | l  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 368    | 366    | 361    | 358    | 354    | 352    | 349    | 346    | 342    | 341    | 336    | 実績                |                   |       |
| 処理後 焼却残渣（全量資源化と仮定）      | -     | m  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 2,655  | 2,643  | 2,617  | 2,599  | 2,581  | 2,571  | 2,547  | 2,530  | 2,513  | 2,505  | 2,481  | a×構成比             |                   |       |
| 資源化又は破碎処理（実績：組合・推計：田川市） | -     | n  | t/年 | 2,153  | 2,328  | 2,200  | 2,149  | 2,131  | 1,615  | 1,595  | 1,579  | 1,558  | 1,542  | 1,525  | 1,514  | 1,496  | 1,486  | 1,469  | 1,460  | 1,445  | 1,432  | 1,419  | 1,413  | 1,395  | 実績：o+q+s、推計：p+r+t |                   |       |
| 不燃ごみ：組合                 | -     | o  | t/年 | 891    | 1,087  | 1,052  | 1,001  | 982    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | p  | t/年 | 654    | 800    | 804    | 745    | 755    | 728    | 714    | 702    | 690    | 684    | 674    | 666    | 657    | 652    | 641    | 640    | 633    | 626    | 619    | 616    | 607    | 表-1：q+x           |                   |       |
| かん・びん：組合                | -     | q  | t/年 | 1,037  | 1,025  | 957    | 960    | 939    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | r  | t/年 | 768    | 778    | 740    | 741    | 724    | 712    | 707    | 704    | 697    | 688    | 683    | 680    | 673    | 669    | 664    | 657    | 651    | 646    | 641    | 639    | 632    | 622               | 表-1：r+y           |       |
| 大型ごみ：組合                 | -     | s  | t/年 | 225    | 216    | 191    | 188    | 210    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | t  | t/年 | 189    | 181    | 168    | 157    | 177    | 175    | 174    | 173    | 171    | 170    | 168    | 168    | 166    | 165    | 164    | 163    | 161    | 160    | 159    | 158    | 156    | 146               | 表-1：u             |       |
| 処理① 直接破碎対象物（破碎処理施設へ）    | -     | u  | t/年 | 413    | 567    | 256    | 382    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 0%    | v  | t/年 | 309    | 428    | 199    | 292    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 資源化施設対象物（資源化施設へ）        | -     | w  | t/年 | 1,740  | 1,761  | 1,944  | 1,767  | 2,208  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 100%  | x  | t/年 | 1,302  | 1,331  | 1,513  | 1,351  | 1,656  | 1,615  | 1,595  | 1,579  | 1,558  | 1,542  | 1,525  | 1,514  | 1,496  | 1,486  | 1,469  | 1,460  | 1,445  | 1,432  | 1,419  | 1,413  | 1,395  | n                 |                   |       |
| 可燃残渣（焼却対象物）             | -     | y  | t/年 | 215    | 192    | 194    | 204    | 233    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 11%   | z  | t/年 | 161    | 145    | 151    | 156    | 174    | 178    | 175    | 174    | 171    | 170    | 168    | 167    | 165    | 163    | 162    | 161    | 159    | 158    | 156    | 155    | 153    | 143               | x×構成比             |       |
| 資源化施設 選別残渣（破碎処理施設へ）     | -     | aa | t/年 | 550    | 895    | 652    | 633    | 706    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 32%   | ab | t/年 | 412    | 676    | 507    | 484    | 528    | 517    | 510    | 505    | 499    | 493    | 488    | 484    | 478    | 476    | 469    | 467    | 462    | 457    | 454    | 453    | 446    | 436               | x-z-ad-af         |       |
| 有価物（処理後再生利用）            | -     | ac | t/年 | 740    | 477    | 904    | 735    | 1,089  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 49%   | ad | t/年 | 553    | 361    | 704    | 562    | 815    | 791    | 782    | 774    | 763    | 756    | 747    | 742    | 733    | 728    | 720    | 715    | 708    | 702    | 695    | 692    | 684    | 674               | x×構成比             |       |
| 埋立物（埋立対象物）              | -     | ae | t/年 | 235    | 197    | 194    | 195    | 180    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 8%    | af | t/年 | 176    | 149    | 151    | 149    | 135    | 129    | 128    | 126    | 125    | 123    | 122    | 121    | 120    | 119    | 118    | 117    | 116    | 115    | 114    | 113    | 112    | 102               | x×構成比             |       |
| 処理①の直接破碎対象物             | -     | ag | t/年 | 413    | 567    | 256    | 382    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | ah | t/年 | 309    | 428    | 199    | 292    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 資源化施設の選別残渣              | -     | ai | t/年 | 550    | 895    | 652    | 633    | 706    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | -     | aj | t/年 | 412    | 676    | 507    | 484    | 528    | 517    | 510    | 505    | 499    | 493    | 488    | 484    | 478    | 476    | 469    | 467    | 462    | 457    | 454    | 453    | 446    | 436               | ab                |       |
| 可燃残渣（焼却対象物）             | -     | ak | t/年 | 535    | 801    | 394    | 546    | 290    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 41%   | al | t/年 | 400    | 604    | 306    | 417    | 217    | 212    | 209    | 207    | 205    | 202    | 200    | 199    | 196    | 195    | 192    | 191    | 190    | 188    | 186    | 186    | 183    | 173               | aj-an-ap          |       |
| 有価物（処理後再生利用）            | -     | am | t/年 | 37     | 67     | 45     | 34     | 27     | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 4%    | an | t/年 | 28     | 51     | 35     | 26     | 20     | 21     | 20     | 20     | 20     | 20     | 20     | 19     | 19     | 19     | 19     | 19     | 18     | 18     | 18     | 18     | 18     | 17                | aj×構成比            |       |
| 埋立物（埋立対象物）              | -     | ao | t/年 | 391    | 594    | 469    | 435    | 389    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |       |
| 田川市                     | 55%   | ap | t/年 | 293    | 449    | 365    | 333    | 291    | 284    | 281    | 278    | 274    | 271    | 268    | 266    | 263    | 262    | 258    | 257    | 254    | 251    | 250    | 249    | 245    | 235               | aj×構成比            |       |
| 独自処理：田川市                | -     | aq | t/年 | 340    | 323    | 266    | 273    | 239    | 236    | 234    | 232    | 229    | 228    | 226    | 225    | 222    | 220    | 218    | 217    | 215    | 213    | 212    | 211    | 208    | 198               | ar+as             |       |
| ペットボトル                  | -     | ar | t/年 | 112    | 109    | 85     | 100    | 88     | 87     | 86     | 85     | 84     | 84     | 83     | 83     | 82     | 81     | 80     | 80     | 79     | 78     | 78     | 78     | 78     | 77                | 77                | 表-1：s |
| その他プラスチック               | -     | as | t/年 | 228    | 214    | 181    | 173    | 151    | 149    | 148    | 147    | 145    | 144    | 143    | 142    | 140    | 139    | 138    | 137    | 136    | 135    | 134    | 133    | 131    | 131               | 表-1：t             |       |
| 最終処分：田川市                | -     | at | t/年 | 2,447  | 3,406  | 3,102  | 3,066  | 3,190  | 3,178  | 3,149  | 3,129  | 3,095  | 3,069  | 3,090  | 3,087  | 3,083  | 3,081  | 3,076  | 3,074  | 3,070  | 3,066  | 3,064  | 3,062  | 3,057  | 3,057             | au+av+aw          |       |
| 焼却残渣                    | -     | au | t/年 | 1,978  | 2,808  | 2,586  | 2,584  | 2,764  | 2,765  | 2,740  | 2,725  | 2,696  | 2,675  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | i                 |       |
| 資源化施設埋立残渣               | -     | av | t/年 | 176    | 149    | 151    | 149    | 135    | 129    | 128    | 126    | 125    | 123    | 122    | 121    | 120    | 119    | 118    | 117    | 116    | 115    | 114    | 113    | 112    | 112               | af                |       |
| 破碎処理施設埋立残渣              | -     | aw | t/年 | 293    | 449    | 365    | 333    | 291    | 284    | 281    | 278    | 274    | 271    | 268    | 266    | 263    | 262    | 258    | 257    | 254    | 251    | 250    | 249    | 245    | 245               | ap                |       |
| 集団回収：田川市                | -     | ax | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    | 997    | 989    | 984    | 974    | 967    | 960    | 956    | 946    | 939    | 932    | 927    | 918    | 911    | 904    | 900    | 891    | 891               | 表-1：z             |       |
| 総排出量（集団回収量含む）           | -     | ay | t/年 | 21,546 | 20,941 | 20,852 | 20,692 | 20,472 | 20,180 | 20,000 | 19,882 | 19,665 | 19,512 | 19,362 | 19,272 | 19,080 | 18,945 | 18,808 | 18,731 | 18,554 | 18,428 | 18,304 | 18,239 | 18,065 | 18,065            | 表-1：o+v+z         |       |
| 直接資源化量                  | -     | az | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | -                 |       |
| 処理後再生利用量                | -     | ba | t/年 | 921    | 735    | 1,005  | 861    | 1,074  | 1,048  | 1,036  | 1,026  | 1,012  | 1,004  | 3,648  | 3,629  | 3,591  | 3,566  | 3,538  | 3,522  | 3,488  | 3,463  | 3,438  | 3,426  | 3,39   |                   |                   |       |

表-3 ごみ排出量将来予測結果（施策実施）

1人1日当たりのごみ排出量の推計（田川市）

| 項目           | 記号  | 単位    | 実績←→推計 |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        | ▼最終目標         |  |  |  | 備考 |
|--------------|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|--|--|--|----|
|              |     |       | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |               |  |  |  |    |
| 行政区域内人口      | a   | 人     | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | 表-1 : a       |  |  |  |    |
| 家庭系ごみ        | b   | g/人・日 | 765.11 | 755.95 | 749.70 | 754.85 | 754.56 | 750.59 | 746.48 | 742.53 | 738.70 | 734.95 | 731.28 | 727.65 | 724.09 | 720.57 | 717.07 | 713.61 | 710.19 | 706.78 | 703.40 | 700.04 | 697.03 | c+d+e+f+g+h   |  |  |  |    |
| 可燃ごみ         | c   | g/人・日 | 679.79 | 670.73 | 668.44 | 673.05 | 673.92 | 670.06 | 665.96 | 662.01 | 658.18 | 654.43 | 650.76 | 647.13 | 643.57 | 640.05 | 636.56 | 633.10 | 629.68 | 626.27 | 622.89 | 619.53 | 616.52 | (c-1)-(c-3)   |  |  |  |    |
| 可燃ごみ（現状推移）   | c-1 | g/人・日 | -      | -      | -      | -      | -      | 670.06 | 669.04 | 668.16 | 667.39 | 666.70 | 666.08 | 665.50 | 664.98 | 664.50 | 664.05 | 663.63 | 663.24 | 662.86 | 662.51 | 662.17 | 661.86 | 表-1 : d       |  |  |  |    |
| 減量目標値        | c-2 | -     | -      | -      | -      | -      | -      | 0.0%   | 0.5%   | 0.9%   | 1.4%   | 1.8%   | 2.3%   | 2.8%   | 3.2%   | 3.7%   | 4.1%   | 4.6%   | 5.1%   | 5.5%   | 6.0%   | 6.4%   | 減量目標   |               |  |  |  |    |
| 減量化量         | c-3 | g/人・日 | -      | -      | -      | -      | -      | ▲0.00  | ▲3.08  | ▲6.15  | ▲9.21  | ▲12.27 | ▲15.32 | ▲18.37 | ▲21.41 | ▲24.45 | ▲27.49 | ▲30.53 | ▲33.56 | ▲36.59 | ▲39.62 | ▲42.64 | ▲45.34 | (c-1) × (c-2) |  |  |  |    |
| 不燃ごみ         | d   | g/人・日 | 19.19  | 20.11  | 20.66  | 20.77  | 20.80  | 20.73  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.72  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 20.71  | 表-1 : h       |  |  |  |    |
| かん・びん        | e   | g/人・日 | 38.01  | 38.24  | 37.37  | 37.89  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | 37.19  | H24実績を維持      |  |  |  |    |
| ペットボトル       | f   | g/人・日 | 5.95   | 5.81   | 4.55   | 5.38   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | 4.79   | H24実績を維持      |  |  |  |    |
| その他プラスチック    | g   | g/人・日 | 12.12  | 11.41  | 9.69   | 9.31   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | 8.22   | H24実績を維持      |  |  |  |    |
| 大型ごみ         | h   | g/人・日 | 10.05  | 9.65   | 8.99   | 8.45   | 9.64   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 9.60   | 表-1 : j       |  |  |  |    |
| 直接搬入ごみ       | i   | t/日   | 16.57  | 15.94  | 15.99  | 15.36  | 15.41  | 15.10  | 14.91  | 14.73  | 14.57  | 14.43  | 14.29  | 14.16  | 14.05  | 13.93  | 13.82  | 13.72  | 13.62  | 13.52  | 13.43  | 13.34  | 13.24  | (i-1)-(i-3)   |  |  |  |    |
| 直接搬入ごみ（現状推移） | i-1 | t/日   | -      | -      | -      | -      | -      | 15.10  | 14.96  | 14.83  | 14.72  | 14.62  | 14.53  | 14.45  | 14.38  | 14.31  | 14.24  | 14.19  | 14.13  | 14.08  | 14.03  | 13.99  | 13.94  | 表-1 : k       |  |  |  |    |
| 減量目標値        | i-2 | -     | -      | -      | -      | -      | -      | 0.0%   | 0.3%   | 0.7%   | 1.0%   | 1.3%   | 1.7%   | 2.0%   | 2.3%   | 2.6%   | 3.0%   | 3.3%   | 3.6%   | 4.0%   | 4.3%   | 4.6%   | 減量目標   |               |  |  |  |    |
| 減量化量         | i-3 | t/日   | -      | -      | -      | -      | -      | ▲0.00  | ▲0.05  | ▲0.10  | ▲0.15  | ▲0.19  | ▲0.24  | ▲0.29  | ▲0.33  | ▲0.38  | ▲0.42  | ▲0.47  | ▲0.51  | ▲0.56  | ▲0.60  | ▲0.65  | ▲0.70  | (i-1) × (i-2) |  |  |  |    |
| 可燃ごみ         | j   | t/日   | 15.62  | 14.61  | 14.72  | 14.28  | 14.28  | 14.04  | 13.88  | 13.74  | 13.60  | 13.48  | 13.36  | 13.26  | 13.16  | 13.05  | 12.96  | 12.88  | 12.79  | 12.70  | 12.62  | 12.54  | 12.46  | i × H24構成比    |  |  |  |    |
| 不燃ごみ         | k   | t/日   | 0.80   | 1.16   | 1.15   | 0.98   | 1.02   | 0.96   | 0.93   | 0.89   | 0.87   | 0.86   | 0.84   | 0.81   | 0.80   | 0.79   | 0.77   | 0.76   | 0.75   | 0.74   | 0.73   | 0.72   | 0.70   | i × H24構成比    |  |  |  |    |
| かん・びん        | l   | t/日   | 0.15   | 0.17   | 0.12   | 0.10   | 0.11   | 0.10   | 0.10   | 0.10   | 0.10   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.09   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | 0.08   | i × H24構成比    |  |  |  |    |
| 集団回収量        | m   | g/人・日 | 58.74  | 50.56  | 54.34  | 56.07  | 53.69  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 54.70  | 推計値           |  |  |  |    |

ごみ排出量の推計（田川市）

| 項目        | 記号 | 単位  | 実績←→推計 |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        | ▼最終目標                         |  |  |  | 備考 |
|-----------|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------------------|--|--|--|----|
|           |    |     | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |                               |  |  |  |    |
| 行政区域内人口   | n  | 人   | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | 推計値                           |  |  |  |    |
| 家庭系ごみ     | o  | t/年 | 14,394 | 14,175 | 14,004 | 14,027 | 13,858 | 13,674 | 13,498 | 13,364 | 13,160 | 12,996 | 12,835 | 12,711 | 12,521 | 12,367 | 12,216 | 12,100 | 11,920 | 11,774 | 11,631 | 11,521 | 11,355 | b × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | p  | t/年 | 12,789 | 12,577 | 12,486 | 12,507 | 12,377 | 12,206 | 12,041 | 11,915 | 11,726 | 11,572 | 11,422 | 11,303 | 11,129 | 10,985 | 10,843 | 10,735 | 10,569 | 10,432 | 10,300 | 10,196 | 10,044 | o - Σ (q~v)                   |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | q  | t/年 | 361    | 377    | 386    | 386    | 382    | 378    | 375    | 373    | 369    | 366    | 364    | 362    | 358    | 356    | 353    | 351    | 348    | 345    | 342    | 341    | 337    | d × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| かん・びん     | r  | t/年 | 715    | 717    | 698    | 704    | 683    | 678    | 672    | 669    | 663    | 658    | 653    | 650    | 643    | 638    | 634    | 631    | 624    | 620    | 615    | 612    | 606    | e × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| ペットボトル    | s  | t/年 | 112    | 109    | 85     | 100    | 88     | 87     | 86     | 85     | 85     | 84     | 84     | 83     | 82     | 82     | 81     | 80     | 80     | 79     | 79     | 79     | 78     | f × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| その他プラスチック | t  | t/年 | 228    | 214    | 181    | 173    | 151    | 150    | 149    | 148    | 146    | 145    | 144    | 144    | 142    | 141    | 140    | 139    | 138    | 137    | 136    | 135    | 134    | g × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 大型ごみ      | u  | t/年 | 189    | 181    | 168    | 157    | 177    | 175    | 174    | 173    | 171    | 170    | 168    | 168    | 166    | 165    | 164    | 163    | 161    | 160    | 159    | 158    | 156    | h × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |
| 直接搬入ごみ    | v  | t/年 | 6,047  | 5,818  | 5,833  | 5,623  | 5,628  | 5,512  | 5,442  | 5,391  | 5,318  | 5,267  | 5,216  | 5,183  | 5,128  | 5,084  | 5,044  | 5,022  | 4,971  | 4,935  | 4,902  | 4,882  | 4,833  | n × 365                       |  |  |  |    |
| 可燃ごみ      | w  | t/年 | 5,701  | 5,334  | 5,373  | 5,227  | 5,214  | 5,125  | 5,066  | 5,028  | 4,963  | 4,920  | 4,876  | 4,854  | 4,803  | 4,763  | 4,730  | 4,715  | 4,668  | 4,636  | 4,607  | 4,589  | 4,548  | w-y-z                         |  |  |  |    |
| 不燃ごみ      | x  | t/年 | 293    | 423    | 418    | 359    | 373    | 350    | 339    | 326    | 318    | 314    | 307    | 296    | 292    | 288    | 281    | 278    | 274    | 270    | 266    | 264    | 256    | l × 365                       |  |  |  |    |
| かん・びん     | y  | t/年 | 53     | 61     | 42     | 37     | 41     | 37     | 37     | 37     | 37     | 33     | 33     | 33     | 33     | 33     | 33     | 29     | 29     | 29     | 29     | 29     | 29     | m × 365                       |  |  |  |    |
| 集団回収量     | z  | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    | 997    | 989    | 984    | 974    | 967    | 960    | 956    | 946    | 939    | 932    | 927    | 918    | 911    | 904    | 900    | 891    | i × a × 365 ÷ 10 <sup>6</sup> |  |  |  |    |

表-4 施設における処理量の推計結果（減量目標値：施策実施）

| 処理内訳（田川市）               |       |    |     | 実績←推計  |        |        |        |        |        |        |        |        |        | ▼中間目標  |        |        |        |        |        |        |        |        |        | 最終目標▼  |                   |                   |          | 備考 |
|-------------------------|-------|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------|-------------------|----------|----|
| 項目                      | 構成比   | 記号 | 単位  | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    |                   |                   |          |    |
| 焼却処理量（実績：組合・推計：田川市）     | -     | a  | t/年 | 18,816 | 25,012 | 22,892 | 22,049 | 22,475 | 17,721 | 17,492 | 17,324 | 17,065 | 16,864 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績：b+d+f、推計：c+e+g |          |    |
| 直接焼却量：組合                | -     | b  | t/年 | 18,066 | 24,019 | 22,304 | 21,299 | 21,952 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | c  | t/年 | 13,339 | 18,209 | 17,101 | 16,088 | 15,864 | 17,331 | 17,107 | 16,943 | 16,689 | 16,492 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績、推計：表-3：p+w     |          |    |
| 破碎後残渣（焼却処理）：組合          | -     | d  | t/年 | 535    | 801    | 394    | 546    | 290    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | e  | t/年 | 395    | 607    | 302    | 412    | 217    | 212    | 209    | 207    | 205    | 202    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | al                |          |    |
| 資源化後残渣（焼却処理）：組合         | -     | f  | t/年 | 215    | 192    | 194    | 204    | 233    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | g  | t/年 | 158    | 145    | 149    | 154    | 174    | 178    | 176    | 174    | 171    | 170    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | z                 |          |    |
| 処理後 焼却残渣：組合             | -     | h  | t/年 | 2,680  | 3,705  | 3,373  | 3,421  | 3,697  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 15.6% | i  | t/年 | 1,978  | 2,808  | 2,586  | 2,584  | 2,764  | 2,764  | 2,729  | 2,703  | 2,662  | 2,631  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績、推計：a×構成比       |          |    |
| 新ごみ処理施設：田川市             | -     | j  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 16,666 | 16,521 | 16,292 | 16,105 | 15,926 | 15,800 | 15,584 | 15,412 | 15,247 | 15,123 | 14,925 | k+l               |                   |          |    |
| 直接焼却量                   | -     | k  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 16,298 | 16,157 | 15,932 | 15,748 | 15,573 | 15,450 | 15,237 | 15,068 | 14,907 | 14,785 | 14,592 | 実績、推計：表-3：p+w     |                   |          |    |
| 可燃残渣                    | -     | l  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 368    | 364    | 360    | 357    | 353    | 350    | 347    | 344    | 340    | 338    | 333    | al+z              |                   |          |    |
| 処理後 焼却残渣（全量資源化と仮定）      | -     | m  | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 2,600  | 2,577  | 2,542  | 2,512  | 2,484  | 2,465  | 2,431  | 2,404  | 2,379  | 2,359  | 2,328  | a×構成比             |                   |          |    |
| 資源化又は破碎処理（実績：組合・推計：田川市） | -     | n  | t/年 | 2,153  | 2,328  | 2,200  | 2,149  | 2,131  | 1,618  | 1,597  | 1,578  | 1,558  | 1,541  | 1,525  | 1,509  | 1,492  | 1,480  | 1,465  | 1,452  | 1,436  | 1,424  | 1,411  | 1,404  | 1,384  | 実績：o+q+s、推計：p+r+t |                   |          |    |
| 不燃ごみ：組合                 | -     | o  | t/年 | 891    | 1,087  | 1,052  | 1,001  | 982    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | p  | t/年 | 654    | 800    | 804    | 745    | 755    | 728    | 714    | 699    | 687    | 680    | 671    | 658    | 650    | 644    | 634    | 629    | 622    | 615    | 608    | 605    | 593    | 593               | 表-3：q+x           |          |    |
| かん・びん：組合                | -     | q  | t/年 | 1,037  | 1,025  | 957    | 960    | 939    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | r  | t/年 | 768    | 778    | 740    | 741    | 724    | 715    | 709    | 706    | 700    | 691    | 686    | 683    | 676    | 671    | 667    | 660    | 653    | 649    | 644    | 641    | 635    | 635               | 表-3：r+y           |          |    |
| 大型ごみ：組合                 | -     | s  | t/年 | 225    | 216    | 191    | 188    | 210    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | t  | t/年 | 189    | 181    | 168    | 157    | 177    | 175    | 174    | 173    | 171    | 170    | 168    | 168    | 166    | 165    | 164    | 163    | 161    | 160    | 159    | 158    | 156    | 156               | 表-3：u             |          |    |
| 直接破碎対象物（破碎処理施設へ）        | -     | u  | t/年 | 413    | 567    | 256    | 382    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 0%    | v  | t/年 | 309    | 428    | 199    | 292    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 資源化施設対象物（資源化施設へ）        | -     | w  | t/年 | 1,740  | 1,761  | 1,944  | 1,767  | 2,131  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 100%  | x  | t/年 | 1,302  | 1,331  | 1,513  | 1,351  | 1,656  | 1,618  | 1,597  | 1,578  | 1,558  | 1,541  | 1,525  | 1,509  | 1,492  | 1,480  | 1,465  | 1,452  | 1,436  | 1,424  | 1,411  | 1,404  | 1,384  | h                 |                   |          |    |
| 可燃残渣（焼却対象物）             | -     | y  | t/年 | 215    | 192    | 194    | 204    | 233    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 11%   | z  | t/年 | 161    | 145    | 151    | 156    | 174    | 178    | 176    | 174    | 171    | 170    | 168    | 166    | 164    | 163    | 161    | 160    | 158    | 157    | 155    | 154    | 152    | 152               | x×構成比             |          |    |
| 選別残渣（破碎処理施設へ）           | -     | aa | t/年 | 550    | 895    | 652    | 633    | 706    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 32%   | ab | t/年 | 412    | 676    | 507    | 484    | 528    | 518    | 510    | 505    | 499    | 493    | 488    | 483    | 478    | 474    | 469    | 465    | 459    | 455    | 452    | 450    | 443    | 443               | x-z-ad-af         |          |    |
| 有価物（処理後再生利用）            | -     | ac | t/年 | 740    | 477    | 904    | 735    | 1,089  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 49%   | ad | t/年 | 553    | 361    | 704    | 562    | 815    | 793    | 783    | 773    | 763    | 755    | 747    | 739    | 731    | 725    | 718    | 711    | 704    | 698    | 691    | 688    | 678    | 678               | x×構成比             |          |    |
| 埋立物（埋立対象物）              | -     | ae | t/年 | 235    | 197    | 194    | 195    | 180    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 8%    | af | t/年 | 176    | 149    | 151    | 149    | 135    | 129    | 128    | 126    | 125    | 123    | 122    | 121    | 119    | 118    | 117    | 116    | 115    | 114    | 113    | 112    | 111    | 111               | x×構成比             |          |    |
| 処理①の直接破碎対象物             | -     | ag | t/年 | 413    | 567    | 256    | 382    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | ah | t/年 | 309    | 428    | 199    | 292    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 資源化施設の選別残渣              | -     | ai | t/年 | 550    | 895    | 652    | 633    | 706    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | -     | aj | t/年 | 412    | 676    | 507    | 484    | 528    | 518    | 510    | 505    | 499    | 493    | 488    | 483    | 478    | 474    | 469    | 465    | 459    | 455    | 452    | 450    | 443    | 443               | ab                |          |    |
| 可燃残渣（焼却対象物）             | -     | ak | t/年 | 535    | 801    | 394    | 546    | 290    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 41%   | al | t/年 | 400    | 604    | 306    | 417    | 217    | 212    | 209    | 207    | 205    | 202    | 200    | 198    | 196    | 194    | 192    | 190    | 189    | 187    | 185    | 184    | 181    | 181               | aj-an-ap          |          |    |
| 有価物（処理後再生利用）            | -     | am | t/年 | 37     | 67     | 45     | 34     | 27     | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 4%    | an | t/年 | 28     | 51     | 35     | 26     | 20     | 21     | 20     | 20     | 20     | 20     | 20     | 19     | 19     | 19     | 19     | 19     | 18     | 18     | 18     | 18     | 18     | 18                | aj×構成比            |          |    |
| 埋立物（埋立対象物）              | -     | ao | t/年 | 391    | 594    | 435    | 389    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | 実績                |          |    |
| 田川市                     | 55%   | ap | t/年 | 293    | 449    | 365    | 333    | 291    | 285    | 281    | 278    | 274    | 271    | 268    | 266    | 263    | 261    | 258    | 256    | 252    | 250    | 249    | 248    | 244    | 244               | aj×構成比            |          |    |
| 独自処理：田川市                | -     | aq | t/年 | 340    | 323    | 266    | 273    | 239    | 237    | 236    | 234    | 231    | 230    | 228    | 228    | 225    | 223    | 222    | 220    | 218    | 217    | 215    | 214    | 212    | 212               | ar+as             |          |    |
| ペットボトル                  | -     | ar | t/年 | 112    | 109    | 85     | 100    | 88     | 87     | 86     | 85     | 85     | 84     | 84     | 83     | 82     | 82     | 81     | 80     | 80     | 79     | 79     | 79     | 78     | 78                | 表-3：s             |          |    |
| その他プラスチック               | -     | as | t/年 | 228    | 214    | 181    | 173    | 151    | 150    | 149    | 148    | 146    | 145    | 144    | 144    | 142    | 141    | 140    | 139    | 138    | 137    | 136    | 135    | 134    | 134               | 表-3：t             |          |    |
| 最終処分：田川市                | -     | at | t/年 | 2,447  | 3,406  | 3,102  | 3,066  | 3,190  | 3,178  | 3,138  | 3,107  | 3,061  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025  | 3,025             | 3,025             | au+av+aw |    |
| 焼却残渣                    | -     | au | t/年 | 1,978  | 2,808  | 2,586  | 2,584  | 2,764  | 2,764  | 2,729  | 2,703  | 2,662  | 2,631  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | -                 | i        |    |
| 資源化施設埋立残渣               | -     | av | t/年 | 176    | 149    | 151    | 149    | 135    | 129    | 128    | 126    | 125    | 123    | 122    | 121    | 119    | 118    | 117    | 116    | 115    | 114    | 113    | 112    | 111    | 111               | af                |          |    |
| 破碎処理施設埋立残渣              | -     | aw | t/年 | 293    | 449    | 365    | 333    | 291    | 285    | 281    | 278    | 274    | 271    | 268    | 266    | 263    | 261    | 258    | 256    | 252    | 250    | 249    | 248    | 244    | 244               | ap                |          |    |
| 集団回収：田川市                | -     | ax | t/年 | 1,105  | 948    | 1,015  | 1,042  | 986    | 997    | 989    | 984    | 974    | 967    | 960    | 956    | 946    | 939    | 932    | 927    | 918    | 911    | 904    | 900    | 891    | 891               | 表-3：z             |          |    |
| 総排出量（集団回収量含む）           | -     | ay | t/年 | 21,546 | 20,941 | 20,852 | 20,692 | 20,472 | 20,183 | 19,929 | 19,739 | 19,452 | 19,230 | 19,011 | 18,850 | 18,595 | 18,390 | 18,192 | 18,049 | 17,809 | 17,620 | 17,437 | 17,303 | 17,079 | 17,079            | 表-3：o+v+z         |          |    |
| 直接資源化量                  | -     | az | t/年 | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                 | -                 |          |    |
| 処理後再生利用量                | -     | ba | t/年 | 921    | 735    | 1,005  | 861    | 1,074  | 1,051  | 1,039  | 1,027  | 1,014  | 1,005  | 3,595  | 3,563  | 3,517  | 3,479  | 3,443  | 3,415  | 3,371  | 3,337  | 3,303  |        |        |                   |                   |          |    |

---

## 推計結果（生活排水処理）

---

生活排水処理の実績（田川市）

| 年度<br>項目     | 年     | 記号 | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | 備考                                    |
|--------------|-------|----|--------|--------|--------|--------|--------|---------------------------------------|
|              |       |    | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   |                                       |
| 行政区域内人口      | 人     | a  | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 3月末人口                                 |
| 計画処理区域内人口    | 人     | b  | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 3月末人口                                 |
| 非水洗化人口       | 人     | c  | 19,492 | 19,090 | 18,661 | 18,090 | 17,565 | d+e                                   |
| し尿収集人口       | 人     | d  | 19,287 | 18,901 | 18,488 | 17,933 | 17,424 | 環境省実態調査票                              |
| 自家処理人口       | 人     | e  | 205    | 189    | 173    | 157    | 141    | 環境省実態調査票                              |
| 水洗化人口        | 人     | f  | 32,051 | 32,283 | 32,515 | 32,682 | 32,752 | g+h+i                                 |
| 公共下水道人口      | 人     | g  | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 環境省実態調査票                              |
| コミュニティプラント人口 | 人     | h  | 598    | 637    | 681    | 716    | 766    | 環境省実態調査票                              |
| 浄化槽人口        | 人     | i  | 31,453 | 31,646 | 31,834 | 31,966 | 31,986 | j+n                                   |
| 合併浄化槽人口      | 人     | j  | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 | k+l+m                                 |
| 合併浄化槽人口      | 人     | k  | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 | 環境省実態調査票                              |
| 農業集落排水人口     | 人     | l  | -      | -      | -      | -      | -      | -                                     |
| 漁業集落排水人口     | 人     | m  | -      | -      | -      | -      | -      | -                                     |
| 単独浄化槽人口      | 人     | n  | 4,324  | 4,174  | 4,031  | 4,016  | 3,985  | a-c-g-h-j                             |
| 総排出量         | kl/年  | o  | 51,786 | 52,061 | 52,828 | 52,136 | 51,929 | p+q                                   |
| し尿           | kl/年  | p  | 21,150 | 21,317 | 20,879 | 20,220 | 20,252 | 環境省実態調査票                              |
| 浄化槽汚泥        | kl/年  | q  | 30,636 | 30,744 | 31,949 | 31,916 | 31,677 | 環境省実態調査票                              |
| 原単位          | l/人・日 | r  | 2.76   | 2.79   | 2.84   | 2.82   | 2.84   | $o \div (d+h+i) \div 365 \times 10^3$ |
| し尿           | l/人・日 | s  | 3.00   | 3.09   | 3.09   | 3.08   | 3.18   | $p \div d \div 365 \times 10^3$       |
| 浄化槽汚泥        | l/人・日 | t  | 2.61   | 2.61   | 2.69   | 2.67   | 2.64   | $q \div (h+i) \div 365 \times 10^3$   |

表-1 生活排水処理の将来予測結果

生活排水処理の実績（田川市）

| 項目               | 年度    | 記号 | H20    | H21    | H22    | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | H31    | H32    | H33    | H34    | H35    | H36    | H37    | H38    | H39    | H40    | 備考                        |
|------------------|-------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------------------|
|                  |       |    | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   | 2023   | 2024   | 2025   | 2026   | 2027   |                           |
| 行政区域内人口          | 人     | a  | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | 推計結果                      |
| 計画処理区域内人口        | 人     | b  | 51,543 | 51,373 | 51,176 | 50,772 | 50,317 | 49,912 | 49,541 | 49,173 | 48,808 | 48,446 | 48,086 | 47,729 | 47,375 | 47,023 | 46,674 | 46,327 | 45,983 | 45,642 | 45,303 | 44,967 | 44,633 | a                         |
| 非水洗化人口           | 人     | c  | 19,492 | 19,090 | 18,661 | 18,090 | 17,565 | 16,937 | 16,254 | 15,644 | 15,081 | 14,534 | 13,989 | 13,447 | 13,410 | 13,372 | 13,031 | 12,696 | 12,373 | 12,059 | 11,750 | 11,454 | 11,165 | d+e                       |
| し尿収集人口           | 人     | d  | 19,287 | 18,901 | 18,488 | 17,933 | 17,424 | 16,801 | 16,124 | 15,518 | 14,960 | 14,417 | 13,877 | 13,339 | 13,302 | 13,265 | 12,926 | 12,594 | 12,274 | 11,962 | 11,656 | 11,362 | 11,075 | H24実績比                    |
| 自家処理人口           | 人     | e  | 205    | 189    | 173    | 157    | 141    | 136    | 130    | 126    | 121    | 117    | 112    | 108    | 108    | 107    | 105    | 102    | 99     | 97     | 94     | 92     | 90     | H24実績比                    |
| 水洗化人口            | 人     | f  | 32,051 | 32,283 | 32,515 | 32,682 | 32,752 | 32,975 | 33,287 | 33,529 | 33,727 | 33,912 | 34,097 | 34,282 | 33,965 | 33,651 | 33,643 | 33,631 | 33,610 | 33,583 | 33,553 | 33,513 | 33,468 | g+j+k                     |
| 公共下水道人口          | 人     | g  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 2,318  | 4,207  | 5,192  | 5,577  | 6,687  | 7,048  | 9,746  | 10,065 | 10,413 | h+i                       |
| くみ取り及び浄化槽等切り替え人口 | 人     | h  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 376    | 984    | 1,441  | 1,875  | 2,319  | 2,739  | 3,188  | 3,600  | 4,041  | 計画値                       |
| 大型浄化槽切り替え人口      | 人     | i  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 1,942  | 3,223  | 3,751  | 3,702  | 4,368  | 4,309  | 6,558  | 6,465  | 6,372  | 計画値                       |
| コミュニティプラント人口     | 人     | j  | 598    | 637    | 681    | 716    | 766    | 776    | 782    | 783    | 783    | 784    | 784    | 784    | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | 計画値                       |
| 浄化槽人口            | 人     | k  | 31,453 | 31,646 | 31,834 | 31,966 | 31,986 | 32,199 | 32,505 | 32,746 | 32,944 | 33,128 | 33,313 | 33,498 | 31,647 | 29,444 | 28,451 | 28,054 | 26,923 | 26,535 | 23,807 | 23,448 | 23,055 | l+o                       |
| 浄化槽人口            | 人     | l  | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 | 28,356 | 28,817 | 29,197 | 29,523 | 29,831 | 30,139 | 30,447 | 28,604 | 26,410 | 25,495 | 25,174 | 24,115 | 23,800 | 21,140 | 20,850 | 20,523 | m+n                       |
| 浄化槽人口            | 人     | m  | 27,129 | 27,472 | 27,803 | 27,950 | 28,001 | 28,356 | 28,817 | 29,197 | 29,523 | 29,831 | 30,139 | 30,447 | 28,604 | 26,410 | 25,495 | 25,174 | 24,115 | 23,800 | 21,140 | 20,850 | 20,523 | 計画値                       |
| 集落排水処理施設人口       | 人     | n  | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -                         |
| みなし浄化槽人口         | 人     | o  | 4,324  | 4,174  | 4,031  | 4,016  | 3,985  | 3,843  | 3,688  | 3,549  | 3,421  | 3,297  | 3,174  | 3,051  | 3,043  | 3,034  | 2,956  | 2,880  | 2,808  | 2,735  | 2,667  | 2,598  | 2,532  | a-c-g-j-l                 |
| 汚水衛生処理率          | %     | p  | 53.8%  | 54.7%  | 55.7%  | 56.5%  | 57.2%  | 58.4%  | 59.7%  | 61.0%  | 62.1%  | 63.2%  | 64.3%  | 65.4%  | 65.3%  | 65.1%  | 65.7%  | 66.4%  | 67.0%  | 67.6%  | 68.2%  | 68.8%  | 69.3%  | (g+j+l)÷a                 |
| 総排出量             | kl/年  | q  | 51,786 | 52,061 | 52,828 | 52,136 | 51,929 | 51,396 | 50,912 | 50,581 | 49,986 | 49,535 | 49,087 | 48,775 | 46,051 | 43,877 | 42,522 | 41,868 | 40,287 | 39,550 | 36,556 | 35,966 | 35,155 | r+s                       |
| し尿               | kl/年  | r  | 21,150 | 21,317 | 20,879 | 20,220 | 20,252 | 19,501 | 18,715 | 18,061 | 17,364 | 16,734 | 16,107 | 15,525 | 15,440 | 15,397 | 15,003 | 14,658 | 14,246 | 13,884 | 13,529 | 13,224 | 12,855 | u×d×(365or366)÷1000       |
| 浄化槽汚泥            | kl/年  | s  | 30,636 | 30,744 | 31,949 | 31,916 | 31,677 | 31,895 | 32,197 | 32,520 | 32,622 | 32,801 | 32,980 | 33,250 | 30,611 | 28,480 | 27,519 | 27,210 | 26,041 | 25,666 | 23,027 | 22,742 | 22,300 | v×(j+k)×(365or366)÷1000   |
| 原単位              | l/人・日 | t  | 2.76   | 2.79   | 2.84   | 2.82   | 2.84   | 2.83   | 2.82   | 2.83   | 2.81   | 2.81   | 2.80   | 2.81   | 2.81   | 2.81   | 2.82   | 2.82   | 2.82   | 2.81   | 2.82   | 2.83   | 2.82   | q÷(d+j+k)÷(365or366)×1000 |
| し尿               | l/人・日 | u  | 3.00   | 3.09   | 3.09   | 3.08   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | 3.18   | H24実績一定                   |
| 浄化槽汚泥            | l/人・日 | v  | 2.62   | 2.61   | 2.69   | 2.67   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | 2.65   | H24実績一定                   |